京城日報 夕刊
發行兼編輯人 … 印刷人 小川三之介
京城府太平通一丁目 發行所 合資會社 京城日報社

總督府 蔘精 發賣元 貴生堂藥品店 電本一三八

畏くも宮廷豫算 五百萬圓の大減額
斯る減額は前例のないこと 叡慮の程かしこし

【東京電話】昭和三年度宮廷豫算はこの程漸く出揃つて目下内藏寮で査定中であるが、本年度に比し二割五分強の大減額であるといふ。元來宮廷豫算は二千萬圓内外で本年度の豫算は一千九百五十萬圓であつたから二割五分減即ち五百萬圓の減額である、内藏寮で査定が濟むと一應宮廷豫算調査會の西園寺公の諮詢を經た上、來月下旬正式に豫算委員會を開き決定するのであるが、五百萬圓の減額といふことは宮廷豫算編成に例のないことで、かゝる削減を行ふに至つたのは畏き邊りから明年は御大典もあり臨時支出も大きいから諸事節約する樣にとの御沙汰があつたのでもあるが、[illegible]の改築や諸儀式などが特に影響したものである、宮廷豫算は一般豫算と異り來年一月一日から實施されるものである

解散を目標とするか 非解散で行くか？
―豫算編成の根本方針― 政府は之から決める

【東京電話】政府は來年度豫算編成に際し、端しなくも關係面に來年度豫算は次ぎの議會解散を目標として編成するか、非解散の方針で進むか、のいはゆる議會政策について未だ意見の一致を缺き、從つて豫算編成の根本方針もなほ決定せぬ趨勢である、即ち第一回の普選議會以來この根本問題に關し田中首相を中心としてしばしば論議されてゐる、その主張は次ぎの如し

解散論者

政友會は第二黨として内閣を組織したのであるから次の議會解散は既定の事實である、[illegible]これを前提としてなしたものである、ゆゑに多年の主張した地方分權、之に伴ふ地租委讓その他の積極政策を眞向に振りかざし斷行すべきで、これ等積極政策實現を延期する消極的な事なかれ主義の豫算を編成する如きは政友會は多年の主張を裏切るものとして世論の囂々たる攻撃を受くるに至るであらう、ゆゑに來年度豫算は解散豫算を編成すべきである

非解散論者

解散は好んでなすべきでない、次ぎの議會が終始平和の内に經過すればこれに越したことはない、現下の政友會の勢ひを以つてすれば百九十一名の議席は[illegible]二百名乃至二百十五名位に増加するは決して難事でない、それに中正俱樂部を語らへば大した無理をせず無事通過しうる

自然增收は見込めぬ
三土藏相から 田中首相に諒解を求む

【東京電報】三土藏相は十日午後四時田中首相を訪問し、明年度歲入見込みはこれまでの調査によれば經常收入において昨年に比し六百萬以上の減收となるので、明年度豫算編成の財源に自然增收を見込むことは到底不可能である旨詳述し、既定經費節約の必要を力說し、十一日の閣議における各閣僚の新規政策要求に對する首相の善處方を依賴した

先ぶれの齋藤理事
先づ歸京

【東京電報】滿鐵齋藤理事は十日午後八時二十分東京驛着列車で入京したが、[illegible]京したのは、山本氏が[illegible]るからその以前に[illegible]長就任の正式挨拶をするためである

諒解に止め具體提議はせぬ
山本社長の張氏訪問

【北京十日發聯合】[illegible]たる山本滿鐵社長の[illegible]る就任挨拶[illegible]と知らる、山本社長は芳澤公使と二人切りで二時間余にわたり會談をなし午後四時[illegible]に[illegible]張作霖氏との會見につき[illegible]は十一日午後の[illegible]であるが、張氏訪問の際は[illegible]基本的[illegible]に止め、[illegible]時期を見て北京にて芳澤公使、宇[illegible]につき[illegible]る

[illegible]京したが、右は山本滿鐵社長が[illegible]任後[illegible]の結果と[illegible]總備に[illegible]すべき[illegible]を決定したるにつき、この[illegible]に田中[illegible]と[illegible]なき意見を交換する必要あり、二、三日中に北京を[illegible]ると共に今月中に歸京することとなつたにつき[illegible]

日路漁業協定 假調印を了る
田中大使とカラハン氏

【モスコー十日發聯合】かねて田中大使とソヴエト・ロシヤ外交次長カラハン氏との間に行はれてゐた日露漁業交渉はいよいよ圓滿なる解決に到達して、右協定附屬條約を十日兩氏の間に假調印さる

、政友會の積極政策も大勢に鑑み[illegible]の趨勢を考慮して[illegible]を[illegible]るべきで、この趣旨に基づき來年度豫算を編成すべきである
この根本方針の決定如何により來年度豫算の編成方針も決するわけである

農學校出の農業自營
校長會議より文書で答申

[illegible]公立農業學校長協議會に對する本府の諮問第一、公立農業學校生徒をして卒業後農業を自營せしむる具體的方策如何に關する答申案は出席校長中より委員を選び[illegible]を完了したので直に文書を以て答申の手續きをとつた

辭令

朝鮮公立高等女學校長 屋形友助
公立高普教諭 岩村俊雄
公立高普校長 齋藤欽二
北支那及滿洲へ出張を命ず 朝鮮總督府囑託 森山秀雄
鹿兒島長崎及東京へ出張を命ず 府技師 伊佐山伊三郎
京畿道在勤を命ず 朝鮮總督府技手（六）

煙草會社の初代社長決る
富籤を引き當てた高木德彌氏
專務は松井信助氏 支配人は西田三郎氏と內定している

[illegible]十七總代參集し[illegible]の字句[illegible]を行つた上、[illegible]を保つために[illegible]同旅館に一同移つて、同所で社長の詮衡を行ひ、先づ社長は民間より選任する事に決し、民間側とは六十一名の元煙草耕作業者中に限定した、專務には[illegible]松井信助氏を適當となし、支配人は[illegible]に[illegible]西田[illegible]を適任とする事に意見の一致を見た」

高木氏の推薦經緯
水口局長も遂に我を折るまで

[illegible]問題となつて[illegible]合同問題に[illegible]る新會社の社長問題について十日[illegible]の如く發表した
一、[illegible]委員は社長に同業者高木德彌氏を詮衡し歷代[illegible]の同意を得たり、
二、專務は外部より詮衡すべく意見一致したるも[illegible]人の承諾を得る迄は發表し難し
しかして高木氏を社長に推薦し得たるまでの經緯については[illegible]發表がないが、[illegible]によれば去る七日京城煙草元賣捌業者總代會を招集し委員長高木德彌氏、副委員長河野竹之助氏、委員鈴木[illegible]、渡邊[illegible]、村上定助、松井[illegible]三郎、西村[illegible]次郎、阪本俊賢、村上[illegible]造、[illegible]水佐太郎、原田剛次、平[illegible]一二、山根政次、加藤[illegible]次郎、小宮山八郎、三隅[illegible]一、小竹三五郎氏
八日[illegible]に引續き協議會を開き夜に至つたが、高木氏を社長とする事に申し合せ午後八時官舍に水口專賣局長を訪ねて懇談したが局長は社長に高木氏を据へる事には承諾するに難色を示したので、總代會は引續き徹宵協議し、九日夜再度

水口局長を訪問の上、河野竹之助氏を社長にすべく交渉したが、依然として局長は快ろよく應しなかつたが總代會におては再三協議の上初代社長には元賣捌業者中より選ぶ事を固持し、遂に局長をうごかして高木氏を社長となす事に局長の同意を得たものである（寫眞は高木氏）

松井氏の專務
も內諾を得た

松井信助氏を專務とすべく交渉は專ら鈴木[illegible]氏が當たつて居るが、すでに內諾を得たものの如く[illegible]同府尹の退官[illegible]合の改合後においては[illegible]正式發表のはずであり、西田氏は專賣官の支配人就任も同様の事情によつて居る、

其他の重役は今後決める
總會は十月中に

新煙草會社の重役は社長、專務、支配人以外の如く高木氏が就任する事に決したが、社長、專務の監査役、若干名の取締役、五名の監查役は今後行はるべく、新會社創立總會は十月中に京城において開催される事になつて居る
新會社の內容は資本金八百萬圓へ一株五十圓、十六萬株で、第一回拂込金は一株十七圓五十錢、內六圓のプレミヤムを認めるので實際の拂込金は一株十二圓五十錢となり、創立費は四萬圓と

[illegible]「高橋」になやむもの[illegible]のみならんや、とだけでは分るまいが分らなければ分らんでよろしい。◇
睡眠[illegible]は社會[illegible]に相違なし しかし「睡眠」といふのが氣に入らぬでもない。◇
[illegible]組合[illegible]に家を貸さぬ運動が慶州にあつた。◇
秋深し、[illegible]風がそよ〳〵と。

（寫眞は松井氏）にあるもの[illegible]と疑みられて居る
[illegible]つて居る、京城府[illegible]係の元賣捌業者から新會社[illegible]の改正として[illegible]社長および[illegible]を置く事を[illegible]せるのは總代會にて否決せられた

最低賃銀規定 如何にすべきか
國際勞働總會の質問と我政府の回答要領

【東京電報】今秋第十一回の國際勞働總會において『最低賃銀決定機關に關する問題』が可決された事に關して、ジュネーヴの國際勞働事務局では右問題を明年第十一回の總會議題として提案するについて我政府に對し大要左の如き質問書に對する回答を求めて來た
一、最低賃銀を決定すべき家內勞働及び其他の職業の範圍に關する定義を必要とするや
一、最低賃銀決定の基準と如何にするや
一、最低賃銀決定機關の構成を如何にすべきや
一、總會の決定は之を條約案とすべきや或は勸告案とすべきや
右について內務省では我政府の態度を決定の上近く回答を發すべく目下審議中であるが大體において
一、最低賃銀を決定する家內勞働の職業範圍は一般に賃銀の例外的に低廉なものに限る事
一、最低賃銀決定は一般原則を提出するに止める事
一、機關の作成は使用者及び勞働者の代表並に中立者監督官廳とし更に之が決定は條約等よりも寧ろ適宜各國の實情に應じて採用出來る勸告案とする事
といふに內定し近く內務大臣の決裁を經て十一月中旬までに正式回答を發することになつた

京漢線の山西軍 全軍總退却を始む
奉天軍總攻擊開始のため

【北京十日發聯合】張學良、韓麟春兩氏は十日正午大元帥府あてに京漢線方面全線にわたり總攻擊を開始した結果戰況頗る目ざましい發展を見、山西軍は支へ切れずして西南方に向け全軍總退却を始めた、奉天軍は目下追擊中なる旨を報じて來た

會

[illegible]旭町三丁目[illegible]寺にては來十二日午後七時半より宗祖立正大師御入滅の記念法要を營み式後諸見可院の講演あり十時よりは參拜者一同へ記念の御餅を接待、なほ一般の參拜を歡迎すと。」
[illegible]京城第二公立高女[illegible]十日（開天節）午前九時より同校に於て第[illegible]回秋季運動會開催
[illegible]建消[illegible]組頭[illegible]表彰式十五日午後一時より[illegible]に於て秋期演習及び設立滿十年を記念に勤續者表彰式擧行の旨
[illegible]井氏[illegible]十三日午後七時より長谷川町公會堂に於て世界十萬哩徒步旅行者[illegible]井三[illegible]氏の世界探險講演會を開催

人

◇李堈公殿下 十一日朝臨城
◇[illegible]吾氏（代議士）十二日安東縣から京城通過東上の筈
◇大村卓一氏（鐵道局長）十二日朝發北鮮に出張二十五日歸任の筈
◇西原茂太郎中將 十七日夜九時卅分來城十八日夜九時五十五分出城の筈
◇馬防[illegible]衛生課長 十日夜全羅南北道に一週間の豫定にて出張
◇持永[illegible]南[illegible]兵隊長 十日夜入城
◇中村岩記氏（長崎酒精株式會社專務取締役）十日朝入城鐵道旅館
◇西崎[illegible]氏（江原道財務部長）
◇長谷川義雄氏（西鮮日々新聞社長）十日午前七時入城加尾旅館
◇小村俊三郎氏（大每外報部長）支那視察の途次入城中十一日朝奉天へ
◇李[illegible]氏（內務局囑託）十一日朝滿州へ出張十五日歸城の筈
◇[illegible]永遞信局[illegible]課長十二日朝歸任の筈
◇近藤遞信局經理課長 十二日朝歸任の筈
◇水口專賣局長 十一日朝開城へ即日歸城
◇佛渡[illegible]（京城[illegible]社長）八日長安寺より金剛山探勝
◇安部能成氏（城大教授）▲上野直昭氏（同上）九日長安寺より金剛山探勝

對山錄

[illegible]、うそをつけ。」◇
[illegible]押しなれば仕方がなく[illegible]いさぎよく[illegible]を行ふ。」いきたないのは[illegible]下げとでもいつて置くか。」
知事の代りに府尹だ。」あたりまへだがくすぐつたい。」アハヽと笑つてやらうか。◇
[illegible]の新方針といふがあり、その一項に南北縱斷中心主義を取れとある。この中心は幾何學では分らない。◇
日本[illegible]に取りて[illegible]的戰略なのだ。といふは今度の[illegible]のことだ。[illegible]のでけたまらない。」

劍俠艶魔
（六四） 渡邊默禪
幕末秘錄 居睡？

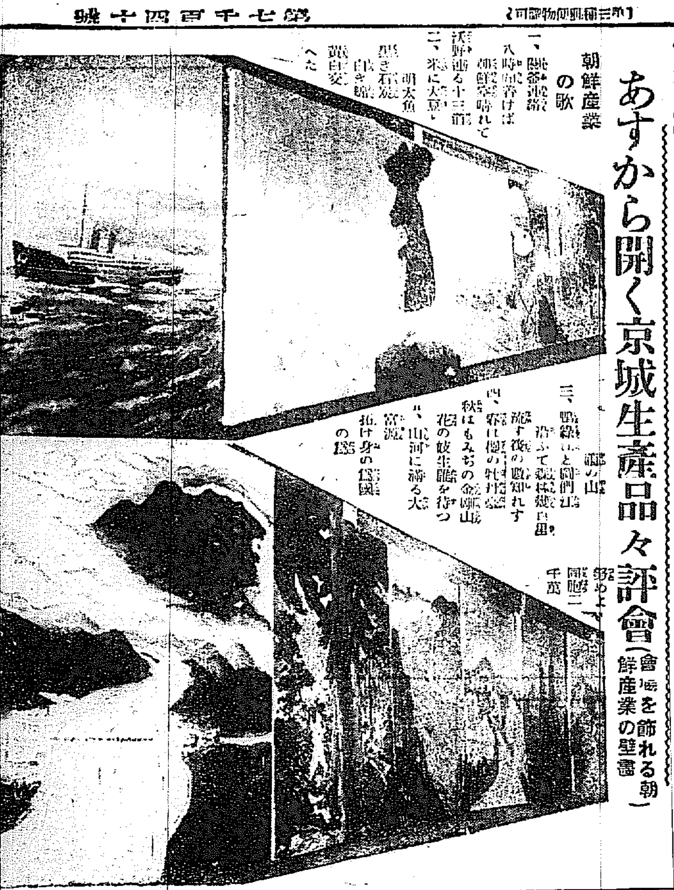
[illegible]つた有樣を見た[illegible]門と左衛門一[illegible]は、すぐと立寄つて勇吉の切腹を止めてやらうかと思つた。が三[illegible]の御前である、命令がない上はみだりに動くことができない、[illegible]にしても可惜忠勇の士をむざ〳〵見殺しにはなさるまい今に何とか御[illegible]りがあるであらう、とさう思つて[illegible]りながらも手をつかねてゐた。
が、[illegible]はこれ迄の[illegible]を見ぬ[illegible]き流しにして[illegible]と落着はらつてゐた。見ると[illegible]――久助[illegible]の手ごしらへで、作を[illegible]に杉板を張り上に[illegible]の皮を張りつけたもの――に[illegible]をのせてゆつたりともたれかゝつたまゝ、[illegible]加減にウト〳〵としてゐられる。先刻から[illegible]の[illegible]にいらいら〳〵と[illegible]した感情がゆるみかゝつて、急に疲勞を感じての坐睡ではあるまいか、と[illegible]さう思つた。
「心得申した。[illegible]を付させい。拙者介錯仕らう」
晋之丞は[illegible]と立上がつた。そして刀をとつて勇吉の後へ廻つた。
「御座近くを[illegible]す無禮の段、平に」勇吉は[illegible]の方に向つて一禮してから「[illegible]、いづれも御免」
[illegible]して[illegible]をくつろげ、拔きそばめた刀の刃にくる〳〵と布切をまきつけた。晋之丞は[illegible]けてゐた三[illegible]を脫ぎすてゝ、刀の下緒を襷にかけ、同じやうに刀を拔く。
ほかの三人ははら〳〵胸を躍らした。早くお[illegible]りをと[illegible]の方を見やると、依然として[illegible]ついたまゝ瞑目をつゞけてゐる。眠つてゐるのかさめてゐるのか、まるで石の彫像。左兵衛は高く咳ばらひをして注意したけれど反應がなかつた。」
と、母家から料理をはこぶべく一度引返して行つた久助爺いが[illegible]つて來て、[illegible]の隅からこの樣子を眺め、[illegible]まりかねてもよろりと[illegible]
「[illegible]や。御[illegible]はかたじけない。しかしこれも武門の[illegible]一つは[illegible]身の潔白を示すため、一つ[illegible]
はじめ、[illegible]一同へのお詫に、いさぎよく自害をするのぢや。[illegible]かへつて仇。[illegible]濟まぬことぢやがどうぞ」
「[illegible]の手で貰ひたい」「さうかなア。ぢや、どうでもならねば濟まねえ話か……やれ〳〵氣の毒な。こんな立派なお侍を見殺しにするとは何たる話だ。あ〻何とかならねえもんかな」
[illegible]一座を見廻したが、自分の[illegible]を助けてくれる[illegible]者もない。[illegible]は[illegible]の[illegible]、[illegible]として手をひいた。」
「さ。[illegible]かた」晋之丞が促し立てた。
「おう」
勇吉は答へた。
その時、丹羽長門の目に不可解な勇吉の擧動がちらりとうつつた
「あゝもし、中村の旦那、チヨツコラ待つてくらッせえ」
勇吉の肘にとりついて、「いかな聞分けがないとて、こげえな馬鹿ぎになつたか、私ろくには知れねえけんど、腹をかッ切るとは穩かではあんめえぞ。第一これからが働き盛、生きてゐればこそ御國のために役にも立ち、天晴忠義の道をつくすことができるおまさまが、今の若さでおッ死んでどうなるものだ。それとも御主まから腹を切れちう御意圖でもあつたのけ。さうではなかんべ。お意圖も出ねえうちにおッ死ぬのはやまつた考へ、おめえさまの命は自分の物で自分の自由にやアならねえ大事な命だ。すてる場所は外にある。なせもつと花々しく死花を咲かせねえで、こげえな所で犬死をなさるだよ」
必死と停めたこと、晋之丞は赫といら立つて、
「こらッ。その方の知つたことではない。余計な口出しをせずと引込んでをれッ」
「だつておめえさま。私もこの家の亭主だ。大事な客人の一人、しかも惜い侍が內輪もめのため、むざ〳〵命をなくなすちう士たん場に、默つて見てゐられるだか。
若げえても見さつせえ」勇吉はにつこりとさびしく笑つた。

あすの天氣 【12】

低氣壓は日本海南部に去つたあと支那北部の高氣壓が強くなつたから大氣は一般によくなつて北西の風が吹き氣溫は昨朝より三度內外下つた明日も天氣はよく朝は冷える

豫報	晴一時曇
溫度	十一日正午 [illegible] 十日最高 [illegible] 最低 [illegible]

仁川滿潮表（十二日） 午前六時 午後六時二十分



あすから開く京城生產品々評會
（會場を飾れる朝鮮產業の壁畫）

朝鮮產業の歌

一、關釜連絡 八時間着けば 朝鮮晴れて 沃野連る十三道
二、米に大豆 明太魚 黑き石炭 白き鹽 寶庫を[illegible]
三、鴨綠江と豆滿江 沿ふて[illegible] 流す筏の數知れず
四、春は櫻の牡丹臺 秋はもみぢの金剛山 花の妓生 賑を待つ
五、山河に歸る[illegible] 富源 拓け身の[illegible]

產後病後の恢復よ
無二の純榮養素 理研ヴィタミンA

日英獨佛伊加濠瑞西瑞典諾威各國政府特許
帝國學士院賞 日本化學會賞受領

[illegible]分娩といふ事が、美しさを奪ひ去るのは御婦人方に取つて悲い事實でなくてはなりません、病氣の場合も同じであります。理研ヴィタミンAを妊娠中から服用された御婦人が分娩後に於ても全く容色に衰へを見ぬゆゑ、健康美を示すのは正しくかゝつて一層の喜べき事實であります、これは全身の榮養が非常に佳良になるため御婦人に取つて大きな福音と申さなくてはなりません。故に產前產後、乃至病後の御婦人に理研ヴイタミンAは絕對的必要品であります
其他本劑が左の諸症に卓效した效果を示すのは世界的に認められつゝある事實であります
產前產後の榮養保持 小兒の發育促進 乳汁不足の婦人 發育不足の恢復 精力體力の增進 腺病質の改善 結核患者の療養 老衰疲勞の防止 神經衰弱の恢復 頭髮脫毛の豫防

本劑定價
四十個入 金貳圓
百個入 金五圓
家庭用 五百個入 金貳拾貳圓
醫家用 千個入 金四拾參圓
（送料不要）
近來學術的には全く無根據な名ばかりのヴイタミンAが種々ありますから必ず理研の二字に御注意下さい

服用實驗第二輯御申込次第進呈 新聞名記入の事
理化學研究所製造 理研ヴイタミンA發賣元
玉置合名會社
東京日本橋區[illegible]町 振替東京七二[illegible]

都市爭奪リレー

出發 一日午後十時三十分
第十一日
所要時間二百廿九時四十分

鐵道走破哩數

爭奪都市

● 紅軍爭奪完了
○ 白軍爭奪完了

京城 天安 鳥致院 清州 大田 大邱 釜山 馬山
晉州 統營 晉州 昌原 三浪津 密陽 群山 全州 光州
木浦 沙里院 平壤 新義州 鎭南浦 金泉 仁川 鐵原
元山 咸興 北靑 城津 淸津 會寧

起終端驛

三浪津 昌原 勝湖里 新北靑 端川 吉州 雜洞 阿川
淸安 禮山 店村 聞慶 信川 下聖 西新興 上通
新站 昌道 長湖院 泉洞 道溪 鎭海 金泉 魚泉 新安州 松汀里 上新 古茂山 沙里院 咸鏡

紅軍 千四百七十二哩六分
(大邱…釜山…釜山鎭…溫泉場…釜山鎭…三浪津…馬山…晉州十一日午後零時四十分晉州着)

白軍 千四百六十一哩九分
(同上)

湖南、京義の兩線に如何なる戰法を執るか
もう兩軍とも別てもいゝ時分だ
熱し切つた兩軍本部

兩軍の戰況

兩軍選手の飛躍は、悉く「敵我」に從つて來ると報ずる。どこまで兩軍が同一行動をとるのか。モウいゝ加減に分れてもいゝ頃ではないか。兩軍戰本部も讀者もしびれを切らしさうだ。けれども、どこかで必ず變化を來すものだと信じ、各々必勝の成算を立てゝ選手を操縱してゐるのである。京元、咸鏡南部、咸鏡北部、湖南、群山、慶北、咸南、朝鮮瓦電、慶東、慶南の各線および京釜線の大部分二千四百余マイルを走破し十五都市はすでに征服した譯であるが、明十二日頃からは兩軍湖南各線に入るであらうと思はれる。選手を迎ふる各地の歡迎振はいよいよ熱度を高め、リレー豫想投票は全鮮各地から猛烈に殺到する。勝は最後の五分にありとはいふもののかく兩軍がエキサイトしたダイヤによつて戰爭すれば或は同時着の記錄を作るのではないかとさへ噂されるに至つた。

夕方迄には慶南線蹂躪
紅軍 石川選手

六時半三浪津にて内田選手と交代選手平田君を迎へ直に馬山線に入り車内にて内田選手より名譽あるバトンを受け颯爽氣分が溢れ居る。八時馬山、密時半晉州を占領になる。夕刻までには慶南全線を蹂躪の豫定

浦項の歡迎

本社主催都市爭奪リレー白軍平田選手は十月九日午後三時五十六分浦項發列車にて來浦、浦項署の内田選手を迎へ直ちに出迎への浦項面長澤村局長梅田司法主任浦項郵便局長公立小學校長浦項記者團其の他の出迎へを受け自動車にて浦項九面に到り一同午餐をしたゝめた後午後三時三十二分發にて慶山を占領再び浦項驛に返し浦項驛々前京城販賣店にて浦項發列車を待合せ同驛を發車首山に向つた、一方紅軍内田選手は九日午後九時五分浦項發列車にて春御驛長森田村長その他の出迎へを受け自動車にて小山旅館に至り投宿十月十日午前九時廿五分發にて鶴山驛に至り直に同列車にて引返し午前十時發にて大邱に向け出發した(浦項)

又も同車で晉州へ
白軍 平田選手

けさ八時に馬山線終端馬山を征服す、紅軍は三浪津で石川選手と交代、相變らず同車で晉州に向ひ、午後零時四十分晉州を占領した。

釜山驛頭に着いた兩軍選手

北滿ペストに日支共同の防疫
鄭家屯に於ける聯合協議會決定

七日鄭家屯領事館において開催せられた鄭家屯附近に流行のペストの防疫に關する日支聯合協議會は防疫に關し左の決議をなせる旨吉田總領事より十日づけ本府に入電があつた

一、部落の遮斷を行ふこと
二、鄭家屯通過旅客通行を禁止すること

三、鄭家屯に防疫本部を置き鐵道線各驛に支部を設く
四、通遼及鄭家屯其他に隔離所を設くること
五、鄭家屯四平街列車檢疫を行ふ
六、鄭家屯市街周圍に見張所を設け交通者を取締ること
なほ詳細は近く通遼より歸奉すべき日支両門家と鄭家屯領事館において協議決定するはずであると

京城神社大祭式の次第きまる
前夜祭を劈頭に恒例に依りいと莊嚴に

京城神社の恒例大祭はいよいよ十六日の前夜祭を劈頭に莊嚴裡に執行されるはずであるその式次第は左の如くである

▲第一前夜祭 十月十六日午後
▲修祓、獻饌、齋主祝詞、齋主拜禮、神饌を撤す、齋主玉串奉奠、齋主玉串奉奠、大祭委員長並に副委員長玉串を奉奠、參列者玉串奉奠、神饌を撤す、齋主亜樞退下

▲第二大祭次第並御神幸祭の儀 十月十七日午前七時卅分齋主齋員大祭委員長、同委員、參列者一同修祓所に着床
▲修祓、獻饌、齋主拜禮、神饌を獻す、京城府尹玉串奉奠、齋主玉串奉奠、大祭委員長並に副委員長玉串奉奠、參列者玉串奉奠、神幸供奉者總代玉串奉奠、神饌を撤す、齋主御神璽を御鳳輦に奉遷す、

けふの話題

◇身に瀕死の重傷を負つて電車の窓から飛び出した例がある。國民の美談がある。つて二三日したら、神經の判斷は嘘だつたさうだ。部瑞宗の藝術研究(?)は間違だつたと聽いた、ふざけをしてゐて新聞を賑はせた。

◇天下の富家で知れわたつてゐる住友家では先代が死んで一ヶ年もたつた昨今まだ相續財産の申告がつかず西の宮税務所で困つてゐる。

◇何しろ全財産は二億以上、第一期所得の申告額六十萬圓で、國稅第一期相續稅で千分の六十五を適用すれば千二百九十萬圓といふ莫大な數字、全國年收税相續稅總額千八百萬圓の七割に當たるといふレコード破りの相續が行はれやうといふのである。

◇小石川區駕籠町の砂糖會社長伊藤晦一(?)は、誘拐されたといふので家族は大あわてにあわて、警察に訴へ出た處、逃出したのは本もの、親族で大森署に保護されてゐることが判明した。

◇この男病院の自動車を買つて一文も金を拂はぬので告訴されたが、當座だつたので實際はもログリ。

◇洋畫家高木背水氏は、昨年來三度目の歐洲美術研究のため外遊中であつたが、九月廿六日に歸朝した。

◇〔パリー十日發〕佛飛行家コステ(ペリー政府間長距離飛行成功者)およびルブリックスの兩氏は十日午前九時四十分佛國ル・ブールジエ飛行場を出發し、南米ブエノスアイレス間大西洋横斷無着陸飛行の途についた。本飛行の途中着陸豫想地は西部アフリカのセネガル沖のサンルイ島、アフリカ西海岸のナタールおよびブラジルのリオデジャネイロの三ヶ所である。

毎日開廷は承認出來ない
矢本裁判長から回答
共產黨事件の公判

十日朝辯護人團より提出した要求條件につき午後一時公判廷に於て矢本裁判長より布施、古屋、李各辯護人に對し
一、公判毎日開廷の件は當記の不足法廷の使用不可能、刑務所よりの護送困難なる三理由に承認せず
一、朴憲永に對する責付については十一日中に決定回答すること
一、其他全被告の保釋は各被告個々の願出があつた場合審査の上決定すること
一、通記者入廷問題は未決定なる回答を受けた、なほ辯護人等はおもなる被告の自由なる供述を求めるべく朴および權を十一日刑務所に差入れすることゝなつた

蓋開けを待つメートル展
準備全くなる

京城驛の秋を飾る催し物として各方面から期待されてゐるメートル展覽會は商工課分室やメール協會が夜を徹行の準備で大體において全部の飾り付を終つた。何しろ從來行はれた各種系統の度量衡器計器の展示が揃つてメートル系度量衡の實際的ならびに實際的に民衆に提示しやうとした苦心のあとが判然と見られるもので、中にも入口に姿を現した舞へる天女がメートル原器を右手に持ち左手でメートル綱を地球に打ちかけ世界的統一、メートルの發生由來等を象徴したものや、飛行機のプロペラーを廻轉せしめこの太さや速度をメートル法によつて表はした動的出品、度量衡器、計量器を以て作つたメートル公園の設備が出來この中にメートル宣傳塔的の如きは一寸毛色が變つてゐる。なほ朝鮮産業の唄を歌謡化し各種の物産をメートル系であらはしたもの等呼びものゝ中心となつてゐる。

徒歩旅行家講演會

日本開拓協會主催、世界十萬マイル徒歩旅行者島井三瀧氏の世界探險談演會は來たる十三日午後七時から京城公會堂で開催

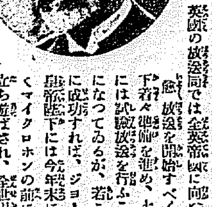
郵便歸還飛行
愈々今度が最後

内鮮滿連絡郵便飛行の最後の歸還飛行は明十二日朝大邱出發京城の上内地へ向ふはず

西尾機檢査

朝鮮飛行研究所西尾三郎氏はさきに遞信局飛行課一齊の機體檢査を受けたが今回更になほ一機機體を受

優渥な詔勅をラヂオで御放送
マイクロフオンの前に英皇帝陛下立たせ給ふ



【ロンドン發聯合郵信】英國の放送局では全英帝國に向つて愈々放送を開始すべく目下着々準備を進め、十月には試驗放送を行ふことになつてゐるが、若しこれに成功すれば、ジョージ皇帝陛下には今年末に親くマイクロホンの前に御立ち遊ばされ、全世界に散在する大英帝國臣民四億五千萬の民に向ひ優渥なる御詔勅を賜はる由と報ぜらる

飛び込み自殺

十日午後七時過ぎ京義線石岩驛通過京城起點百八十三マイル附近を第六十四列車が進行中進行の朝鮮人男一名線路内に飛込み轢殺即死せり原因は自殺らしく死體は官憲に引渡した

太陽會懇談會
朝鮮ホテルで開催
全鮮の六十餘名が集り各種の問題で協議

第三回全鮮太陽會懇談會は豫定の通り十一日午後一時から朝鮮ホテルで開催されたが、集まる者各地の代理店主、各販賣店等六十余名定刻中山店主の挨拶あり後聯絡販賣系統並に分社合議、相互協力推進、販賣能率增進と和親進步問題等につき懇談する所あり終つて一同別室に設けられた宴會席にのぞんだ

平南徳川に强盜現る
時局を標榜して拾臺詞

〔平壤特電〕平南徳川郡大極面院里一四五孔萬鉉(?)方へ七日午前二時頃五名の強盜押入り時局標榜の強盜罪として家人を脅迫、金品を強奪逃走した、所轄署では目下犯人嚴探中。

線路に松丸太

十日午後六時過ぎ京釜線新興里驛間を第三百三列車が進行中線路内に直徑三寸位の松丸太を發見、危うく列車は三分間停車の上これを拾得長城驛長に引渡した犯人は嚴探中である

都市爭奪リレー 懸賞豫想投票

勝軍及所要時間	軍　時　分
投票者住所氏名	
締切宛名	締切は十月十五日まで 宛名は京城日報リレー懸賞係

人蔘湯

▲大連實業チームが、遠征廢止へ往復する自動車の中には、きまつて美しい若い夫人が選手と同乘して居るのを見る
▲その美人は試合がある時は必ずメインスタンドの中央に陣取つて熱心に試合を見物する▲選手は皆「奥さん」と呼ぶ▲この美人こそ同軍の中堅手中島選手の愛妻で陽春むつまじいので有名
▲大連では試合の時は必ず夫妻同車でグラウンドに出かけるといふ寸法▲今度の内地遠征にも熱心▲まことにお羨ましい次第

神宮競技大會プログラム決定
代表選手の神宮參拜を劈頭に先づ盛大な入場式

第三回朝鮮神宮競技大會のプログラムは十一日左の如く決定したが代表選手の神宮參拜は十五日正午から入場式は十五日午後一時から舉行し野球のみ時間の都合上十四日から開始するはずでなほ別に中等山球は十六日午前十時から龍山球場で舉行するはずである

競技順序
陸上競技(十月十六日)
トラック

百米第一豫選(一般)
百米豫選(普男)
八百米豫選(一般)
百米(十種競技)(一般)
四百米第一豫選(同)
千五百米豫選(同)
二百米第一豫選(同)
五十米豫選(普女)
ハイハードル豫選(一般)
五十米決勝(普女)
百米決勝(高小女)
千六百米リレー決勝(普男)
四百米リレー決勝(一般)
四百米リレー決勝(高小女)
四百米リレー決勝(普女)
四百米リレー決勝(高小女)
二百米第一豫選(一般)

壹食

百米第二豫選(五種競技)
二百米(一般)
ローハードル豫選(普男)
二百米豫選(一般)
五千米決勝(普女)
一萬米決勝(一般)
ハイハードル決勝(一般)
千五百米リレー豫選(一般)
八百米リレー決勝(一般)
四百米第二豫選(一般)
二百米決勝(普男)
二百米第二豫選(一般)
四百米リレー決勝(普男)
四百米リレー決勝(普男)
千五百米(五種競技)

フキルド

順序
走巾跳(五種競技)
砲丸投(一般)
走巾跳(普男、普女、普男)
槍投(五種競技)
走高跳(十種競技)
走巾跳(一般)
砲丸投(十種競技)

壹食

走高跳(一般)
走高跳(十種競技)
ハンマー投(一般)
圓盤投(五種)

(十七日)トラック

百米第一豫選(普女)
五十米豫選(女子)
百米決勝(一般)
ハイハードル(十種競技)

二百米第一豫選(普年)
マラソン(一般)
五十米決勝(普年)
二百米決勝(一般)
百米豫選(女子)
百米第二豫選(普年)
四百米第二豫選(普年)
八百米リレー豫選(普年)
四百米リレー決勝(一般)

壹食

二百米第二豫選(女子)
ローハードル決勝(普年)
百米決勝(一般)
五十米決勝(女子)
千五百米豫選(普年)
四百米第二豫選(普年)

五千米決勝(一般)
四百米決勝(女子)
百米決勝(普年)
二百米決勝(一般)

フキルド

千五百米(十種競技)
千五百米決勝(普年)
八百米リレー決勝(普年)
八百米リレー決勝(一般)

砲丸投(普年)
バスケットボール投(女子)
槍投(十種)
圓盤投(一般)
棒高跳(十種)
走高跳(一般)
圓盤投(普年)

壹食

槍投(十種)
走巾跳(女子)
ホップステップエンド(一般)
ジャンプ
槍投(普年)
走巾跳(普年)

籠球

十六日 淑明女學校 對 第一高女
京城女高普 對 第二高女
京城師範 對 京城女子實業(?)

排球

十七日
女子部 決勝
男子部 決勝

十六日 京城女高普 對 仁川高女
第一高女 對 第二高女
京城一高普 對 朝鮮銀行
京城師範 對 普成商業

十七日

庭球

女子部 決勝
男子部 決勝
十五日 硬式單、複試合
十六日 女子軟球
十七日 男子軟球

野球

十四日 平壤鐵道 對 京城鐵道
十五日 殖産三菱 對 京城府廳(?)

遞信チーム 對 殖銀チーム
十六日 釜山 對 全大邱
全釜山 對 全大邱(?)

十五日 中等學校(龍山運動場)
仁川商業 對 京城師範
徽文高普 對 大邱中學
十七日 中等學校決勝戰 一般決勝

卓球

十六日 女子卓球(東大門小學校)
十七日 男子卓球(同)

蹴球

十五日
培材高普 對 南大門商業
平壤崇實(?) 對 延禧專門校

マスゲーム

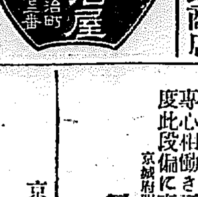
十六日 府內中等學校 女子 四千人
十七日 府內中等學校 男子 三千人

十二日より二十日まで
沖繩物產宣傳即賣會 三階
濃艶な南國的氣分の旺溢せる漆器類・鄕土藝術を表現せる雅致ある陶器類
小紋錦紗 帶側新柄會 二階
三都流行の秀逸品を豊富に陳列
來る十月十七日は京城神社祭典につき謹んで休業
京城 三越吳服店

十二日より十六日まで 秋の大市 夜間營業
各階にて破格品提供

頭痛にノーシン

御茶 宇治屋 京城明治町 電本四〇三番



新案特許 石田式精米麥機 最新式 平麥機
(型錄進呈)
製造發賣元 名古屋市中區東橘町五一 石田政次郎商店

松の實二つ 卵子三つ (滋養劑)
滋強補精 松の乳
發賣元 ㊀三越吳服店 食料品店藥店ニアリ

豚鷄飼糧 安價肥滿牛豚用 安價多產養鷄用
精麥米、飼料 京城府吉市町電本五四二番 澤浦精米所

旅館開業御披露
謹啓時下秋冷の候各位益々御健勝に被爲渡候段奉慶賀候降て私儀今般左記の場所に於て旅館開業仕り室内の裝飾は勿論器具夜具類に至る迄一切新調仕り設備萬端遺漏なき樣注意仕り御客樣本位に基き懇切叮嚀を旨とし專心相働き可申候間何卒御披顧の榮を賜り度此段偏に奉懇願候 謹言
京城府明治町二丁目(本町六十六番地)
兼屋旅館 山本カネ 長電話本局二一〇二番

普通病室及隔離病室ノ設備有リ
京城府西小門町 田中丸病院 電話光化門 一八八五 二三八六

天國から來た歌の使のごとく
……愛嬢の人氣の前には……
光らないお父さま

本居富美子

さすがに、放送は田邊尚雄氏がいつたやうに、子供の天國の歌であつた。全國の少年少女に、天國から來た歌の使ひの如く、歡迎されてゐる姉妹天才の人氣は實にすさまじいばかりで、どこの公演にもファンの少年少女は舞臺の二人にけ滿足出來ず演奏がすむと必ずぞろ／＼と樂屋を訪づれてみどり富美子兩孃にサインを求めるのであつた。昨年四月公會堂の演奏會の際にも演奏後のサイン攻めにあつてゐたが、美しいファンの群は手に／＼二人のブロマイド版繪葉書を手にして押しかける。次ぎから次ぎへのサインに姉妹が目が廻るばかり多忙なのを見兼ねて、父親の長世氏も加勢のつもりで萬年筆をとつてゐたが、ファンの目的はみどり、富美子の二孃にあつて、伴奏兼マネージャーの長世氏には目もくれず、さすが樂壇の明星とうたはれたピアニストも、愛孃達の人氣の前には、光らないとおびたゞしいものであつた。

本居姉妹の演奏曲目
童謡と民謡の名曲ばかり

一、二重唱　イ、鞠唄　ロ、氣まぐれ時計　唄　みどり　同　貴美子　伴奏　長世
二、獨唱　イ、親子のあひる　ロ、…　唄　若葉　伴奏　貴美子
三、舞踊　イ、釣鐘草　ロ、小石　踊　貴美子　唄　若葉
四、獨唱　イ、眠り地藏　ロ、鬪こつこ　唄　みどり　伴奏　長世
五、舞踊　イ、十五夜お月さん　ロ、乙姫さん　踊　貴美子　唄　みどり　伴奏　長世
―休憩―
六、三重唱　イ、山の機織り　唄　みどり　同　貴美子　同　若葉　伴奏　長世
七、獨唱　イ、活動館のお猫さへの歌　伴奏　長世
八、民謡獨唱　イ、別後　ロ、咲いた櫻　唄　若葉　伴奏　長世
九、歌曲獨唱　イ、あめちよこ　ロ、汽車ポッポ　唄　みどり　伴奏　長世
十、舞踊　イ、でんぐ／＼虫　ロ、波のお馬　踊　貴美子　唄　若葉　伴奏　長世

すき燒
上手な煮方　營養の取方

秋も深くなつてたべ物にもそろ／＼暖かいものが要求される頃になつた。寒くなると誰にも好まれるものは鶏鍋や肉鍋で、殊にスキ燒きは多人數でも少人數でも比較的經濟的で、かつ一家團欒といつた氣分をよく味はふことが出來るので、これからはどこの家庭にもてはやされる。そのスキ燒を美味に然も經濟的に調理する方法を掲げやう。まづ最初には鍋を火にかけて、燒けた頃脂をとかしてその中へ他の肉を入れ一度煎める。これは誰でもすることで、何でもない事ではあるが、何のためにするかを知つてゐるのと否とで味の上にも營養の上にも影響して來る。これは最も大切な蛋白質を煎めることによつて、肉の中へ封じ込んで外に逃さない點である。かくして最初は總ての肉を煎めてしまつたら、全體を取出してこゝにはじめて味つけをする。」その際合せ肉を煎す必要はない、野菜を入れしそれが煮えた頃からたゞ食べるだけ、少しづゝ先のいつた肉片を鍋に入れて味のついたものから食べ初める。お豆腐を入れるのは肉を柔かくするのが目的で、かつお豆腐そのものが美味しく頂けるからである。これも肉と入れる時に少しづゝ入れるべきもので、長く煮つめるものではない。肉片も決して長く煮てはいけない。味が悪くなるばかりでなく、蛋白質がかたくなつて消化が悪くなる。ついでに、肉の切り方は纖維が筋（スヂ）に添ふできるとかたく、それを直角になるやうに庖丁をつかふことを忘れてはならない。

JODK プログラム
十二日（水曜日）

▲講演『新聞と新聞記者』　朴八陽
氏は法專を卒へ直ちに時代日報記者となり、次で地方部長となり同社の廢刊と同時に朝鮮日報中外日報と轉じ現在にある。長い間氏の體驗により新聞と其記者との關係を述べられる相で面白い講演であらう

六、〇〇
▲初等英語講座　笠谷保太郎
▲童謡獨唱及合唱　カナ夕會
同會は東洞にあり小さな娘達を毎週土曜日に集めて新しい童謡童謡劇を表演鐵氏により指導されゐる兒童育成の爲に盡力されて居る。高尚な精神を習發するが其目的である
▲映畫解說　瑪定細　DS管絃團伴奏
李光洙の原作を映畫化されたもので、當時化學者が其財産を賭して赤貧洗ふ如き狀態になり其妹の戀をさいて富豪に入嫁せしめ種々と色々な悲劇をともなつたと言ふ筋
▲南道ソリー　李花　中仙
南道歌の意味・朝鮮券番の藝妓で以前は女優であつた南道短歌には定評がある
▲講演メートルの正體　朝鮮メートル協會主　伊藤大次郎
當日は府總主催でメートル法宣傳の爲展覽會が催され、DKでも其方面の講演々題を編成した　メートルの正體と題し伊藤氏が語る
▲落語メートル而外　柳亭燕路
一般に最も分りやすく講演をされる。お馴みの柳亭さんがメートルの爲えらい頭をひねつて落語を作り出した何う云ふ風に話すか言はぬが花
▲メートル都々逸雑謠節
これもやはりメートル宣傳の爲に出來た歌だが其歌ひ手を新券の若太郎さんに依頼してゐたが都合が悪くて取消しになつた。誰が歌ふか今の所分つてゐない
▲漫遊大陸團
宣傳の爲に出來た歌詞で唄ふ爲でないから六つかしいらしい、誰が唄ひこなすやら
忰彦助　坂田長三郎
これは五九郎劇に於て定評のある出し物だ、聞く者をして必ず腸の稽苦をさせる
▲翌日プログラム發表

鰯の味噌煮

このお料理はお總菜の他に使へて行くのにも最も經濟で、大變美味ですから一般に歡迎されると思ひます。先づきざみ鰯を綺麗に洗つておきます。そして成るべくこまかく切つておきます。次ぎに牛蒡と蓮根を一分位に木口切りにして水にひたしておきます。つぎに味噌は充分にすつておかねばなりません。都合よく肉挽器の用意があればそれを用ひればこれに越したことはありません。別に鍋にラードを入れ、前の牛蒡と蓮根を入れて軟くなるまでいためるのであります。充分軟くなつた頃を見計らつて鰯の他に前のきざみ鰯を加へ、更に味噌に砂糖を入れて火にかけます。そして箸でかきまぜながら煮詰るのであります。かうしますと少々齒のわるい人でも容易に頂けるのであります。

今年の東京ごのみ…（下）
スツキリした物が流行る
東京から歸つて　渡邊千代子さん語る

お化粧

流行く人のお化粧は一體にあつさりと東京人通有のあさ黒い色を、肌色のお化粧品を巧に使つて氣輕によく調和さしてゐました。しかし夜の婦人は可成り濃化粧で特に新派、歌舞伎、などの觀客は衣裳も化粧もとても濃厚なもので、舞臺以上のはなやかさです。夜の銀座をあるいて外から見えるカフエーを美しいものだと思ひました。それは内部の光りを色瓦球「私はよく分りませんが」やはらかな夢の國を思はす落ついた光として、その中に動くウエトレスのすつきりとした丁度繪葉書上からといつた感じのお化粧も、あつさりとなかなか調和のよい好みに感心致しました。東京の樣な刺戟の多い所では、お客として少しは落ついた氣分を持つことが出來るでせう。

流行色

今年の衣裳の流行色と柄をすこし調べましてから一寸お話申上げて見ませう。色はグリーン、納戸系統、尤もこれは昨年より明るいてをり、目立つて來た色は、中年向きとして古代紫、エンジローズ系統は派手向きとして用ひられ、これ等の色が代表的なものです。模樣は古典的なものが好まれて元祿時代の模樣が非常に多いやうです。然し又一面にはモダン風のものも多く、さうした物は若い方理智的な方に好まれる。そして又似つかはしいものだらうと思ひます。昨年京城でも三越のウインドや二階に陳列されてあつた未來派風のもの、あゝいつた調子のもの、モダーン柄とかいふそうです。」

婚禮仕度

ついでに婚禮衣裳のあらましを申上げませう。これは東京風として地方によつていろ／＼違ひます。
式服　上着黒縮緬、下着白羽二重が二枚重、振袖の場合は胴の模様は一面に模様をつけ日出度い柄を用ひ、長襦袢は緋の綸子綾り袴は白羽二重の紗綾入り、帶は糸錦の白地、やはり目出度い柄。掛振袖の色替りの場合　グリーンローズ、ピンク系統の目立つた色を用ひ模樣も思ひ切つた柄がいゝようです。然し好みによつてはあの艶麗し切つた元祿時代の模樣を用ひることもあります。
訪問着　黒縮緬の江戸褄下着は白羽二重、長襦袢は緋の紗縮緬、帶は糸錦の白地、すべて目出度い模樣色替りはグリーンローズ系統の派手な色下着は紫縮緬の胴拔き長襦袢は緋か淡紅かの紋縮緬、帶は糸錦か繻珍の模樣の變つた物。訪問着も一寸申上げて置きます。總て落着のある色を用ひグリーン、オールドローズなどで年齡によつて一樣でなく、模樣は元祿時代の模様など多く、下着は用ひても良く、なくてもよしで、帶は繻珍か錦のものなどといつた具合で、他に參考にと調べたものもありますが、當地ではあまり必要のないことですからはぶきます。」
婚禮支度で思ひ出しましたが、その道の權威遠藤波津子先生にはいろ／＼と便宜について御指導をして頂きました。そしてその技藝を使つておる理容館の化粧品を使つておりますが、使心地のよい點ばかりでなく、パリザンのデークリーム、麗色粉と共に皆様にお分ち申したいと思つてをります。」

柳兼子獨唱の夕

聽衆に多大な感動を與へたソプラノの歌ひ手柳兼子女史の獨唱は雨しとしとふる十日の夕長谷川町公會堂で催された、女史の努力はこの夕遺憾なく發揮され一曲ごとに猛烈な拍手が起こつた。かくて九時廿分この恵まれた夕を閉ぢたのである

荒浪地獄（九十四）
藤井耕造　畫　悟道軒圓玉　述

庄吉は銀五郎から盃をさゝれて『これは有難うございます、どうぞ此上は宜敷お願ひ申します』五『おそめや、酌をしてやんな』いはれて姿のおそめが大阪の人と聞くと懐しいね。もうこつちに來て三年になるが大阪からの旅人は來たことがない。本當に庄吉さん永くこゝにゐておくれ。話し相手になるのはお前さんばかりだから』庄吉は別に急ぐ旅といふでもなし、たゞ身を隠く所さへあればよいと思つてゐた矢先、引止めるを幸い當分こゝにゐることになつた。それに持遊一の親分といはれた五郎兵衛のこと、こゝなら役人も踏込むまいと思つてゐた、別になすこともなく遊んでゐて折々子分の越後の銀五郎につれられて喧嘩に行く。かうしてゐながらも大阪で御用になつた大次郎のこと、又七郎兵衛の行方をそれとなく探つてゐるとこれも岡崎で召捕れたといふ。一體どういふ所から露顯したかとだん／＼聞いてみると大次郎の持つてゐた刀のことから鍵屋十右衛門が訴へたといふことが判つた。『そ奴は十右衛門か』何時かはこの返報をしてやらうと機會をうかゞつてゐる。するとその年の七月十五日水口在小野の親分安五郎といふ者の許に顏ゆづりの祝ひがあつて、それに五郎兵衛をはじめ銀五郎等が子分をつれて祝ひに行つた不在中、姿のおそめは血の道だといつて朝から寢てゐました。庄吉も誘はれたが迷惑に出あるいて若いものことがあつてはならぬと、それで風邪をひいたといつてこれも寢てゐた。丁度その夜の四つ頃、たゞ今でいふ十時、縁側に出て風に吹かれてゐた庄吉は、今頃兒の堀長兵衛やまたその仲間の者はどうしたか、知らぬ他國で御用になつてゐるのではあるまいか昔の庭を思ひ出してゐた時、庄吉の前にフワリと倒れたものがあるので、何だらうと見るとおそめがのぞき込んでゐる。庄『姐さん冗談をしてはいけません、びつくりしました』そ『何だね庄さんそんな事いつて、お前だつて女嫌ひぢやあるまいし、それともわたしのやうな姿はこわいのかえ』庄『ナニ、さういふわけでもねえが、これを冗談だと思つてくれゝばよいが真面目なことゝ思はれて子分の耳にでも入れると、お互ひに痛い思ひをしなければなりますまい』そ『痛い思ひをしたつていゝぢやないか。わたしはお前のためならこの身體を八ツ裂きにされても本望だよ』庄『そんな事をいつては困ります』そ『いゝぢやアないか、お前と二人が話しをした所で、人に聞かれたつて悪いことではなし』庄『あんまりいゝことでもねえ』そ『ねえ庄さん、わたしは道頓堀のものでね、十八の時に難波へ賣られたが、家の親分が大阪の顔にゐたかね、二年ばかりそこへ勤め奉公にやられ、二度目に來た時に三度遊びに來て受け出されたのさ』庄『ア、さうでございますか』そ『世話になつてゐるから後足で砂をかけて出て行くわけにも行かず、嫌ろなく辛抱してゐるが、親分も近頃メッキリ老いて、曾ての意氣もなくこんな所に永くゐるのも馬鹿らしくなつたよ。かうと思つた奴があつたらと今まで探してゐたが來る奴はみんな田舎ものばかり、捕うと思ふ奴は一人もない。所がお前の來たのが神さまの引合せ、ねえ庄吉さんわたしをつれて行つておくれ』といひながら庄吉の手を固く握つた。庄『姐さんお前さんも人がわるいぜ、わつちは大阪お構ひの身の上、お前さんをつれて行くことは出來ねえ』そ『ナニ大阪でなくつても、どんな山の中だつてお前と一緒に逃すなら辛抱するよねえ庄さん、少しはわたしの胸の中を察しておくれな』庄『思召しは有難いがこれはお斷り申します。一世話になつた親分に濟まねえそれにね姐さん、心配があつてこゝ二三年女を斷つてゐます』そ『オヤマア女を斷つてゐるの、フン古風ないひわけだね』庄『ナニそれは本當のことだ』そ『それはどうもお前の癖さま、飛んだことを申上げました。失禮を致しました、お前さんは然八だよ』庄『そんな嫌味をいはれては困る』

京洛はやり　たまやふたのみませう

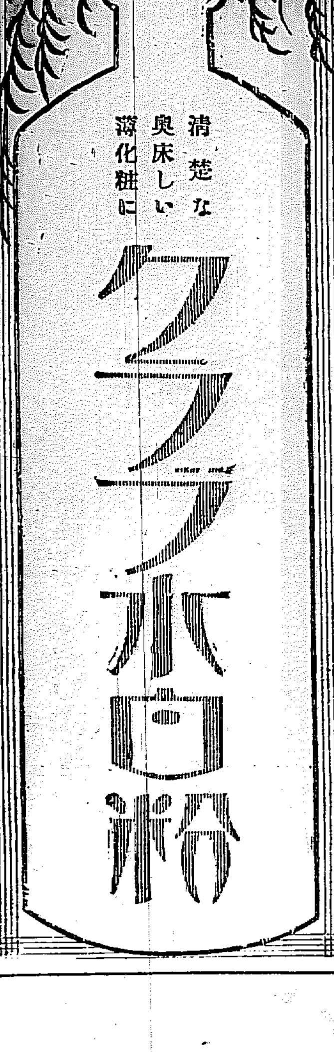
マラリア特効丸　有効職證セルヲ以テ信用アリ　京城府龍山元町二ノ八八　各地藥店ニアリ　本舗 Ⓗ 林藥房

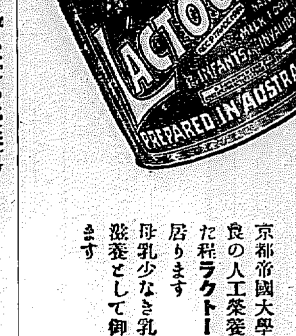
寫眞は本町一ワタナベへ　電話本局三九二

名刺　エハガキ　額緣　カレンダー　京城本町二丁目　日之出商行　電本九五六番　振京四〇二番

一藥一二三　まらぎ屋

十月十二日（舊暦九月十七日）
▲己卯▲九紫▲先勝▲執▲南方▲水曜
▲九紫▲九分通りまで漕付けた所
▲一白▲身分相應に邁進するがよし
▲二黑▲何事もゆる／＼と
▲三碧▲酸化して纏分は多いが我意
▲四綠▲心を緊く持つて進めば
▲五黃▲何んでも遠いても損害に
▲六白▲運氣は強いが
▲七赤▲外から誘惑を受ける
▲八白▲何事もみな頼みのつく日



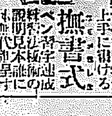
母乳に代り牛乳に優る榮養料
粉末　鈍乳　ラクトーゲン


京都帝國大學醫學部に於て試驗の結果最良の人工榮養料である事を認められました程ラクトーゲンは優秀な品質を備へて居ります
母乳少なき乳兒のために又虚弱な人々の滋養として御常備御常用をお奬め申上げます
販賣店　全國藥店食料品店
10—0

宮崎式ペーチカの御用意を!!!
木枯吹く野分の季節が近づき聽て耳を切る樣な厳しい寒さが參ります
採暖装置は何んと云つても永い經歴の有る宮崎組に限ります
帝國發明協會　有功賞受領

型錄進呈
年々改良を加へて居ります實物御覧下さい
京城府龍山驛前　宮崎組本店　電話龍山八四二番　振替京城六四〇九番
京城本町販賣部　電話本局二六八九番
特許宮崎式ペーチカ　新案ペーチカ　各種煖房裝置　衛生水道工事
ペーチカ元祖 ㊪

デスリン　お便　武藤醫學博士發見新藥　効力保證　說明書呈　一圓九十五錢　東京芝區車町八三　内外化學製品株式會社

ペン習字上達傳授
●藥書で申込次第必ずペン習字が上手に出ける
撫書式　ペン習字法　説明書見本無代進呈

●東京牛込早稲田第一高等學院前　東洋ペン習字研究會

朝鮮物産　地下室を子供の國に無料開放
合資會社　朝鮮舘　電話本局三六三七番　一四八〇番

十月十二日ヨリ十六日マデ
秋の大賣出
丸獨　特上等反物　壹反　一圓均一
丸極一本染モスリン著尺地　壹反　四圓九拾錢也
●銘仙珍柄胡濱金波新柄荷揃
京城本町　丸ますや吳服店

日銀利下に追隨して

鮮銀利下內定

組合銀行の預金利下と同時に正式發表を見る筈

【東京電報】鮮銀銀行は十日午後二時重役會を東京支店に開會、同行貸出標準利子の引下を協議した結果日銀に追隨して各二厘方引下に內定した、一兩日中に到着すべき京城及び大連兩支店の金融事情報告を待ち大藏省に申請認可を受けるはずである京城組合銀行の預金利下と同時に正式決定を見るであらう又鮮銀券發行稅率も當然引下げられるものと觀られてゐる

預金利子引下協議

鮮內銀行の預金利下問題につき十日銀行集會所で本府松本財務局長も參加し組合銀行幹事會を開き協議する所あつたが地場銀行の强硬な反對で纏らず十一日再開することになり、十一日は午後直接引續き幹事會を開いた、かくて利下は結局實現するもとの觀測が有力であるが、此際預金利率を引下げることは地場銀行の最も苦痛とする所ではあるらしい、併し大局から見て朝鮮の金利が內地の金利より高過ぎると云ふことは、朝鮮の商業發達を阻害する譯で、此際大勢に順應する外ないと云ふ意見も有力となつてゐる、なほ利下の程度は鮮銀は種々特殊な事情もあるので二三厘の程度で、甲銀に多く乙銀は少ないだらうとも見られてゐる

預金利子引下機運熟す

京城組合銀行の預金利下問題は地場銀行の立場さへ考慮されれば協定可能であり鮮銀東拓當局は東拓の如く大體公定歩合一厘下げの肚を決め滿鮮及滿洲の報告に依つて最後の決定をなす腹まで來てゐるので預金利下も結局協定成立するものと見られてゐるが該問題を事務は十一日午前松本財務局長を訪問地場銀行の立場に就て諒解を求めた模樣で正午過ぎには松本局長は電話で井內財務事務と打合せを爲す處あり預金利下の機運はいよ／＼熟して來た

日銀利下げ著しい影響なし

市場には依然として鈍感

【東京電報】日銀利下は十日から本支店共一齊に實施されたが當日の金融市場には大なる影響になかつた。コール市場は翌日物安値七厘、高値一錢一厘と依然低位にありこれは日銀利下よりも預金利下及びコール協定利率引下げによるもので、割引市場も普通商業手形が日歩一錢五、六厘見當でこれも日銀利下の爲め低下したのでなく金融界の一般傾向的現象に伴るものでと觀られ、證券市場も日銀利下の爲め目立つて上騰も見せなかつた、斯く日銀利下の著しい影響が目前に現れなかつたのは日銀が金利を左右する態度を採らず市場金利に追隨した結果であつて、目下市場には資金が潤澤であつて而も需要少い爲めに彼惑に影響せなかつたのであるなほ今の處今後も年末を控へ引締る可き金融市場は或は此のまゝ緩慢氣分で經過するのではないかと云はれてゐる

不二興業社債發行

二百萬圓六分八厘で

依つて十七圓見當を唱えて居た同株は十五圓三四十錢まで落した

朝鮮の利廻り低下から不二興業社債の發行準備をしてゐる向きも多くなつて來たが不二興業では昨年十一月二百萬圓の社債を發行し高利借入金を乘替ると共に所要資金の一部に充てゝゐたが今回更に高利借入乘替のため二百萬圓の擔保附社債を發行することになり殖銀鮮銀のもとに出一合資會社と引受契約交涉中その條件が纏つたので來る二十四日臨時總會を開きその決議を經ていよ／＼社債二百萬圓を發行する段取りとなつた。內定した發行條件は左の通り

總額 二百萬圓
價格 百圓に付百圓
利率 年六分八厘
期限 二ケ年据置、昭和九年十一月末日迄隨時償還

高利舊債乘替

利益六萬圓

不二興業社債の二百萬圓、六分八厘で成立したのに比較一流の銘柄がなく社に比較して劣る點もなく鮮の不二興業として成功の理である。社債による現收金は同社が現在鮮銀より借入れてゐる舊債二百萬圓利率一割乃至一割一分の債務償還を行ふことになつてゐるが六分八厘に手數料その他を加へて七分二厘見當の手取りとなるから舊債を償還して約六萬圓の利益となる譯である

日銀限外發行稅一分引下げ

【東京電報】日銀の限外發行稅率は從來六分であつたが今度の日銀利下の結果之を一分方引下げ五分とすることに決した右は兌換券發行に要する經費一分に限外稅五分を加へて日銀の限外發行に要する經費を六分となし商業手形割引歩合日歩一錢五厘即ち年利五分四厘八毛に對し適當な均衡を保つためである。

不動產金利への一觀測

急には下らぬ

內地の情勢に從ひ鮮內でも殖銀はすでに貸出利率を一厘方引下げることに決定し、預金利率も引下げを見る形勢となつて來たが不動產金利も一般金利が低下であれば從つてこれに追隨し引下を見そうであるが、不動產金利の引下は急には實現しないとの觀測も行はれてゐる

朝紡拂込徵收

一株に付五圓

釜山の朝鮮紡織は來る十一月六日一株に就き五圓の拂込を徵收することになつた、同株はこれを以て五十圓拂込となるが、拂込徵收に

新穀出廻と鐵道輸送計畫

新穀の出廻りと季節品の荷動き旺盛となるので鐵道局では目下貨物列車の運行計畫中であるが十一月一日から夕南時刻改正により定期列車を增發するので貨物輸送方針の具體的決定は本月下旬になる模樣である。本年は秋遲れの關係上新米の出廻りは十一月中旬以後の見込みで出廻り高は豐作により昨年よりも增加の見込みで鐵道局は一日一萬四千車(前年より二割增)の輸送する算段込みで最盛期になれば一ケ月の鐵道輸送量は四十萬屯以上に上る見込みである。なほ季節品としては米穀を筆頭として石炭、木材、防寒具、雜貨等で米穀の出廻り系統は次の如くである
▲金泉以南並に馬山線方面は釜山へ
▲湖南線一帶は群山へ
▲長湖院水原京南線沿線關係は仁川へ
▲沙里院一帶及南市方面は鎭南浦へ

外米輸入增加

三百八十萬石

【東京電報】農林省調十月上旬の外米輸入額は三萬三千七石を示し前年十一月以降累計は三百八十五萬五千九十二石と前年同期に比べて百九十一萬四千三百十石の增加である

蠶糸業を統斷する代行會社創立案

資本金は二千萬圓

朝鮮製糸協會の腹案

朝鮮製絲協會主催の第一回懇談會では蠶業及び製絲業の共存共榮を圖るために中央機關となるべき特殊會社の創設が話題に上つたが其の腹案は大體左の通りである

(一)官民合同で總督府監督の特殊會社を創設する、資本金は二千萬圓程度、政府が株數の二分の一を持ち拂込みは之を四分の一とし運轉資金の不足は鮮銀から低利に借入れる別に全部民間で株を持ち政府が拂込資本に對する年八朱程度の補助を申請するといふ案もある資本金は繭の需給と產業の性質及び製品の資金化等から打算したものである

(二)經營方法としては會社創立と共に全鮮の繭を一手に買收す、即ち價格は內地相場と糸價とを斟酌して總督府で協定し總督の決裁を得て現行郡單位の共同販賣法に依り代金を各郡に委託して購入し代金は價格の八割を農民に仕拂ひ、二、三郡に對して一ケ所の蠶業倉庫を作り郡別に取纏する、會社は既設工場に對し工賃を以て賃挽せしめ製絲を米國に直送して委託販賣するといふのである

(三)繭の出廻り時期後は倉庫は穀物用に利用する、此の點本府の農業倉庫政策と關聯してゐる、

(四)輸移出は釜山に獨立した生糸檢査場を設置し神戸より海外に直送し輸用品も檢査することとしたい、

(五)利益配當は之を年八朱乃至一割に限定し剩餘金は乾繭場其他の蠶業施設に充當し殘りを製絲家に三割、農民に七割の割合で配當する配當法は郡を單位とし郡各へ翌年度蠶繭出廻期前に分配する、缺損の場合は翌年度において繭價を低減協定し入衡の既拂繭代金には及ぼさぬ樣にする

之を約言すれば資金を立替へて政府の監督下に製糸家をして蠶より絲までの企業統一を可能ならしめんとする一種の代行會社の設立が立案された譯である

商品の標準化と機械化(上)

最近生產の合理化により能率を高めると言ふことを度々聞くやうになつたが、時勢の然らしむる所で、日本も漸く產業合理化の必要を覺りつゝあるのである。產業の合理化は結局企業の單位を大きくすることであるが、これと引離すことが出來ないのは商品の標準化である。」

標準化の利益

アメリカでは商務省のフーヴァー氏が先頭に立つて活動して居る所で既にこの標準化、簡單化の實行に取掛つて以來六年になる。標準化によつて得たる利益の主なる點は次の通りである。

(一)製品の種類を減少して其向きの標準化された品物を生產する。同じ形の物を不斷に造るのであるから、自然と大量生產となり、機械力利用の範圍を廣め、又生產費が低下する。

(二)需要をば一定した種類の品物に集中せしむる事が出來從つて需要閑散期に於ても人間や機械を遊ばせて置く要がない。何故なら暇くストックして居れば繁忙期に入つてすぐに賣れるからである。

(三)同じ型の物を反復生產するのであるから小規模の企業と雖も大會社と競爭し得る立場になれる。

(四)問屋や小賣の手持ちが少くて濟む。

標準化の實蹟

勿論標準化と言つても萬物悉く之に就て實行し得るものではない。アメリカでは製品及び原料品の大部分に亘り標準化に努めてゐるが然しスタイルを主とする物だけは各人嗜好の問題であるから標準化から除外されてゐる。商務省は商工業者及び消費者と協力して標準化の實現に力を入れ毎年五、六十回の會合を催してゐるが、その會議の商告を容れて標準化を實行せるものは既に何十種に上り之れを發表してゐる。左に一、二の例を擧げて何の程度に標準化、簡單化が行はれたかを示さう。

	從來の種類數	標準化せる種類數
牛乳壜	四九	一
普通の煉瓦	四四	一
發込ファイル	一、三五一	四九六
綿小巾の量	四六〇	九四

右はその一、二の例に過ぎないが之れを見ても如何に思ひ切つた標準化が實行されてゐるとが判る

行詰つた酒屋さん

▲鮮內の酒界は昨今著しく不振を極め、購買力が激減したので酒販賣の不振はその極に達した▲販賣高の減少につれ不渡手形の續出および金額の嵩むも從來例を見ないほど多くなつて來たかたゞ酒造業者に不渡の多いことが注目されてゐる▲これは酒界が不景氣なので一般に消費節約の觀念が浸潤して來た反映と見られわれ等がメートルをあげられぬので酒屋さんは大弱り

九月中の鮮內金融狀況

米

厄出無難て込み良好に伴ふ賣米氣勢に買方一齊見送りて正米筋は手持過分に焦慮する向きなりしも中旬より政府買上米發表、期米强調といよ／＼端境に入りたるとにて手持筋硬化したるも引續く好晴と目先新穀を眺め市況保合商內閑散裡に越月せり

相場	上旬	中旬	下旬
三等合格	三六、三〇	三七、四〇	三六、四〇

粟

賣行閑散期に入りたるため手合せ少く相場も保合にて終れり

相場	上旬	中旬	下旬
京城	一一、四〇	一三、四〇	一一、三〇
昌圖	一二、八〇	一三、〇〇	一二、八〇

小麥

上旬米安の影響を受け一時軟落せるも安値には買物現れ漸次に相場も引締れり

相場	上旬	中旬	下旬
京義線三等	一五、八〇	一六、二〇	一六、四〇

仁取重役改選

廿日總會で

仁川米豆取引所は來る二十日總會を開き決算案並に取締役二名の補缺選擧と監査役任期滿了につき改選をなすが現支配人秋山諭夫氏の取締役就任に內定した模樣で他一名は現監査役の大平喜三郎氏が就任することとなろう而して監査役は大平氏を除き全部の再選の見込みであるなほ配當は前期より一分減の四分配となる模樣である

鮮米協會扱米

鮮米協會九月中の移出扱高は米一萬六千四百四十五石、大豆一千三百八十石合計一萬七千七百二十五石で前年同期より米七千八百四十三石、大豆四百八十石計八千三百二十三石即ち九割の激增を見た道別移出高別左の通り(單位石)
▲京畿六、七九九▲忠南二、九〇三▲全北六九五▲全南四▲慶北二、五六六▲慶南二、三七三▲平南一、三九九▲平北六〇五▲咸南三〇▲合計一七、七二五

殖銀債券發行

殖產銀行第六十四回の債券發行一千萬圓は去る九月三十日募集の所應募超過となり二日で締切つたが應十五日に發行することになつた。

官鐵上旬業績

十月上旬中の鐵道局內貨物輸送量は九萬七千八百十噸で前旬に比すると一萬二千噸の減退を示したが前年同期に比しては八千五百餘噸の增加である。本旬幾分減退した原因は旬初に於て休日續きなのと旬末に於ける天候不良とが相當に影響して居るが、相場の影響により資料が多少減じたことゝ石炭の荒り出廻用品の輸送が閑落時が主なる原因である

大阪市中外棉唱

		十一日	前日比較
ストリクト・ミドリング	十二月限	五六、六〇	一〇〇安
ブローチ	同	三六、〇〇	一〇〇安
ベンゴール	同	三三、〇〇	一〇〇安

綿布軟弱

綿布は米國減收豫想と强材料出現に拘らず京城は十一日軟調を示し三エ一二百二十三圓と前日より一圓安となつた原因は三品の惡落入電により需要期に入つた京城も最繁期でまだ買進まないためであるが最需要期を控へて底意堅りとなつた

京城聯合會 三エ一二三七▲大エ二二〇▲人參二一八▲金剛山二〇九▲長鼓二〇五▲蓄管一九六▲鏡一九五▲双口一六七▲花籠一三四▲飛犬一一三▲扇面二四三▲双女二三二

羅紗一割安

羅紗類は需要期に入つたが本年は昨年より二割見當格安で、新物上物一ヤール十一上物十圓、中等品七、八圓であるが本年の流行は紺茶で一ヤール十圓見當である

大豆先安

大豆穀物は出廻り一巡したが相場は遊川、鐵原及山、長湍十二月渡し十四圓六十錢見當と三、四十錢高氣配で何れ中旬以後になれば出廻り增加につれて安い見込みである

砂糖

需要期の現在も引續き賣行きは相當活潑なりしも相場は殆ど不斷にて越月せり

相場	上旬	中旬	下旬
田山	二〇、八〇	二一、七〇	二一、七〇
錦原	二〇、三〇	二一、一〇	一六、二〇

大豆滿洲大豆が大豆に擡頭ぐ中心は東東京標準大豆に依り目先開拓されたが、下値低落大豆低調不振
出廻りたる爲め需給不安人氣の折柄延落漸く沈滯裡に越月せり

棉糸布

上棉米棉高に伴ふ糸棉騰するところ少く內地とは邦貨相場にて不味の市況を辿れり、中旬以降需給の不振への壓迫等つく賣行きありしも生地物は引續き伸び惱み閑散裡に越月せり

相場	上旬	中旬	下旬
四達	三二、〇〇	三三、〇〇	三三、〇〇

相場	上旬	中旬	下旬
鐵三A	一〇、〇〇	一〇、〇〇	一〇、〇〇
鐵三糸	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇

金融

多物仕入閑散期に入りたるも決濟資金の需要も喚起せられず無難裡に越月せり

國內市內銀行實況は預金七七九八一、五二四圓貸出六九、六八〇、四二六圓にして前月末に比し前者二百二萬七千余圓、後者三十九萬七千余圓と共に增加なり

朝鮮にも軌道令

鐵道局で起案中

現在鮮內私設軌道の監督に關しては朝鮮輕便鐵道、鐵道及軌道の專業に關する件に準據して行はれてゐるが今後軌道の發達につれ特別法の制定を要するものと認められる で目下鐵道局立案中である。有草案は遠からず拓務局に稟議され交通取締上の見地からその意見を求めて來たが大體內地における軌道法に準據したものである

鮮銀帳尻(十日)(單位千圓)

		比前日增減
發行高	未詳	[illegible]
正貨準備	未詳	[illegible]
保證準備	未詳	[illegible]

日銀帳尻(十日)(單位千圓)

		比前日增減
發行高	一、一九〇、三三	增 [illegible]
正貨準備	一〇九三、五二三	同 [illegible]
保證準備	六八、七三三	增 [illegible]
限外發行	[illegible]	減 [illegible]

東京コール(十一日)

當日拂	入超五毛	一錢一厘五毛
無條件	九厘	一錢二厘
月越	一錢二厘	一錢五厘

對外爲替(鮮銀建値)十一日
一志十片八分七
休會

海外經濟電報

倫敦銀塊	二五片一六分一三
紐育銀塊	五五仙八分七
英米爲替	四弗八七仙
日米爲替	四六弗八分五
米棉	二圓七十錢安
印棉	一圓三十錢安
スチール株	一四四弗四分一
アナゴンダ株	一四弗二分一

株式(十一日)

京取・東新・鐘新・大新・久原・東新・仁取・同新・安取・朝新・三新・殖新 [illegible]

出來高

短期	二、三五〇枚	累計三三、五九〇枚
長期	九〇枚	累計六、四二〇枚
當日	一枚	累計二、六八〇枚

株式 下押し後の釘付

前場 昨後場一段安を演じたあとなぎら今朝は踏歩二四十錢方引返して寄附きアト双方の手控へに二三十錢方の小浮動に目先靜止狀態、地合は幾分軟化の振合に見受けられた
最終値比較▲京取廿錢安▲鐘紡同▲大新四十錢高▲東新五十錢高

後場 小醃りの振合ではあるが未だ動兆は見えなかつた
▲京取出來値十錢安▲鐘紡同五十錢高▲大新寄十錢高▲東新同廿錢高

地合は稍軟化

相場は稍軟化した前場に保合ひつゝ後場に下廻るといつた擧がついたやうである、今前場あたりも新田の利喰買が多少目についたはかは之と云つた買物もなく豫て地場下發成の折柄とてこの氣持ちにつれて今一段の下値が期待されてゐる模樣である、即ち地場としては大新が八十圓擱み東新が百五十圓見當に下押してはじめてヤレヤレといふ手筋がかなりあるのでこの弱氣の氣味をいかに導いてゆかうかといふことが當面の關案であるらしくそれがあらぬか、今前場の如きは寄ハナから終始阪地の下押を喫られ大引値においては大新で四十錢方東新で七十錢方の下鞘を示すに至つた、その成行は興味を以て見られてゐる

今が瀬戸ぎは

相場は下押して思ふ壺にはまつて來た、高圓飛付の連中も一應は投げ退いた、殘るところの問題はこのハナ主力株十圓棒を引くか引かないかといふ點である、强氣側と

つよきよわき

株式 相場はいよ／＼確定の行動をとつてきた、來たまでは よいが

△下げて置いてさてといふところである强氣ならずとも弱氣ならずとも氣まよはざつを得んやだ

△待つてゐた押目を强氣はかへず軟化した地合ひを弱氣は賣れぬこゝが思案のしどころである。

△大新の八十圓、東新の百五十圓といふヤレ／＼相場の一つも出て與へばよいが、サテね。

期米 二百萬石の三百萬石のと、栗ッ藥のこやしでかけごえばかりは大きいが

△相場はひねもすノラリクラリのだらしなさ、賣家の鈍刀も派手では證方なし

△物はいはぬが花、刀は拔かぬが花とか、米の話は米にきいたが近道とは昔からのいひ傳へ

△阪地がピンと來れば內氣配も變りに移る、相場は相場づれのこと知るべし

商ひは小盛る

市況の人氣は一と頃に比べて遙かに引立つて來たやうである、今前場の如きも崩裂の通り高下の値幅は極めて少かつたがそれでも商ひはかなりはづみ一千枚程度出來高を見昨後場を通算すると白二千五百三十枚に上つてゐる、これらの點から京取市場今週の氣配は一層好感を以て迎へられてゐる

代引漸增す

今前場帳入において京取は代引を減じたがその他の主力株殊に大新及び東新はそれ／＼三百八十枚並び三百五十枚の代引增加を示した、この傾向は今少し續くであらう

主要本玉調

京取株 建玉一七九〇枚兩建二四〇枚代三〇枚▲賣方新田五七〇金秀三〇〇洪波柱外六五〇▲買方田友四八〇金龍三三〇正崎外五店七五〇
大新株 建玉二七八〇枚兩建一五〇枚代引八五〇枚▲賣方新田二三九〇金秀外四店三九〇▲買方正崎一〇五〇金龍九五〇松山八七〇田友外五店七六〇
鐘紡株 建玉五六〇枚兩建一〇代引一一〇枚▲賣方新田二〇〇大林外五店二三〇▲買方松山一三〇田前外四店四一〇
東新株 建玉三三一〇枚代引五六〇枚▲賣方新田九八〇田邊三六〇金睛外四店三九〇▲買方松山一〇〇三〇正崎六〇〇古川外二店六八〇
仁新株 建玉五〇枚代引二〇枚▲賣方田友三〇▲買方白井外一店五〇
安取株 建玉四八〇枚▲賣方洪波桂外一店一〇〇▲買方白井一九〇新田外三店二九〇

○桑野健治商店
仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員
電話長三九番六三九番

期米

(安取株式)

	前日	昨日
後寄	大引	前寄	前引

▲仁川期米(十一日)

	當限	中限	先限
前場	休會	休會	[illegible]
後場	[illegible]	休會	[illegible]

鮮內廻米(十一日)

出來高 累計 [illegible]

休會中內氣配

十一日は昨報の通り仁川神社の例祭につき仁川米豆取引所は臨時休會をしたがその內氣配は左の通りである
今朝阪地が先物卅一圓卅三錢と寄附きアト三十一錢に跳ね二十九錢と手堅く前場を打止めたので當所も前日の不勢に引かへ先限卅四圓九十五六錢と睨りの唱へで正米も亦古米が極端に品拂底の折柄新米の出廻りが依然として渺いために阪地の手堅い移りと共に强含みの成行である

正米

依然品薄に小締る

京城 品拂底に買物薄の折柄米筋の當用買に十錢高丸キ三等三〇圓二〇四等二九圓七〇地〇〃米上二七圓八〇一等白二四圓五〇晒白米三〇圓穀買氣旺盛なれど貨物なく强保合裕良八錢三厘在米和八錢三厘大豆圓一六圓八〇長湍一六圓五〇鐵鐵一六圓六〇
仁川 丸キ角チ三等三一圓二〇四等二九圓七〇鮮中石拔三等三〇圓三〇丸コ四等二九圓一〇丸へ四等二九圓角へ四等二十圓穀八錢
群山 一等白三三圓、大豆長湍一六圓八〇白川一五圓二〇水原牛澤一五圓二〇大安一五圓一〇島致院一四圓九〇海州一五圓見當でいづれも品薄のためと阪地から新物の買物多く一二十錢高

大阪市中在米 十一日現在高は八十萬四千四百八十七俵と

株式賣買
古川陸治商店
(營業案內送呈)
京取市場仲買人
京城黃金町二
電本三〇一〇
三三〇五

正米(寄付・大引・高値・安値)

	寄付	大引	高値	安値
十一中	三〇、〇〇	三〇、〇〇	三〇、〇〇	三〇、〇〇
十一末	二八、二〇	二八、二〇	二八、二〇	二八、二〇
十二中	二八、七〇	二八、〇〇	二八、〇〇	二八、七〇
十二末	二八、四八	二八、四三	二八、五一	二八、四三

[illegible]

各地の天氣

十一日午前

東京	曇天	釜山	曇天
大阪	曇天	大邱	曇天
神戸	雨天	群山	晴天
下關	曇天	仁川	晴天
福岡	曇天	京城	晴天

鮮魚 京城

▲タイ五五▲小ダイ五五▲車エビ一三〇▲モエビ七〇▲小エビ三五▲ヒラス三三▲サバ一三▲サワラ四五▲沖サワラ三〇▲アヂ一二▲コノシロ一二▲アナゴ一五▲ヒラメ二三▲タコ一四▲イカ三〇▲ヘモ一六▲アワビ四〇▲ニベ一二▲赤貝一五▲チヌ三三▲サヨリ三三

新米

丸キ四等	二九圓七〇
白米(百キロ)	二四圓五〇
仁川一等白米	三三圓〇〇

京城穀物組合建値

▲外米 ミートン二二、三〇圓賈米二一、二〇▲粟 奉陽一七、一〇鐵鐵一一、三〇昌圖一〇、七〇四平街一〇、六〇北滿特一〇、三〇新粟(新)一三、七〇▲小豆龍山物一九、〇〇滿州物(新)一五〇〇▲大麥(新物)南鮮物九、〇〇北鮮物六、七〇▲綠豆(滿)一八、〇〇▲胡麻(新)三〇、五〇▲荏子(朝)一四、〇〇▲蕎麥(滿)一三、〇〇▲高粱九、一〇▲小麥、京義線三四ト)一六九〇白米二四、五〇▲粢鮮白三六五

東京深川在米

十一日現在高は八百百三十六俵で前日に比べて一千四百十一俵の增加である

東京深川在米の數量を示した

東京現株

株	一二七、七〇	滿鐵	二九、九〇
東新	二三四、八〇	同新	四六、二〇
鐘紡	一五〇、三〇	東拓	二三、九〇
新鐘	一五八、二〇	同新	三三、一〇
日石	三八、三〇	富士紡	四〇、四〇
取新	四四、四〇	日毛	四九、五〇

株式現物專門
京城明治町二丁目
大原現物店
電本一九三番

龍角散本舗

たんせきぜんそく
本年も龍角散を推奬す

◆咳嗽の原因及び其種類
せきが出るのは、呼吸器の粘膜によつて起る一種の反射運動でありまして、その原因と申しますれば先づ第一に(氣管の炎症)(氣道の潰瘍)(氣道の麻痺)(氣腹の出血)等氣道そのものゝ變化に依つて起る場合と、今一つは氣管の內容の(分泌物)及び何か不必要な(異物)が生じた場合それを外部に排出しやうといふ自然の運動なのであります。

◆たんせき頻發に伴ふ餘病
氣管に右の如き刺戟を與へる場合の最も多いのは、感冒であります。これが爲さに應ひ、(乾燥した空氣)(冷却した空氣)又は(雜種の塵埃)等を吸收する爲め、氣管に刺戟を與へ遂に咳嗽の發作を見るのでありまして、これを捨てゝおくと肺炎、肋膜炎、肺結核等に變症して取り返しのつかぬ重症に陷るのであります。

◆スグ鎭咳袪痰の治療を施せ
されば右の病を防ぐには、たんせき、ぜんそくの氣味があると見たならば何を措いてもこれを治療することでありまして、これをかりは他の病氣と違ひ捨てゝおいてはいけません。その治療法に就て最も理想的なのは昔から咳を鎭め、痰を去き、氣管の變症を防ぐ良藥として有名な某氏の專門藥龍角散を先づ一服、用ひらるゝが何より肝要なる心得であります。

製法の完備
藥質の精撰
効力の保證

龍角散本舖

龍角散

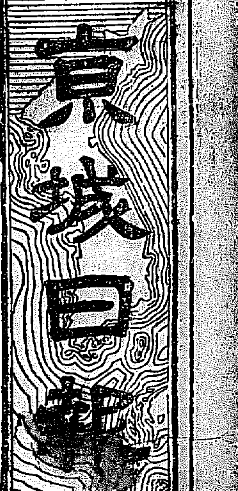
左の病狀の人は必ず試られよ

容態書
たんにて常にゴホン／＼と惱む人
ぜんそくにてゼイ／＼息切する人
せき頻と出で夜中眠り兼る人
流行感冒より起るたんせきの人
肺病にて常に力なきせき出づる人
たん臭氣を帶び時々血の交る人
音聲のかれ咽喉のいたむ人
百日せき又ははしかせきの人
老人又は虛勞性のたんせきの人
其他呼吸器疾患のたんせきは如何なる惡性にても凡そ一二週間續いて服用せば効果還に顯る

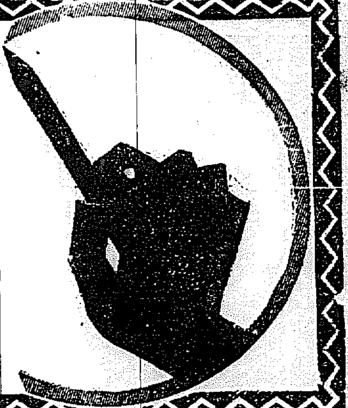
定價
三日分 三十錢
一週分 五十錢
二週分 九十錢
五週分 二圓
八週分 三圓

全國各藥店に有り

東京市神田區豐島町
本舖 藥劑師
藤井得三郎
販賣口座東京九一一番
電話浪花一〇九二



（本紙夕刊合せて十二頁）
發行兼編輯人 印刷人 小川之助
京城府太平通一丁目 合資會社 京城日報社



廣辭林

斷然!! 桁外レノ値下 敢行
新定價三圓九拾錢
（舊定價四圓八拾錢）内地送料〇、二七錢

金澤庄三郎編　文學博士
縱六寸七分◆横三寸六分◆厚サ二寸
總紙數1810頁 ◆ 製スークロ 總

「辭林」ニ誕生シテ廿ノ春秋ヲ重ネタ「廣辭林」ハ益々世ノ歡迎ヲ昂メツヽアル
公平ナル時ノフルヒハ此間ニ幾百ノ類書ヲフルヒ落シテ其中ノ最モ勝レタ最モ生命ノアルモノヲ選ビ出シタ
勝レタモノ生命ノアルモノヲ萬人ノ手ニ普及サセタイ吾々ノ本願ハ大阪支店開設ヲ機縁トシテ玆ニ桁外レノ値下ヲ發表サセタ!!

〔新定價ト其内容ヲ比較セヨ!!
眞ニ奉仕的提供ナルヲ解スベシ!〕

三省堂編輯所編纂
明解 常用漢字の字引
ポケット形二九〇頁
定價五拾錢 内地送料四錢

國字改良ノ第一歩トシテ文部省國語調査會デ選定シタ常用漢字一九六一字ヲ收メタ字引ガ本書デス
普通ニ用ヒラレル漢字ノミノ字引デスカラ大低ノ場合用ガ辨ゼラレマス
略字ヤ草書ノクヅシ方迄添ヘテアル便利デ安イ日用辭典デス

東京麹町區大手町
株式會社 三省堂
振替東京三一五五五
大阪南區順慶町通
三省堂大阪支店
振替大阪八一三〇〇
B.10

小學校教員短期通信講習
師範講座

小學校を卒業した丈けの人でも准教員・正教員・專科正教員・保姆の檢定試驗にキツト合格させるのが本講座の特色……合格者の續狀山の如し

（會長）東京市教育局長 藤井利譽
（學監）東京高等師範教授 日田權一
女子高等師範教授 金子彦二郎
（講師）東京高等師範學校 三師範學校 教授教諭

〔内容見本〕ハガキで申込次第 無代進呈
（組織）本科 卒業六ヶ月 速成科 修業一ヶ月 選科
（學費）特典期間中入會金全免 低減學費（金六圓）其の他學費全免の法もあり
三大特典 附會員大募集 締切迫る!!

小學校教員養成會
東京神田區錦町一
振替東京五七〇五五

◎日之出赤崎蛉印
漁網用撚糸
配縄用撚糸
ラミー糸各種
製造販賣

株式會社 森林商店大阪支店
大阪市東區北久太郎町一丁目四七
電話船場（特長）三一四二・三九七〇番
電報略號（モ）又ハ（モリ）

御申越次第相場表御送附可申上候

支那語速成講座

主幹 飯河道雄先生 北京馬冠標先生 内容見本贈呈 會員募集

（講座科目）
◇學習會話 ◇官話急就 ◇單語配達法網羅式會話 ◇家庭會話 ◇交際會話
◇商業會話 ◇日語支那譯法 ◇初學日本語讀本支那譯 ◇時文入門 ◇民國時文萃選 ◇民國普通尺牘 ◇民國商業尺牘

五號出づ
初號二號三號再版出來
毎月一回十日發行
（完了六ヶ月）會費一ヶ月金一圓送料金四錢 六ヶ月分前納五圓拾錢

申込及配本所
東方文化會
大連市聖徳町二六二丁目
大阪屋號書店
（本店）東京（支店）京城・奉天・旅順
振替京城二五七二番

國際事情

外務省情報部編
續編

菊版六百二十四頁總クロース金文字函入
定價金參圓送料式拾錢（滿・鮮・臺・樺參拾五錢）
附索引

本書は嚮に出版して好評を博した「國際事情」の續編にして最近世界各國の事情を簡潔平明に解説し、伊英吉利、獨逸、佛蘭西及西班牙、太利、墺太利、露西亞、米國、支那、資源問題、雜等に分類し、世界各國當面の重要問題を網羅し、外交は勿論、政治、經濟、歴史、地理、産業等苟も參考に資すべき價値あるものは之を集録したり。されば本書により現下國際間の事情を周知するに最も權威ある好參考資料として一讀を要する書である。

好評 四版
國際事情 本編
菊版七百餘頁總クロース金文字函入 定價金參圓送料式拾錢 附索引
▼内容目次御申越に依り送付す▲

取次書店 東京神田 有斐閣 巖松堂

發行所 國際事情頒布所
東京市麻布區飯倉町四ノ六二一三番
振替東京六一五九番・電話青山

モーター取扱 ダイムラー 船舶用取外シモーター
有關係方面の御相談に應ず
價格 御好廉（但し三拾圓より）
東京市京橋區南傳馬町三丁目十四番地
合資會社 日之出商會
電話京橋四一九〇・五四番

ぬのくち式渦卷ポンプ

大阪北區堂島ビル内 大阪出張所
東京在原郡南品川
元祖 荏原製作所

義手足
（見本型呈ス）
◎患者用松葉杖一組金参圓五拾錢ヨリ六圓五拾錢マデ各種御用命ノ節ハ脇下ヨリ床面迄ノ寸法御通知ヲ乞フ
◎義手足ハ元祖如何ナル不具者モ又セキズイ病者ハ器械療用ニテ治ス
松葉杖各種
專門製作 高野義肢製作所
京城長谷川町（公會堂前向）
電話本局壹貳六番

CHEVROLET

シボレー週間

準備は整へり!
十月二日より九日まで
日本全國の販賣店にて

天高く氣清き十月の第一週を期し、日本全國に亘りて一齊に開催する「シボレー週間」の諸準備は整ひました。
主なる都市に分布されたる百數十の特約販賣店は此のシボレー展覽週間をして本邦自動車界に於ける空前の大企劃たらしめ、理想的にして然かも徹底的なる効果を收めんが爲め、一致團結して事に當つて居ります。
「シボレー週間」は、日本に於ける最も人氣ありて其の販賣増加率に於て他車の追隨を容さゞるシボレーの眞價をば、更によく納得すべき絶好の機會を、一般公衆及び自動車所有主諸君に提供する爲めの催しであります。
日本全國百數十の販賣店は店舖を公開して、諸君の御入來を歡迎して居ります。何卒陸續最寄の販賣店に御枉駕、御一覽、御試乘の上、シボレー號こそ諸君の御購求なさるべき自動車なりとの斷案をお下し下さい。
自動車を御購求下さると否とを問はず、懇切鄭寧に總てを御説明申上げます。

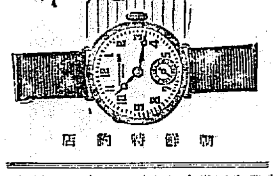
日本ゼネラル・モーターズ株式會社
シボレー特約販賣店
朝鮮中央及北部九道 W・W・テイラー商會
京城府太平通二丁目四〇
電本二一八三番
支店 元山驛前通

日本ゼネラル・モーターズ株式會社

世界第一、良品廉價
ハフィス高級時計

特徴 振動不感 指示正確 機械堅牢 日章印極厚側

세계제일의량품을염가로제공함니다



朝鮮特約店
釜山 大邱 群山 全州 光州 木浦 仁川 京城 同 同 元山 咸興 平壤 同 成川 新義州 鎭南浦 大田 淸州
山本時計店 吉田時計店 ...（各地特約時計店）

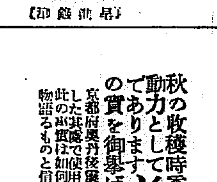
大佛次郎氏の三新著

最新刊
角兵衛獅子
四六判函入背金文字入表紙白耳義製壁紙挿繪四葉挿入特製本 定價壹圓 送料十八錢

幕府の末期江戸京阪の間に潜行活躍する志士にして鞍馬天狗と名乗る快男子を知らない者はなかつた。本書は西郷吉之助を友とし勝安房をも相許し而して劍を執つては近藤勇をさへ戦慄せしめたこの奇怪な人物が側隠の情の發するところ角兵衛獅子の少年杉作を拯ひ竟に相扶けて痛烈なる劍戟裡に四方に奔走する經緯を描けるもの。構想の秀抜は清新なる名描寫と相俟つて讀者をして一讀巻を掩はしめないであらう。

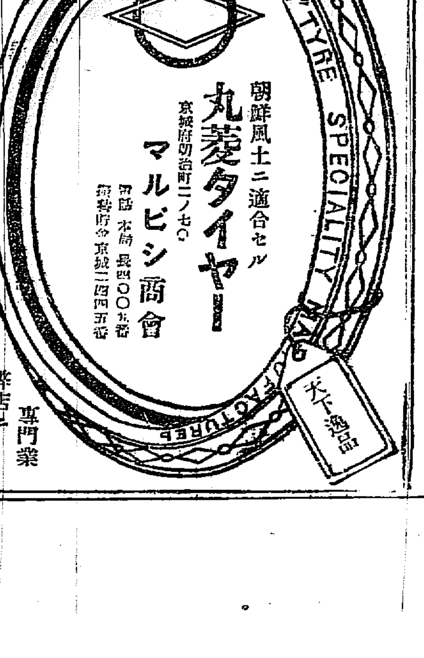
事實物語 泰西大盜傳（新刊）四六判函入美本 入版四五〇頁 定價壹圓 送料十八錢
照る日くもる日（後篇發賣）前中後篇三冊 四六判函入美本 定價各壹圓 送料各十八錢

發行所 渾大防書房
東京市神田區表神保町二番地
振替東京七五二八二番

ニノミヤ式

力馬 4,5,6,8,10,15,20 富豊品庫在
【型銘打】

朝鮮及各道郡御指定
ニノミヤ式石油發動機
ニノミヤ式製粉精米兼用機
同セントリヒューガルポンプ
同バーチカルポンプ
精米搗粟碎粉各種 製材機各種石炭瓦提供

地方特約店募集
京城府西界洞三三
京城鐵工所
電話光化門（長）一三七
京城驛前
京城鐵工所營業部
電話本局九四一番



無比 堅固
ゴム製品ハ 專門業 弊店ニ

朝鮮風土ニ適合セル
丸菱タイヤー
マルビシ商會
京城府明治町二ノ七〇
電話本局長四〇〇五番
振替京城二四四五番

農村振興とインターナショナル石油發動機

秋の收穫時季となりました、脱穀、籾摺、精米、揚水其他の動力としてインターナショナル石油發動機は實際的に優秀品であります、動力農具御設置の場合は本機を御採用農村振興の實を御擧げ下さい
京都府與丹後滿與地には今度政府の國庫補助で新規に農家共同作業場が八ヶ箇所出來ました其處で使用される動力は全部インターナショナル石油發動機を御採用になりました此の事實は如何に本機が優良であり且つ全國に於ける實際の使用成績が優秀であるかを物語るものと信じます

インターナショナル石油發動機
ぬのくち式A型渦卷ポンプ全國總代理店
合資會社 泰明商會京城出張所

特約店
京城府北米倉町 戸田農具株式會社
全北裡里驛前 東山農事株式會社
平壤船橋里 熊澤農場
釜山府大倉町二丁目 大塚商店
全南松汀里 山田福太郎商店
黃州 林商會

軍縮の兩全權 無上の光榮に浴す
親しく御陪食を仰付られ 勅語を賜はらん

【東京電報】軍縮會議全權として會議に列し歸朝した齋藤、石井兩氏に對し陛下には來る十三日正午御陪食を仰付られる筈であるがその際陛下には特に兩全權に對し優渥な勅語を賜る御模樣である

女子青年團 會議第二日目

【東京電報】大日本聯合女子青年團總會第二日は十一日午前九時神宮外苑日本青年會館に開催、まづ各地女子青年團の施設、教育指導につき報告ありて後內務、文部兩大臣の諮問に對する答申案を可決した

小學校長全國會議 門司で開催

【門司電報】第二十六回全國各郡市小學校長會議は十一日午前九時より門司市錦町小學校に於て開會し會する者札幌を初め全國各郡市小學校長百九十五名、勝田門司市長の開會の挨拶に次ぎ前開催地姫路市視學の其後の報告あり後開催地市長を議長席につき討議協議し議事に三分し逐上議事可決し午後三時二十分散一日を終へ一同はモジ港見學出發をなした二日目は十二日午前九時開會終つて市長の招待宴に臨むはず

公債增發には觸れぬ 十一日開催の定例閣議

【東京電報】各省既定經費整理節約に關する定例閣議は十一日午前十時より首相官邸に開會、田中首相以下各閣僚出席し、まづ大藏省の要求により各省において行つた協議の結果に基づき各大臣より經費整理案につき詳細なる說明を行ひ諒解を求めて正午休憩したが更に午後も再開の上提案の時間について報告を行ひたる後いよ〜節約案の內容審理に入るはずであるが今日中には公債增發問題は協議せぬ模樣である

閣議纏らず 十三日再會

【東京電報】本日定例閣議は午後一時再開協議を行つたが大藏大臣の意見と各省大臣との意見に甚だしき隔たりあり各省において更に研究をなすこととし午後四時散會したなほ次回は十三日午後より開會しそれまでに各省當局は大藏當局に專門的に交渉研究することになつてゐる

石井大使 十一日入京

【東京電報】石井大使は十一日午前九時十分東京驛着歸京した

石井大使首相訪問

【東京電報】石井大使は十一日午後四時田中首相を首相官邸に訪問し歸朝の挨拶をなした

滿蒙問題で受ける誤解を此際解き度い
張作霖氏との會見を前にして 山本滿鐵社長語る

【北京十一日發】山本滿鐵社長は張作霖氏訪問に先立ち左の如く語つた

今度北京に來たのは滿鐵の事業豫算編成に付き政府と打合の爲め歸朝する前張作霖氏に

◇……就任の 挨拶を述ると芳澤公使に會つて鐵道問題の懸案に付き從來の經緯及專門技術其他經濟上の關係等を說明して滿蒙交渉の事情打合せを遂げる爲めであるが張元帥との會見に於ても鐵道問題の話が出るであらうが經濟上の見地から鐵道敷設其他滿蒙開發が直接支那人を利し間接に日本を利すと言ふ相互的繁榮の點を說明する考へである、而して此の點に付いては屢々支那當局

◇……大官に も話したのだから滿蒙政策がやゝもすれば誤解を受けるに鑑み此の際正當な理解を得るつもりである第二次滿蒙交渉は政府からの訓令があり次第芳澤公使が北京にて其の衝に當る筈であるが技術上の折衝細目交渉を事末でやるとは聞いてゐない、北滿內蒙の開發は未だ半分しか出來てゐないが之れも支那及我國經濟方策上解決を要する問題である、此等の諸點に付いては張氏にも

◇……說明し て相互利益に付き要する基本的諒解だけは得て置き度いと思つてゐる

山本社長 張氏と會見 歸途後直に東京へ

【北京十一日發】山本滿鐵社長は午後四時大元帥府に張作霖氏と會見した、なほ氏は十二日夜奉天經由歸途した上十九日までに東京に赴く豫定である

連帶運輸に吉長線參加

【東京電報】大連に開催中の日鮮滿連帶會議において多年の懸案となつてゐた吉長線はいよいよ連帶運輸に參加に決定し來年二月一日より實施する事に確定した

楠瀬中將重態

【東京電報】元陸軍大臣後備陸軍中將楠瀬幸彦氏は一昨年來腦溢血で療養中の處數日前から急性肺炎を併發し重態に陷つた。

秩父宮殿下新御殿に御招待
聖上陛下の行幸を始め 各宮も御成り遊ばす

【東京電報】天皇陛下には十一日午後六時秩父宮新御殿へ赤坂離宮より御庭づたひで行幸あらせられた、同時に秩父宮殿下は叔母君にあたらせられる竹田、北白川、朝香、東久邇の四內親王殿下を御招き遊ばされた、右は新御殿御披露の爲秩父宮殿下の御希望によつたもので陛下御自ら殿下並に各殿下を御案內新御殿を御覽の上、陛下のホールで御晩餐を共にせられた。

乃木將軍思ひ出の遠乘會

元乃木將軍の第三軍に屬した將校、從軍記者、畫家等が秋晴れの九日轡を並べて將軍の墓所へ參拜し懷古談に將軍の德を偲んだ、參加者中には乘馬、大庭、河合、井上幾太郎大將等の陸軍長老連があつた

天下分目の戰機迫る
南北兩軍の勢力 北方廿五萬南方卅餘萬

人氣取りに出た閻錫山氏の和平通告にうらみ骨髓に徹した奉天派がこれに應ずるはずはなく、南北の勢力は續々京漢線に向つて集中され、保定附近から

◇……娘子關 の要衝をはさんで兩軍はこゝに雌雄を決せんとするものゝ如く、向背常なき軍勢を見て勝敗の數果より豫斷は許されぬが、某方面では今後の戰局推移について非常な興味を以つて眺めてゐる、その調査による南北の勢力を示せば次ぎの如くである

北軍

▲張學良軍 七萬 京漢線第一線に立ちて閻錫山軍の主力と對抗

▲張作相軍 三萬 京綏線を擁護し閻錫山軍の四萬と對峙

▲張宗昌軍 十萬 京漢線の左翼並に隴海線の右翼に向つて進出し唐生智軍の三萬並に唐生智軍と對向

▲孫傳芳軍 四萬 隴海線方面で南京政府軍の主力と對峙

▲奉天軍 京漢線の主力部隊に編入され目下輸送されつゝある部隊は步兵約一千五百

南軍

▲閻錫山(山西)軍 十萬 主力六萬を以て京漢線の張學良軍と對し四萬を割いて京綏線の張作相軍と對抗せしめてゐる

▲馮玉祥(西北國民軍) 十萬 三萬を割いて京漢線の右翼に進出せしめ手勢七萬は依然武士の冠名あるだけ今なほ身邊の護衛に任じてゐる

▲唐生智軍 十萬

▲南京政府軍 十萬 南軍とも隴海線にて張宗昌及び孫傳芳の北軍と對向

すなはち以上によつて北軍は約二十五萬 南軍は約四十萬と算せられるが、戰闘に出動する總數は三十萬內外と見られてゐる、しかして北軍の最もおそれを抱いてゐるのは馮玉祥氏の西北國民軍であつて、彼には勞農露國の優秀なる兵器武器の供給あり殊に十萬挺に多數の爆彈を貯藏する

◇……兵器廠 を所有してゐるとの噂があるだけ北軍にとりては脅威となる譯であるが、然し入京の背後でなくては安定して居られない氣が禁じて眞裏く戰出しどれだけ積極的に出るかは甚だ以て疑問とされ寧ろ徹底的な友軍の敗色を見て進退を決するものであらうとみられてゐる

奉軍の形勢有望に轉廻
白川陸相閣議で 北支時局を報告

【東京電報】十一日の定例閣議において白川陸相は左の如く北支時局に關し情報に基づいて說明を行つた

一、京綏線方面 懷來附近の奉軍に對抗せしは山西軍の一部たるにあらざるも兵力の集中を終りたる模樣にて懷來奉軍陣地を攻擊したる爲め奉天軍のため擊退されたるが如し

二、京漢線方面 正定附近の前面部隊を撤退して定州附近の陣地によりたる奉天軍は攻擊に轉ずる目的を以て後方兵站の整頓に努めつゝあつたが最近に至り所要兵力略々戰場附近に到着せしめ攻擊を開始し形勢逐次奉軍のため有利になるが如し

一、各方面 の實力者は形勢觀望の狀態にあり

水原健兒團助成會成立

水原健兒團は組織以來その使命に專心斯道に精進しつゝあるが、いつしか社會の同情は集まり郷黨の認識で同團の後援を辭せずと有識者三十餘名自發的に水原健兒團助成會を組織して後援する事となり代表者酒井政之助氏よく盡力して公會堂に於て其發會式を舉行し同團の基礎を一層鞏からしめた、一方當日は同團に健兒團旗寄贈を決し多大の歡迎を受けた(水原)

南京政府の黨部改編
左傾益々加はる

【東京電報】上海十日發東方通信=南京政府は今回各黨部の改組を斷行し胡漢民、汪兆銘氏等は出還する事に決したが依然共產分子を混入してゐる、今後の策戰は依然南京政府を中心として進むべく左傾の顯著は免れずと

蔣氏依然人氣 何の浙江省委員に反對

【東京電報】上海十日發東方通信=何應欽氏の浙江省委員長に對し相當反對あるも時局は蔣介石氏を擁護するため何應欽氏の勢力を支持し將來軍閥鬥爭の狀態を現す時は蔣介石氏の力により治安を維持せんとする傾である

捕さる 伍氏夫人逮

【天津十一日發】南京政府外交部長伍朝樞夫人は天津にある邸を見舞うため先月來滯在し昨朝日清汽船山丸にて上海に行くべく乘船せんとするところを逮捕された。

大演習陪觀の支那將校

【東京電報】陸軍特別大演習陪觀のため中華民國より左の諸氏來朝十二日午前七時五分東京驛着の豫定である

廣東省政府軍事廳長 陸軍中將 徐景棠

同參謀步兵大佐 王睦基

廣東省政府首席委員 李濟琛

外夫人および同政府軍官學校學生八名

菅野大將愈よ辭任か

【東京電報】軍事參議官菅野大將は大演習軍司令官の呼聲なく當然今秋の大演習には宇垣大將と共に軍司令官たるべき人であつたが突然統監部を出されて十一日部局の如く決定附けられたのはいよいよ同大將の辭任が近く實現するものと見られてゐる。

宇垣大將は東軍司令官に
今秋の陸軍大演習 兩軍幹部任命さる

【東京電報】今秋の陸軍特別大演習軍司令官其他幹部は左の如く決した

東軍司令官 陸軍大將 宇垣一成

參謀長 陸軍少將 林仙之

西軍司令官 陸軍中將 梨本宮守正王殿下

參謀長 陸軍少將 多門二郎

しかして東軍は第一、第十四師團、特設部隊その他西軍は第三師團、特設部隊その他を以て來る二十五日より編成のはず。

下田歌子女史 勳三等に敍せらる

【東京電報】長き亙りては明治十四年來約五十ケ年を女子教育に獻身し其の爲に力を盡くした實踐女學校長下田歌子女史に對し教育上の功勞を嘉せられ左の如く敍勳の御沙汰を賜はることとなつた

從三位勳四等 下田歌子

敍勳三等授瑞寶章

なほ女子にして勳三等に敍せられたるは女官以外女史が第一人者である

外交官異動 本月末發表か
石井子は外務省附 安達氏が駐佛大使に

【東京電報】駐佛大使の更迭並に外交官の異動は本月末行はれるはずで左の如く發表されるに內定してゐる。

佛國駐箚特命全權大使 子爵 石井菊次郎

佛國駐箚被免、臨時外務省事務に從事することを命ず(俸給全額を賜ふ)

白耳義駐箚特命全權大使 法學博士 安達峰一郎

佛國駐箚被仰付 特命全權大使 埴原正直

白耳義駐箚被仰付

なほ今回の更迭はこれだけであつて外務本省並に駐外大公使の異動は當分行はれないことに決定してゐる

油田租借權取消

【ワシントン十日發】アメリカ大統領はかねて問題を惹き起こしてゐる、ハーリー、シンクレア氏のチーポット、ドーム油田租借權を取消しこれを政府に返還すべきことを命じた

南京政府の領袖漢口に集る
南方時局發展か

【漢口十日發聯合】汪兆銘、孫科、譚延闓、許崇智諸氏その他南京政府領袖は十日朝漢口に到着、直に唐生智氏と會見した、これにより時局は發展を見る事とならう。

北京を狙ふ山西軍擊退

【北京十日發聯合】閻錫山氏の部下の山西軍約五百名は十日午後門頭溝西方約五十支里の地點に現れ北京を襲はんとしたが奉天軍のため直に擊退された。

直魯軍石家莊占領

【北京十一日發】直魯軍の一部隊は本日石家莊を占領した旨大元帥府に入電があつた。

專任視學の設置外三項の建議
全鮮農學校長から

目下開催中の全鮮公立農業學校長會議では農業教育振興の見地から現在の施設中最も不備にしてこれが改善充實の急を要する三件につき本府に建議するところがあつた

一、實業教育專任視學官設置に關する件

【理由】現在全鮮農業學校數は既に二十三校に達し加ふるに實業補習學校は各郡一校設置の計畫なる外、更に高普、中學に於ける農業科の施設を指導獎勵せる現況に於て兼任視學官のみにて指導獎勵の効を收むるは至難なり故に專任の視學官を置かれ度し

二、公立農業學校設備費の國庫負擔に關する件

【理由】現在各道の貧弱なる財政にては設備充實を期し難し設備を完成して教授の徹底を期する爲め設備費に對し國庫補助を仰ぎ度し

三、公立農業學校職員定員增加に關する件

【理由】教員負擔の過重より來る教育の不徹底を排除する爲め職員を少くとも「一學級二人半以上」と改訂されたし

大倉男來鮮

【東京電報】大倉男は十一日午前九時半東京驛發渡鮮した。

勞働總同盟大會

【東京電報】勞働總同盟は十五日より三日間本年度大會を開くこととなつた上程議案は總同盟會館建設、右翼組合大合同等があるが最近ゼネヴァ會議の國際勞働會議否認問題にからみ險惡な形勢を示してゐる

慶州養蠶傳習所

慶州女子養蠶傳習所は地方費より七百圓の補助を受け四月二日開所以來郡農會において經營中であつたが九月二十八日閉所した、開所期間は百八十日春秋を通じ二十匁を掃立七十四貫七百三十匁の繭を收めその他の實習生產品は桑苗一千九百八十九本、蠶種二十一枚、繭絲三百四十枚、綿七百二十ケ數であつた。因に經費は教師給を除き一千七百圓を要し修了生は二十二名にして年齡十八歲以上四十歲まで平均二十一歲であつた(大邱)

國際會議否認
總同盟の一部から提出 紛糾を豫想される同大會

【東京電報】勞働總同盟昭和二年度大會は來る十六日から三日間芝公園協調會館において開催される事となつたが、おもなる議案並に提出組合は左の如くである

一、國際協約確立に關する件(關東同盟)

一、國際勞働會館建設促進に關する件(新潟勞働組合)

一、右翼組合大合同促進運動に關する件(大阪聯合會)

一、健康保險法改正に關する件(同上)

一、爭議調停官設置の件(同上)

一、失業保險法、老廢疾保險法、屋外自由勞働者保護法、最低賃銀法等の制定促進に關する件(同上)

右の內大阪聯合會提出の國際勞働會議否認に關する件は我國右翼勞働組合の牙城たる總同盟內部から起されたもので、かゝる氣運が起こされた事は勞働運動全般に意外の波瀾を捲き起こすものと見られ、かつ關東同盟側では絕對反對意見を固持して居るので該問題を中心に大會は相當に紛糾するものと觀測されてゐる

スペインの國民議會
十日より開會

【マドリッド十日發聯合】執政プリモ、デリベラ將軍の主張に從つて去る九月三日國王の署名を得て召集されたスペイン國民議會はいよ〜十日サンセバスチヤンにおいてアルフオンソ陛下親臨の下に開會された、議員は總て政府の指名になる議院に支配されるもので四百名の官選議員を以て組織され純然たる政府の執行機關にして何等立法權又は行政權を有せず單に政府提出の議案の諮問に應ずるだけであつて議長一名、副議長四名、書記三名を議事進行機關とすることになつてゐる、議員は自由討議並に政府の政策に關する質問の權利あるも政府は國民の關係に關しこれが說明を拒絕する權利を有しかつ議會において可決せる議案を無効とする權利をも有するものである

大谷瑩誠師 光州で講演

東本願寺總管長大谷瑩誠師は津田朝鮮開教總督古賀教學課長同伴松汀里まで佐瀬社會課長松田總代等と共に午後一時六分光州驛着、杉參與官、細井財務部長、手島警察部長、千原佛教聯合評議員その他各宗信徒總代人會員に迎へられて下車自動車にて直に道廳を訪問東本願寺に入り少憩の上午後二時半より多數信徒の敬く盛な念佛の聲に迎へられ親教を試みられた他力本願を念とする多數の門徒は瑞穗の聲と共に法悅にひたつた午後八時からは小學校講堂において一般に對し約一時間にわたり「と信仰」と題し講演し滿場に感動を與へ十時閉會したが非常な盛會であつた九日は光州公園に設立の奧村五百子女史の銅像を訪ひ記念撮影をなし十一時三十分多數の歡信徒に送られて歸京の途についた(光州)

御大禮關係 陸軍豫算 百卅餘萬圓

(東京電報)明秋御大禮に關する陸軍省豫算は大藏省に回附されたが總額百三十餘萬圓となつてゐる

白人學校で就學禁止 支那少年に

【ミシシッピー州十日發聯合】ミシシッピー州大審院はアメリカ生れの支那少年ゼウキンルレといふ少年の白人の學校で白人兒童と混合就學する事を禁止した理由は種々の不祥事を惹起するからといふにある

陸軍辭令(六日附)

陸軍步兵大尉從六位勳五等 野田謙吾

任陸軍步兵少佐

團體一束

◇福岡縣三潴高等女學校見學團一行四十八名十日午後十一時入城金波旅館

◇大阪府立女子師範學校見學團一行七十四名十日午後十一時入城御成旅館

◇滿鐵養成所見學團一行六十名十日午後十時入城三重旅館

人

◇箕局長 來る廿九日歐羅巴トピヤのリガ市に開かれる歐亞連絡會議に出席の爲め氏は十二日午後九時十五分東京驛發シベリア經由にて直行の筈(東京電報)

◇松田貞次郎氏(三菱製鐵所長)十日夜入城朝鮮ホテルへ

◇宮舘貞一氏(ソウルプレス社長)十一日夜內地へ

◇石原磯次郎氏(京城神社禰宜)▲大原茂彥氏(京城神社主務員)▲市來弘氏(京城神社)十一日挨拶のため本社來訪

◇伊藤忠太郎氏(工博)▲岩井本府建築課長▲渡邊本府宗教課長八日長安寺より金剛山探勝

經濟

組銀幹部會で預金利下げ內定
十二日の總會で決定の筈

京城組合銀行の預金利下げ問題については十日午後三時から京城銀行集會所で組合銀行幹事會を開き協議する所あつたが四圍の狀勢に鑑みこの際利下げすることに意見の一致を見たのでいよ〜十二日午後三時から組合銀行の總會を開き正式決定を見るはず

水利組合 貯水地の利用

朝鮮における水利組合の發達は今後とも益々顯著となり產米增殖計畫による豫定面積だけでも三十五萬町步に達するが、その約一割五分見當の五萬町步は、貯水池の爲めに潰水地となるので、その貯水池の利用方法については、各方面から種々考究されなかんづく養魚事業を計畫する向きは少くなくすでに忠州水利組合にては金山の水產試驗所長博士に囑託してワカサギの繁殖に着手し多數の稚魚を放魚し、また獎忠水利組合にては貯水池の一部を特に深く掘り下げ用水期に至るもその部分だけ水をたゝえうる樣に設計して養魚計畫をたてまた忠南瑞川郡の德池水利組合の貯水池の如きは用水渴水期に際しても猶ほ十尺餘の滿水を有して居るので養魚には適するが交通不便の關係上未だ計畫されてゐない、また臨益水利組合の貯水池たる腫溜堤は三千五百町步の灌溉面積に對し一千町步の水面を有するので一萬圓の漁業權者が成立せるも、これは失敗したが、その他の事業としては、江原道の中央水利組合が、多期間に天然氷を貯藏し京城方面に賣出した如き氣候の關係方面の水利組合が貯水池の利用方法として相當に考慮すべきものが、ある

鮮米取引狀況
◇期正米◇

東京市場鮮米の九月の新甫は厄日無難見越して七十二錢の大下納に底れ、それ以來大した風雨もなく豐作氣分が強いので商落步調をたどつたが正米も品ガスレでありながら新米がポツ〜出廻るので

先安 人氣に制せられて買氣薄く朝鮮米の直積商內殆んど杜絕したが朝鮮產地も品分限界を豫想され何れも非常な先安を見込まれ其の上古米の處分もあつと云ふので延米安を呈したので當地期米との採算が出來、買氣あり六日に至り年內積物數千石の商內が行はれた、十四日には突然政府の百萬石買上發表あり期米は先物高値三十二圓四十錢を呼び十日の安値に比し一圓六十錢方昂騰し正米も亦六七十錢方上し久し振りに鮮米直積物に買氣を生じ大分の手合があつたが朝鮮でも

買上 の發表で底値は政府に保證せられたるの感を抱き賣物減となり商談がまとまらず僅に國白の先約物が出來たのみである、其後商算米も依然持合狀態を續けており朝鮮は晴天勝ちであるに拘らず延も安くないので賣物少く商談纏まり兼ねてをつたが二十八日朝鮮の第一回豫想が發表され多くの者は千六百二三十萬石を想像して居つたので二千七百萬石に近く增收であつたので先安を見越して買付警戒され產地も亦之か爲に直に暴落を見ることなかつたので取引行はれなかつた、然し內地は彼岸後更に雨天續きで隨分

前途 を案ぜられたのと朝鮮の延米大分安くなつたので多少づゝの商內行はれ協會の斡旋高も九月は一萬七千石を算して前年の二倍に達したそして本年は十一月又は十二月積の先物契約多く行はれ、右斡旋高の內約一萬一千六百石即ち七割方は先約物であることは注意すべき現象で京濱地方の朝鮮米年內積出契約は大凡五六萬石に達しておるであろう。

龜尾の移出に大童べ

成歡米は龜の尾種を普及改良の結果作付二萬四百七十町步收穫高廿萬五千石に上り、成歡道產米の五割を占めるに至つたが、本年は更に作付增加し增收見込である、從つて此の際一層檢査を嚴重にして內地に移出することになつたが、東京市場では龜內米と同一種である龜の尾種を歡迎してゐるので、龜の尾種の多い忠南北と共に協力して、內地市場に移出增加をはかるべく大童べとなつてゐる

運合委員會

運合委員會は十九日午前十時より京城驛構內鐵上に於て運賃金算定の基本並に割當につき小委員會で決定した諸案を附議する筈

美術品製作所總會

美術品製作所は十月二十五日同所に總會を開き利益金處分案、配當未定の外に監査役太田喜太郎氏任期滿了につき改選を行ふ筈

鮮內延べ(十一日)

	寄付	大引	高値	安値
▲釜山				
十中	三四、〇〇	三四、〇〇	三四、〇〇	三四、〇〇
十末	三六、三〇	三六、一五	三六、三〇	三六、一五
十一中	三七、一六	三七、〇〇	三七、一六	三七、〇〇
十一末	三六、三六	三六、四四	三六、四四	三六、四〇
出來高	二、三五〇石			
▲大邱				
十中	—	—	—	—
十末	—	—	—	—
十一中	—	—	—	—
十一末	三六、一〇	三六、一〇	三六、一〇	三六、〇八
出來高	六、八〇〇石			
▲群山				
十中	—	—	—	—
十末	—	末	—	—
十一中	—	前場	—	—
十一末	—	—	—	—
出來高	石			

大阪期米喰合

	賣方	買方	
當限	一九	三三	一六、五〇〇石
中限	三三	三六	一三、七〇〇石
先限	三三	三六	六五、八〇〇石

各地期米後止

▲下關三〇三九▲桑名十一番三〇〇十二番三〇〇〇▲名古屋三〇二六▲金澤二八六七▲熊本二九五〇

大阪期米最終氣配(十九錢見當)

◇株式◇ 大株短期引跡

大新 八十八圓一(十錢安)

鐘新 百三十七圓(不變)

久原 五十九圓五(十錢安)

東新 百五十八圓一(十錢安)

◇市況◇

ゴム昂騰

ゴムは依然一高一低の經過をたどり十一日はエフエーキユウ仁川神渡し百斤七十四錢と一躍二錢方昂騰した原因はマラ機會筋の買埋めのためであると當業者は觀測してゐる

横濱生絲後止

當限 一、三三六

先限 一、三六六

京城日報

人口問題について（下）

下岡統計局長と語る

東京　丸山生

下岡局長は予の提言を肯定し、大正九年の出生率は卅六、二であつたが、十年には卅五、一、十一年には卅四、二、十二年には卅四、九、十三年には卅三、八、十四年には卅四、九となつてゐるので大體、出生率は減少の傾向になるが、死亡率においては大正九年の廿五、四から十年は廿二、七、十一年には廿三、三、十二年には廿一、八、十三年には廿一、二、十四年には廿、三となつてゐる。即ち出生率は少くなつたが死亡率の減じた爲に人口増加趨勢が變らないのである。今後においてもこの傾向は相當長期にわたつて繼續するに相違ない。我國の死亡率が英國の十二、六、ドイツの十二、三、米國の十二、四の如く減少するのは距離遼遠であらうが、少くともフランスの十七、一、イタリーの十六、六程度に減退するは左程困難ではなからうといひ、フランスが出生率の少い爲に死亡率の高い理由如何と問へるに對して、局長はそれは國民に老人が多いためであらう。日本における死亡率の高いのは小兒の死亡率が高いのであつて、更に出生率の高いのと比例してゐると答へ、更に余が日本の出生率減少は避妊などより生活難のため一般に晩婚となるためではなからうかといへるにつき、局長もこれを承認した。局長は庶民の晩婚が出生率を減退するものであつて、避妊の如きは今のところ左程大勢に影響が少いといひ、余が産兒制限の行はれるのは知識階級に多く、從つて優生學的見地よりして産兒制限の弊害を述べたのに對して、然し農村等にも次第に産兒制限の知識普及するに至るべきも、それが直接的影響は問題であるといひ、我國の人口が過去において五十年間に二倍した如く、今後は如何なる手段を執るにしても、三十年間に約三千萬人の人口増加を見るは疑ひを容れない。六千萬人の人口にてもすでに盛り澤山であるが、九千萬人となつた曉の國民生活の艱難は蓋し想像に餘りあるものではなからうか。現に今日における我國の人口が假りに四千萬人となつたと假定すれば、人口難もなければ就職難もなく、いはゆる社會現象の多くは消滅するであらうといひ、余が今後の増加人口は農村に收容する余地なく、必然都市に集中することになるであらうが、その結果として都市における就職難は一層甚だしくなる。故に人口問題と食糧問題とを結びつけて論じてゐるが、余は食糧問題よりも職業問題が一層重大ではないかと思ふといへば、局長はマルサスの人口論をひき、人口の幾何級數的増加、食糧の算術級數的増加について答へるよりも、職業の算術級數的にも増加しないのは更に困つたものだといひ、本年における東京帝大の卒業生一千名中に何でも就職したのは僅に四割に過ぎない。今の卒業生は最早就職に贅澤などはいはず、何でもいゝから職業につきたいといふのであるが、それでもあとの四五割はその何でもの職業を得られない。他の帝國大學や私立大學、專門學校の卒業生も同様であり。その就職した仕合せの結果として、大學生は毎月五十圓位の小使錢はいると生時代の小使錢しか月給が取れない。實際余の知つてゐる大學生いふ。余等の學生時代よりは寧ろ職業の需要よりも卒業生の供給が過剰なので、俸給は幾らでも値切られ放題である。行政整理とか、銀行の破綻とか、商店會社の破産とかで寧ろ年々職業は減ずる一方だからそれも當然であらう。われ等としては人口問題に對して殆どこれといふ名案をもたない。たゞ人口増加の統計を發表して、世人に警告を與へるのみで、そのために大政治家の出現を待つのみである云々と頗る悲觀的ではあるが、余は更に人口問題に關する各方面の意見を叩いてこれを批判しやうと思ふ。」

山、奉戰と閻錫山君（上）

老西兒の名に叛くや否や

陸軍大學教官　金子定一

自分は青年時代閻錫山君と同窓であつた。明治四十年前後の君は寡默沈默、眞面目の知れぬ一學究と見えたが、閻督辦役の君から『閻督軍講演集』八冊を貰つて成る程大に感ぜんと欲する者は大いに貯ふるものだと深く感じた。

講演集 は督君が山西督統治の際に部下吏僚に對して事務の指針となるべき態度を示したもので、獨り君の口から出たものゝ大半は細微、大は經世の大抱負から小は一身の日常に至るまでわたつてゐる微細の點にまでわたつてゐる。その大半は日本で仕入れた智識である。げにや彼は大器大志ある青年であつたのだ。支那では山西人に『老西兒』といふ綽號を奉つてゐる。『老』といふ字はこの場合、煮ても燒いても食へぬといふ位の意味を持つてゐる。山西省は八卦、禹三聖主の遺跡の地である。以來六千年支那文化の中心地となり、土地は甚だあらされ、人口は生活の爲に極度の倹約を敢てされてゐる。昔から旱魃水害のはげしい所で、土地の人は今でも、先人は水を防がうとして成らなかつたが

禹王は 水を治めたから治まつた。だが山西はこれが爲に雨降れば山水に苦しみ、雨やめば旱魃に悩む。天下の爲だからやむを得ぬが、實は禹王の治水は山西を天災の國にしたなどといつてゐる。兎に角地下に石炭の無盡藏、鐵の鑛藏があるにしても、折角道を作れば一年毎に山水の爲に流れ去る様な地勢でどうともすることが出來ず見すこの地下の天藏を前に農家の余暇の手工業の…による運搬に委ねて置く有様で、農業はやつても勿論住民を養ふ程の余裕はなし、遂に山西人は故鄕を出て支那全土にかけては性をなし、商業の道にかけては支那人中でも第一の位置を占める様になり、山西商人といへば日本の徳川時代の江州商人といふやうな地位を占め、支那全國の金融界は殆と山西人の左右するところだといはれてゐる。

老西兒 の綱はこゝにもあつたわけかなふ。閻君はこの山西人の典型ともいふべく、寡默沈默、堅忍不抜の性格で知られなかつた彼の青年時代もどうやら故郷山西省の首府太原に迎へられて、清朝の政權を握るやら勢ひ當然であつた。閻君は日本から歸つて、清朝の權臣たちを動かし一度に其の權勢をやらされた。これより先、孫文一派とは氣脈を通じ、國民黨の前身たる同志會に入つてゐたので、武漢に民國革命の烽火揚るや、直に部下を提げてこれに呼應した。後に民國の大總統になつた袁世凱が清朝の命を受けて閻君を討伐に向つたところ、閻君は打ち負て大同に逃げた。この時大同にも浮浪の徒が蜂起し、清朝に反抗してゐたのでそれに收容されたが、事治まつて民國となり、閻君は山西同志の推戴を受けて都督となつた。」この時幾多の革命家も少くなく、先輩の連中は反閻派となつたが、彼等は閻君のから省外に放逐された之が今日まで閻君の敵となつて、人が山西を與論督と罵すればそれは表面だけだとけなす者の絶ぬ原因である。閻君は山西省治の爲には隨分苦勞をした。

兎も角 迷信退治をきつかけむづかしいらしいが、治水、蠶業、植林、禁纏足（纏足の禁）、禁煙の六つは彼のいはゆる六政で、治水は中いたり、放水池を作つたりやつてゐる。蠶業、植樹も田舍にポツポツ見え出した。禁煙、天足、禁辮の三つはさすがに支那各地方から見て群を拔いてゐる。戸籍の完成、小學教育の普及、自治制度、在郷軍人制度や統計調査の設置なども誇るに足るであらう。それよりも彼が更に苦勞をしたのは、支那革命以來の軍閥と傑やかに離れ去らせて、山西の安全を圖る爲に、やり爺をやり通してこれを閻先にせ、矢よりも急な北京への出兵に應じ、從にもとより應ぜず、最後には閻督對軍の事を出したのであるが、第三回は奉天派と共に直隷派を打つた大正十五年一月の戰、これは少し時間を缺いたが、閻氏として…は相當の決心あつてこそ大同一ケ月の籠城もさせたのである。最後には陳介石軍が時代の勢ひで北上したこの春、青天白日旗を掲げ、直隷省作霖に對立を翻したそれである。しかし第三回のと第四回のとは勢ひについた感じもあるが

流石に 彼だけのことがあつて、大局を誤らぬ見識は鋭いものである。今度の北伐に於ても閻氏の頭よりも確かに見える。一方陸山西として、なぜ今からいふ趨勢に乗る奉天軍と共に直隷軍に對立北上した廣方では投降派の殘党以來志討をやり出して奉分北には力を延ばし

模範省

山西『モンロウ』主義は支那各地の民衆の羨望の的であつたのであるが、京漢線によく出る評判では、閻君は今度要領よく立ちまはつてゐる。彼の治めた山西は二十三年中の天災をも起したことなく、こゝにおいて民衆の安寧を守りきれなくなつた。第三回は直隷派の大勢の爲に山西モンロウ主義も守りきれなくなつた。第一回は閻錫山を勸めた時、第二回は直奉戰爭の天下を保護して山西の安全を保ち、…より合ひで山西の安全を圖る爲にやり爺をやり通した…

行方不明となつた ライオン輸送機

一時は大騒ぎだつたが 實は水のみに着水

【ニューヨーク聯合通信】先月メトロ、ゴールドウイン會社と獅子航空中繼の契約を結んだ、ドール賞競技第二着の勇士マーチン、ジエンセン氏は最近サンジヤゴ、ニユーヨーク間無着陸飛行（所要時間約二十四時間）を決行した。使用機はリンドバーグ大佐のセントルイス號と同じ型のものであり、機上にはメトロ、ゴールドウインで使用する『レオ』と呼ぶ三百ポンドの物凄いライオン君が特別籠の中に入れられ、ジエンセン君の前後に置かれた。出發の際は大變な人氣で、痛快極まる物の人となり、ライオン君と記念撮影をなしつゝ觀衆の歡呼の聲に送られて航空界稀な共に一大冒險旅行に上つた。一方其到着地たるニユーヨークでも大層な評判で、此珍しい飛行機を見んものと押すな〱の盛況であつた。所が豫定の時間となり、今か今かと待ち受けても一向その姿らしいものが飛んで來ない。途中からの情報も中絶して遂にはジエンセン機行方不明とばかりに大騷ぎとなり、陸軍當局でも早速搜索の飛行機を飛ばし、加州とアリゾナ州の谿谷や沙漠をさがしたが皆目その姿が發見出來なんだ。所へルーズヴエルト（アリゾナ）からの飛報あり、途中水の缺乏と機體の故障から余儀なくそこに着陸したことが判明、當のジエンセン君は『レオに水を飲ませねば死んでしまふし水をうることが一刻も出來ずいゝ困りにこの騷ぎを知らぬ暇の元氣で、機體の修理出來次第ニユーヨークに向ふとの知らせに見物人は一まづ安心の態』

一トンの毒瓦斯

二千三百萬人を殺す

米國陸軍の化學戰術研究所長アモス、フライス少將は『將來の戰爭には毒ガスは重要な働きをなすであらうが、今日の研究の結果によれば一トンの毒ガスを科學的に使用したならば二千三百萬人の人間を殺すことが出來る』と述べた。

齒牙の疾患と全身病の關係（一）

日本大學齒科教授　川上爲次郎

醫の神様なギリシヤのヒポクラテスといふ人は今から二千四百年ばかり前の人でありますが、この人の書いた本の中にも長生をする爲には丈夫なる齒をもつてゐるといふことが必要であると書いてあります。それは自分の經驗から割出されたのでありませう。このヒポクラテス氏の經驗された事を今日まで我々が讀みましても齒のよいのは非常に健康が強い、口腔の良い方は體が丈夫だといふ證據であるといふことになるのであります。」なる醫者たない口でも割に樂しく暮すことが出來る、から益々虫齒が多くなるのであります。それからいふ具合でありますから、こゝに虫齒が一本もない者が一本もないといふてゐる方が此非常に少いことであり、四十位になると滿足な齒が少くなり、白い髮が出て、かみ合せるとどうもいむ事がない、みんな同じ樣でありますとかへいつてしまふ、それが齒槽膿漏といふてゐるのであります。これは齒槽膿漏といふ病氣になることがあります。これ

それが拔けたといふのだから……殊に一本の齒が竹ひげをくわへたために、とてさら拔けるものではないが、殊にこの口腔には種々なバクテリヤが住んであるので、このバクテリヤが齒内の中に入つて行つて身體の全體を損ると隨分ひどい病氣を起して生命を取られ或は取られないまでに患者を苦しめるのであります。

『或日キセルのヤニを掃除すべく小枝をくわへた所一本しかない大事な齒がぐらついて拔けてしまつた』といふやうなことがあります。四十七歳の時に漸う一本しか齒がなかつたといふのだから……

そこで左樣にして齒の拔けるのはどういふ譯でありますかといふと、それは種々の原因もありますがまづ齒の周圍にバクテリヤがひどりて酸をためるやうになるのであります。これが齒槽膿漏といふ原因となるのでありますが、虫齒は齒に酸が附着して、その齒の根と齒頭とがくされてそこからバクテリヤが入つて行つて齒をくさらかして終ふのでありますが、前にも申上げたやうに齒だけでは濟まさない、或る人によつては生命にもかゝる

× × ×

滿洲管見（14）

笠神生

滿洲行きの因縁

國際通信編輯部長足下

何かすり勢が直接から出るといふので、それに今度の滿洲視察の紀行を寄せよと申つけられ承知しましたと答へて朝鮮へ歸つて來てから丁度一ヶ月になりますが、今日こそは今夜こそと決心しながらツイその決心を果すことが出來ず、この鍋子では鎬頭遊記をするのではないかと心から惱つたのですから大へんです。歌が出ましたね、歌が。いゝ趣のもありましたが隨分如何はしいのもあつた。何しろ汽車が轟々と一徹にまるのですから大ていの銅鑼聲はごまかせるといつたわけで、頭痛を感ずるといふ譯でもありませんが、中に義太夫の素語りがあつたが、あれが一ばん本ものだとの評判でした。

異國情緒は寒し

長春からさきがまた面白い、ずいぶん怪奇なものだつたが異國情緒といふていへぬことはないので、わたしなど眞夜中に濕度の激しさでガタガタふるへながら大いにこの異國情緒を味はつたものです。」異國情緒といへばいよいよハルピンとなるとこれが又濃厚になつて來る。早朝について半夜の汽車で引返したのですが、この短い時間に情緒探獲をやつたのが三十八人中二十四人まで驚きでした。この冠與なら朝からすさまじい。これがこの戯の眠を無難に呑めるものだと愉快でした。もちろんわたしは、といつて自慢するのではない、平田氏に感謝したいためですが、その平田氏の好意とこの探獲だけは感謝すべきでありました。平田氏には大變お世話になりました。わたしばかりでなく一行の滿安のためには幾いろいろ心配してをられたことをわたしは現に見て居たので、これは一行の皆さんにお願へして置きたいと思ふ。むろん大連で小日山さんの歡待にも感激しました。社員の各位も親切に案内して下さいました。と申しては何だか國際通信の皆さんがことごとく慇懃の醫師のやうなとになりますが、まづそれ位にいつても悪どい御世辭にならぬほどの、あしらひ方でした。

期待される朝鮮神宮競技（一）

新に加へられた三競技

わが朝鮮では最初の試みの非であるからその成績は甚だ期待されてゐる。庭球は昨秋から明治神宮競技にも加へられたもので、從つて朝鮮でも加へる事になつたものと思ふが、唯一の室内スポーツとしての庭球は、またかはつた興味をもつてみるべくマスゲームに到つてはその大會を一入はなやかにいろどるもので觀客をして綜合スポーツの精華を極めてオリムピアの昔をしのぶ朝鮮神宮競技大會もその第三回を來る十四日から京城運動場で擧行する、殊に本年の大會に特筆すべきはマスゲーム、フルマラソン、庭球等が新に加へられたことである、なかんづくフルマラソンは悲壯なるギリシヤの昔物語りに由來してゐる、廿六マイル四分の一の長距離競走で

陸上競技

陸上競技には今いつたマラソンが新しい期待を受けてゐるのが、これには、十三名の參加者が決定した、それには崔潤、張檢、秋山哲夫君等のそう〱たる連中の名がみえ新進として立石（わたしと同姓だがわたしではない）君といふ社の營業局廣告部員らの顔もあつて甚だ面白いだらうと思はれる此ポーツとでもいふべきけんらんたるスポーツの性能に聞入れないではおかないだらう、壯麗なる樂のて音に伴ふ男子三千女子四千のリズミカルな一舉手一投足はこの大會を通じて最もみごたへあるものだらうといはれてゐる

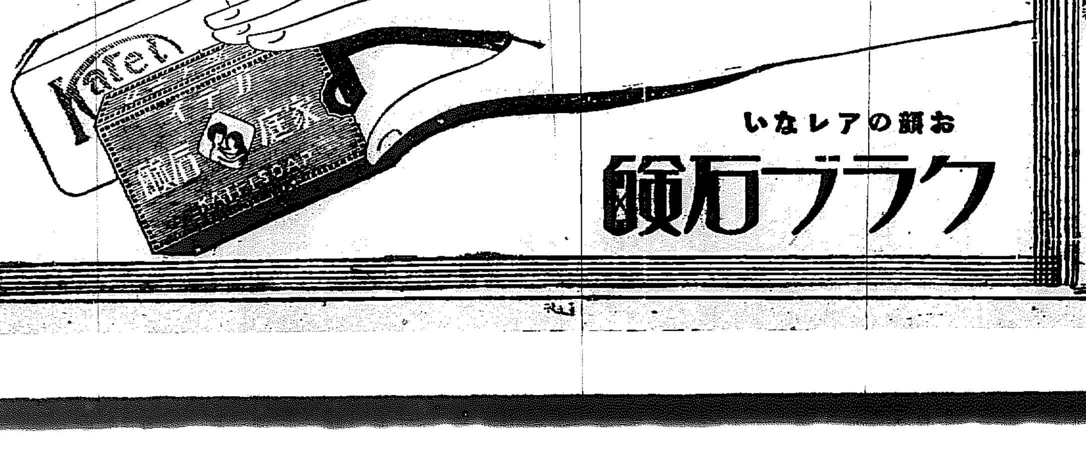
本君の顔のみえぬはさびしい氣がするが新顔として最新のこのマラソンに三時間を切れゝば、成功といつてよいだらうと思ふ。今の日本記錄は金栗四三君の二時間卅六分十秒である。百と二百には、本府の矢野繁治、矢野龍男、鐵道の實木、京中の三原耕基の諸君が半ツてみるが、タイムは期待にそひかねはしないかと思はれる。障碍の細千君は今年はハードルと十種にうき身をやつすといふ、生崎君、飯尾君らの前競技には新らしいがすでに鳴らしてゐる諸君の活躍は期待されてたらない。中距離では多士濟々だ。釜山の白老陳、京正の賈太能、本府の遠藤、郵便の秋山、それに李昌蘭、金基正の諸君は面白いゲームをみせるだらう。新記錄を出すことを否然的に期待していゝのは、四百と八百のリレーであるが、そして今年は參加チームがかなり増加したが競走は本府と鐵道ではないかと思ふフキールドではボールの山本ハンジヤムブの森田槍の古川砲丸の有賀、諸君の活躍がみものでこと跳び技では飯尾、野村、嶺勝元、國孟元、霧島、谷川、山中、君らの競走になるのだらうといはれてゐる期待されてゐるが、山崎靖にとつてはふくしゆう戰であり、それにつけ第一の山本なみ顔ぶれがダークホースを權つて京京むからこの三人のレースが最も興味をひから、然し新戰、馬場、金山、淺野の實力が今まで知られてゐないからその活躍ははかり知れずそれに、高橋、京城女高普崔聖鄕第二高女、第一高女からずばらしい選手の現れるか、も期待はいよ〱嵩い。育年選挺は辻君らの活躍する成南、平壤、東萊、京在恨、鐵谷君らを有する平壤、月野、堀三好等らの京城の各地の競爭だらうといはれてゐる（つづく）

女子競技

女子競技では五十と百に、京城師範の中山崎、辻日原等を擁してゐる女子師範の上澤と三越千原の活躍が今から

三千三百哩走破

ロスアンゼルスからウイリアム、プイシイと呼ぶ二十一歳の青年がニューヨークに向け三千三百マイルの長距離を走破すべく最近出發した、一日に約六十マイルの豫定で約五十五日の後にはニューヨーク市に到着し世界記錄を作ると



カテイ石鹸
皮膚を美しく
滑かにする
生々とした健かな色艶と皮膚の美を増すカテイクラブの兩石鹸
お顔のアレない
クラブ石鹸

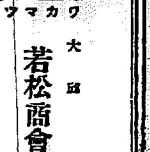
特許 高級防水衣 試驗所

防水、耐久、ヤカ二ヒマワシ、コロナ
見本正價表 御申込次第送呈
京都市七條通
星川防水布製造所
長電上二一三五一三五振替大阪二七九

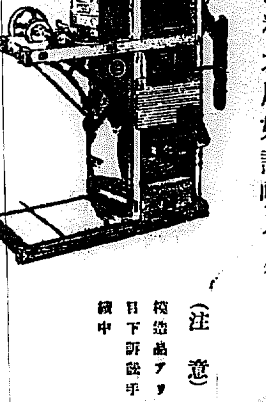
頭痛にノーシン

醫學博士 吉田得次
小兒科
吉田醫院
診察 自午前八時 至午後二時
京城府旭町一丁目
電話龍山四八番

小説貸本
不景氣知らずの好副業は小説貸本
貸本店は婦人でも出來
樋口隆文館
樋口隆文館

銘酒


○防腐劑入らず
○斯界の権威者
ワカマツ
大邱
若松商會酒造部
電話（二二）一七九番

甘言に迷ふ勿れ
精撰界の權威
全鮮精米所好評嘖々タリ
此良機ニシテ此光榮アリ

（注意）模造品アリ目下訴訟手續中
陸海軍御用達
㊂
釜山府大倉町二丁目
撰穀機會社出張所
満留産商會
長電話一一七九番
龍山漢兵町二三
満留産商會京城出張所
龍山電話一〇五三番

安東の土地問題

滿鐵の處置注目さる

滿鐵では十月一日から滿鐵附屬地各種市土地使用料金を改定して平坪一平方メートル當り從前の一錢八厘を一錢三毛あての値上げをする事に決定したが右について安東は他都市と事情をことにするの理由で反對を唱へ各町內有力者代表大津地方委員議長高橋商議川執行委員等が赴連滿鐵幹部に陳情を求める處あり一時有利に進展しつゝあつたがその後滿鐵は何等の代表者に回答を與へず突如値上げを發表したので問題が大きくなつた代表者等が滿鐵本社に山本松岡正副社長田邊理事富島地方部長手島地方課長に陳情した際安東は大正十二年まで官有地を借用し民政治をしき行政上滿鐵の世話になつてゐない事情や滿鐵に移管後地上權確保や選擇地主の權威金賦課又は引續く不況などを考慮し安東は特殊區域として今回の土料値上げに包含せざる様陳し滿鐵當局もこれを諒とし何れ然るべく回答を與へる事を約した者であるから代表者は意を強くして一般に報告をなし一同安心してゐた矢先不意打ちにあふの破目に陷つた者で一面では滿鐵の誠意を疑ひ一面では政治問題化する機運も見せ一方では市民大會を開き一大反對運動の火を擧げるといふ重大問題となつた一方會議所、銀行、公會等も既得權を無視し地上權を侵す料金引上げ實施は金融界に影響を及ぼすから延期されたいといふ意味の陳情電報を發するに至つた右に對し滿鐵は如何に處置するか大いに注目されてゐる（安東縣）

平安南道

府郡蕃勢展覽會

乘車賃割引

府郡主催の府郡蕃勢展覽會は着々準備をとゝのへつゝあるが鐵道局では同展覽會に對し非常に好意を示し觀覽者に對し特に乘車賃を十人以上二割引二十人以上三割引の特別割引をなすことになつた尚道內私營自動車會社中片倉、大同、山、西鮮の諸會社は奥地からの觀覽者のため便宜をはかりいづれも乘車賃を二割引とした（平壤）

岐林里水利組合新設

記名調印中

平南岐林里水利組合は昨年の春創立の議があつたが途中の手續きを了し今は只許可の指令を待つのみであるが同地は灌漑地である地勢上岐林里では地價の昂騰なのと大同江に近接する關係上水利組合の有利な事を知り岐林里組合に加入し二百五十町歩資本金十萬圓の組合を作るべく地元民は結束して諸般の準備を急ぎ近く當局に申請する爲記名調印中である（寺洞）

南浦署優勝

武道大會柔道部で

鎭南浦神社祭禮に八日平壤中學校で開催された朝鮮武德會平南支部主催武道大會で柔道部選手が優勝し優勝旗を保持して九日午後五時五十分鎭南浦驛に歸着したので驛頭で出迎へ大歡迎裡に入りて驛頭に一行を出迎へ本署に凱旋後は選手の勞を三唱し入時から朝日館で祝賀の宴を張つた（鎭南浦）

銅像を前に

來鮮した東本願寺顧問長大谷瑩誠師は朝鮮開教に盡くした故奥村圓心五子女史の銅像に參拜したこれは記念の撮影で前列中央大谷瑩誠師左松田總次郎氏後列奥村圓子女史

電車と牛車の衝突

運轉手重傷

十日午前十時三十分頃平壤府營電車第七號が府廳前から大和町へ驀進中綠林里驛前へ向へ警察署前の附近のカーブを進行中突然横あいの道路から牛車が飛出したので電車は急停車したが牛車に衝突し牛車は大破し運轉手は乘り合せ電車の窓から飛び出したが電車を失ふ腰部の重傷を負ひ人事不省に陷り附近の病院にかつぎ込み應急手當を受けた（平壤）

平南雜俎

◇…平壤醫學校で十日迄受理した本年度の狩猟免許數は內地人八十二名朝鮮人二十名計一百二名で本年一月以降九月末日迄の傳染病患者數は八百五十一名で前年より三十三名少ないがこれを府郡別にすると平壤百八十九名鎭南浦四十三名大同百五十九名成川十六名江東十八名陽德十四名順川四十四名江西四十五名中和五十六名江東十七名平原八十九名安州五十八名价川八十四名德川廿二名寧遠三名である

◇…平壤地方法院檢事正は八月十三日付を以て鄭李鎭部ナゾルと決定した

◇…齒科醫師試驗に合格して歸った慈惠醫院傳染病棟第一號に入院した經過は良好

◇…島崎子女史の音樂會は十一日夜平壤公會堂で開催した

◇…平安南道警察部では十日から平壤中學校道場で向ふ五日間管內警察署の柔劍道の部員及優秀なる選手柔道二十二名劍道二十五名を集め講習會を開催中

◇…熊本長崎兩縣下大洪水罹災者の爲めに平安南道廳では官吏一同判任官以上俸給の一部を以て義捐金を募集中

◇…朝鮮神宮競技に出場の本道選手は野球は十二日午後三時發又蹴球は十三日夜行と陸上競技選手は十五日夜行列車にて何れも出發する

◇…鎭南浦警察署では十二日午前九時から碓山里江岸射擊場で秋季射擊會を開催

◇…平壤大德里五十番地金九鉉方

黄海道

神宮競技庭球豫選

載寧と南川が優勝

て九日午後一時七名車座となり賭博開帳中を御用となり砂里院警察署（三二）は七日赤前に歸る

黄海道神宮競技庭球豫選會は九日沙里院競技場コートで開催したが豫選大會に出場した南川の戰績に歸し午後暗裡に散會（沙里院）

沙里院庭球戰

東西兩軍で

沙里院では宮本川橋を境とし東西兩軍の郵便局、驛、金融組合、學校、小學校、面事務所、警察署、普通校、女學校、商業銀行、沙里院、郡廳、會社、貯蓄銀行を糾合し西軍とし十六日朝鐵コートで庭球大會を開催するはずで東軍參謀は特山古木、西軍參謀は宮崎雄銀に決定した（沙里院）

都市計畫上の考究問題

山間部開鑿

高遠見水源地に通ずる

釜山都市計畫の一として大新町より草梁に通ずるトンネルを開鑿する案は既々釜山有力者によって提唱されたが大新町蘭州町間の山間部を開鑿する事は多大の經費を要するに加へて比較的經濟價値に乏しき憾みありこれに關し丸山土木課出張所長は專門家の見地より寧ろ現在釜山中學校背面より高遠見水源池に通ずる山間部の既きを開鑿する時は斷面の山脚が傾斜面ゆるやかなるを以つて殆ど自動車を通ぜしめうる見込みが充分にあり加ふるに將來釜山港の發展すべき地勢上よりみて後背の方が遙に利用價値あり從つて將來的にもまさつてより若これが實現する時には現在閉却されて居る大新町中島町および水源地方面の發達にも資する上に道路が釜山鎭方面の主要なる部分に最も近接するも當然都市計畫の一として考究の必要ある問題である（釜山）

童話で無錢旅行

九日の日曜日の朝釜山驛から上陸したばかりと思はれる長髮の一青年が小さなトランク一個を提げて支局を訪れて來た。この青年こそは大分市大道町傘屋の息子で岡田辰雄と稱し大正十三年三月十日の陸軍記念日にブラリと實家を出で爾來行方不明とされて居たそうだがその後本人は滿洲に向ひ各小學校を訪問し得意の童話をやつて幾分づゝかの謝禮を貰ひ滿鐵を無錢で旅行し歸るときには各小學校の謝禮金などで立派な背廣の服まで着込み郷里の親達をびつくりさせたそうだがその後本人は童話にもいよ〳〵自信が生じたので再び郷里を出で本州四國から北海道の涯までも飛あるいて各地の小學校で童話をやるその感謝狀まで持つて居るが、今度本人は朝鮮、滿洲と童話をつゞけて無錢旅行をやるといふので支局を訪れたものである。何れこの附近を廻つた上京城方面に出るはずでいろ〳〵面白い旅行談や感謝狀などを持つて居るが飄然として支局を訪れ飄然としてまた支局を去つた（釜山）

慶尚北道

お人形歡迎會

日米兒童親善のお使、可愛々々お人形が、梁山公立普通學校へも一個配附せられたので、八日午前十一時から同校々庭で、梁山郡教育會主催の下に盛大な歡迎會が開催せられた、郡內各學校長をはじめ官公署主腦者、父兄姉妹等多數參列し會長臣郡守の開會の辭に次いで、國歌君が代、お人形の傳達、村瀨校長の歡迎の辭、兒童の歡迎の歌、遊戲があり閉會後は餘興として優しい歡迎遊戲、茶菓會ありて盛會裡に午後一時閉會した（梁山）

浦項の運動會

慶北浦項では左記日時により例年の通り秋季大運動會開催のはずでそれ〴〵準備中である（浦項）

▲十五日公立普通學校▲十七日浦項青年團▲二十三日公立尋常高等小學校

全羅南道

光州女高普

設計に着手

光州に建設せらるべき女子高等普通學校は煉瓦二階建延べ坪數二百五十一坪四教室と裁縫室、寄宿舍、圖書室等にて九日より右設計に着手した（光州）

光州普校運動會

光州公立普通學校第四回運動會は九日午前九時より同校々庭で開催、先づ白井校長の開會の辭あつて競技に移りプログラムの順に走競爭百米、八百米、障碍、徒歩、團體競技走巾跳、砲丸投、等あり最後に全

チヨコマン選手

元山公立中學校が開催した小學校運動會で一年生の五十米スタート

全羅北道

全州の武道大會

朝鮮武德會全州支部第九回武道大會は九日午前九時から全州女子普通學校において行はれたが出場選手は本道各警察署員、郡廳、學校の剣士其他有志等にして二百數十名の多きに達し頗る盛況を極めたが當日の試合成績は左の通り（全州）

劍道の部

▲優勝旗爭奪試合勝者　井邑署▲個人高點試合一等　鄭安署　二等　金堤有志　松黒田氏▲三等　鄭安署　黒田氏▲四等　井邑署　藤崎氏▲五等　全州署　川畑氏

柔道の部

▲優勝旗爭奪試合勝者　全州署▲個人高點試合一等　裡里署　松田氏▲二等井邑署德王氏▲四等　鄭安署矢吹氏▲四等　全州署文判先氏▲五等群山署池畑氏

校生徒の網渡ありて午後四時終了したが當日の抜投中圓盤投は三〇米六五で全鮮記錄を破り鐵丸投十五米四七等であつた（光州）

砲丸投三十八米七五砲丸投七秒五分の四と千五百米五分五秒五分の一とは四百米の五十

京南庭球會

選拔選手コートにて京南庭球會主催カップ爭奪庭球大會を京南觀兵各所より觀戰者多數集合し非常の盛況を呈したが總出競技した（天安）

四百餘名、優良振興會長として里本川橋、山里及官廳立振興團並に成歡振興會、附屬所長など、牛里廠會振興等表彰された（天安）

森林組合評議員會

大田森林組合では十日午後一時より郡廳會議室に評議員を招集し昭和二年度の豫算、組合營林擴張規定三、財産規定その他に關し協議した（大田）

忠清南道

天安振興總會

天安郡振興總會は九日午前十時より天安普通學校に開催、集まる者

武道大會

警察部と公州署優勝

朝鮮武德會公州支部主催第七回武道大會は去る九日警察官道場に於て中島中部、佐伯警察部長、鳥飼財務部長、久米德島學校長その他官民多數列席の下に開催し午前中は試合を終了し午後よりは警察個人試合を行ひ佐藤聯合會長等主催の各部優勝者部長以下の成績を示し高點者に對し優勝旗、賞狀を授與式を行ひ佐伯警察部長の閉會辭あり午後六時盛況裡に閉會した（公州）

漁業用發動汽船の共進會開催の計畫

十一月の總會に提出したい

朝水聯合會副會長　粕谷政鶴氏語る

朝鮮水産界において使用する汽船漁業用の重油購入に關し漁業組合東上して農林省當局と諮議交渉中であつた朝鮮水産聯合會副會長粕谷政鶴氏は十日朝鮮釜山通過直に北行したるが氏は語る

朝鮮水産界の進歩は發動汽船の利用と共に重油の需要頻に增加し遠洋漁業の發達に伴ひ今後益増加の傾向を帶び年約一萬五千頓の價格は內地に比較して高價なる爲め當業者の蒙る不利益は大なるに加へて近年の如く不漁續きの際は重油購入の爲め出漁するが如き奇現象を呈し當業者間に共同購入に依つて廉價に供給を圖る要が痛切に高くなり今回の東上となつたのであるが農林省方面に於ても共同購入計畫に賛する處あり能ふ限りの盡力を與へらるゝ事となつたが

供給先きは

ライジングサン會社、三井物産、日石の三者の內何れに決定するかが未決定であるが此の問題は案外早く實現されることに成るかも知れない。尚朝鮮の水産業界の機船は何れも從式に改良の必要あり明春五月頃內地各府縣より平均五十馬力程度の改良型發動汽船を出品して

一大共進會

を朝鮮水産聯合會が主體となつて釜山において開催する計畫があり來月開かれる總會に上提したいと考へて居る。（釜山）

滿洲

安東の市街戰

國境守前の大演習

安東に於る鐵道線區演習中の各隊は安東市街戰を最後として擧行された、豫定は歩兵一聯隊と機關銃一中隊で防禦を構へ新義州から來る敵を撃破する筈で防禦陣地は大隊長指揮の下に鎭江山附近から市街の高地一帶を占領して敵の接近すると共に支那驛の前面に於て防禦線に當り安東驛の前より一時頃迄は市中隊の外に當り北部附近の尾崎中尉、軍醫附屬中佐その他を從へ更に岡田中佐、宮本中佐、大石大尉の敵は一中隊長指揮のもとに鎭江山に陣取る高地步兵迫擊砲長山岡の前で敵を大に撃破して防備の時は十時半に終了した演習は長時間に亘りて一般の觀衆に晝食の爲め一時休憩の後は午後早くより二時頃になつて終了したが一般觀衆の中には安東人が多くの見物人で大賑ひであつた、演習に於て觀覽者は兵隊と共に學生を加へ大部分の集會は非常な盛况であつたがその數は約二千名に達した（安東縣）

安東の庭戰

リーグ戰

鮮銀チーム優勝

安東庭球界年中行事の各チームリーグ戰は九日午前九時から滿鐵、鐵道、プラ銀、安銀、富士紡、および山下町の五ヶ所で開始された、參加チーム十八、一チーム三組宛試合七回勝負で最も興味があつた、富士紡、滿鐵、鐵道、中國、ホプラの如き何れも其健全ぶりを示したが鮮銀チームは強敵を撃破し優勝した（安東縣）

歴史の跡

開港四十九年の歴史は長い、長い歴史は嶮く人に府民の努力の跡をありありと展開してみせるのである、明治十年頃には僅々二百人より內地人のみなかつた元山である昭和元年末には一萬人近くの內地人を居住せしめてる元山なのである、顧へば月日の矢の如き推移と經濟の移り變つた人の驚きではあるが、戶數四千三百戶、人口一萬六千人、いまは押しも押されもせぬ元山府になるまでの府民の努力に敬意の頭がさがるのである。

懸案の解決

明治十七年の元山港輸出總額二十一萬四千九百廿六圓、昭和元年末の移出總額二千萬圓を突破して居る。數字において金融において、通信、運輸、交通において、教育において、衛生にお いて元山の發展を語るものである、これらの數字の示すものはすべて元山鐵道の速成、東海岸線の速成、軍隊設置、運輸部の設置、魚類の移轉、など元山府民の叫ぶ懸案が叫ぶ如くに實現しつゝあるのである。

安滿快捷

對全新義州決勝戰

4A-1

（安東縣）

安東滿洲野球團對全新義州の本年度決勝野球戰は九日午後三時から安東驛前新グランドで新義州先攻で開始◇第三回迄兩軍無得點◇四回（新）一死後（安）上條中堅へ三壘打のランをカツ飛ばし有利の一點を擧げ◇五回（新）中川遊間失、安田の投打砂崎中飛失、角遊ゴロ三井失策により（新）一點◇六回（安）上條若井四球二ヒツト若井生還一點を勝越す◇六回上一死滿壘となつたが新角三本間に刺されピンチ伊藤の三振◇七回（新）中川三ゴロ安田二飛失策砂崎遊ゴロ失で好機来るも角中飛二、田中投飛失、松村投ゴロ（安）手塚投遊ゴロヒツト筒前の聯打に上條四球好投復來の奮打吉本二盜に上條三盜に何れも刺さる◇八回兩軍無得點◇九回（新）凡打で萬事休す四A對一で安東勝つ試合時間二時三十五分（安東縣）

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
安東	0	0	0	1	1	1	0	1	A	4
新義州	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

安東		新義州	
岡本	9	中村	7
吉岡	8	川村	8
上條	1	尾崎	0
若井	2	川田	2
吉岡	4	角	1
千葉	3	田	5
手塚	5	松	4
戶田	7	長	6
伊藤	6	中	3
蒸	H	安	1=4A

リレー選手を迎ふ

【元山の巻】

開港五十年

元山はすさびしいれ、大通りの白壁さへ何年も塗り直さぬのだから、元氣が缺けてるんだ』と本町府尹あらば『どうです、元山の將來は……』なんと嘆く事であるだらう

なれば更に一層の急足な發展へ擔當する事であらうその時に本町府尹たるがゆゑの昭和さをそのまま一顧にしのばせてるのは勿論だが內地他都市に比して建設の足なみがにぶい所を嘆く意味も多分に含まれて居る所である、府尹は更にいつた『元山ももう二三年すれば二年後の記念すべき年になるは滿五十年の記念すべき年になる、それで元山が活躍すべき樣に元山府尹と協議の事である、これを轉機に元山が活躍すべき企画の時期は五十年記念を舉げるに當り來年は元山にとつて一大記念祭を開かれる事になり目下その準備が進められてる事なのである

天下の良港

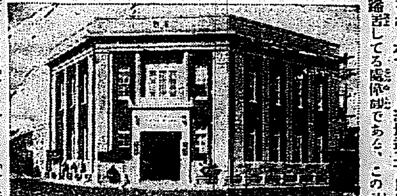
元山の海は美しい、美しい事より元山の港が穩やかな事と水深の深い事と港の調子の良い事は天然の良港として天下に有名である、月の夜船でこの港に入れば、元山の町の灯は燦として秋空に映し、その美觀に人の目を醉はする元山の港は一度來れば又更に來て見たいと思はれる樣な港であり更に明年の開港五十年に備へて百萬圓の資を投ずるなれば、百萬圓の巨費を投じて築港を完成する計畫が進められて居る元山の入港の日の元山はもうどうであらう埠頭のにぎはひは目に浮かべてなほ快いものがあるのである、この良港を持つ元山府の大なる將來を誇りとしてあらねばならぬのである

炭とセメント

文川の無煙炭は平壤の炭より硫黄がすくなく質がよいと折紙つきだと商業會議所の副會頭が鼻を高くとした、文川炭坑で採掘した石炭が元山に於て輸出されるといふのは元山から移出されるからのもとによつて元山から運搬されるばかりでなく、文川の炭が更に元山の仲介をつけて發展してるといふ事で炭さんの持ち物になつてるからではない、無煙炭は元山から移出されるからの事である、どしどし堀出されいつた勘定から小野田セメントの工場も設置され、やがて鐵道の竣工とともに元山の將來が輝くは知るべきであらう『もう二三年たてば──』と府尹をいはしむるのは、二三年後には大元山たらしめるすべての施設に、いとぐちをつけ得るからである。

內國通運

元山で立派な建物の一つは內國通運會社支店である、二階建てはあるが、がつしりと海岸通二丁目に建ててる建物である。この社屋は總一ヶ年の日子と六萬圓の工費を投じて本年落成したものである、海陸運送、倉庫、通關、船舶の代辦、火災船、日本郵船、朝鮮郵船、大阪商船、近海郵船、北陸汽船、朝鮮汽船の各代理店と、東京、日本、大阪各海上保險、帝國、三菱、扶桑、朝鮮、大北、共同各火災保險の代理店、明治生命の代理店とこの外に、陸海山搬搬運搬、郵便運送、搬運局用品請負店と手廣い營業で名をうつて居る、支店一ヶ年の取扱ひは廿四萬二千二百廿五噸、乘船客五萬三千六百四十六人といふ好成績で所屬從業員は社員百余名、仲仕百廿人、人夫六百人で、所有船舶五十三隻三千トンである、支店長竹井三郎氏は東京



藤岡さん

木材商と質屋商と一人のからだで二つの商業をもつて活躍してるのが藤岡喜一郎さんである、旭町の店は頗る繁盛、その上に商業會議所評議員として元山の爲に盡くして居る、今後の元山でも氏の活躍をまつ事は多いであらう

議員、學校組合議員、商業會議所會頭、元山學校評議員、共に元山界第一人者である、元山商業學校校長として活躍して居る

選手を迎へて

リレー選手を迎へた日の元山は頭の盛ひは盛んであつた、正に熱狂的な歡迎であつた、元山中學校生徒、小學校生徒、元山高女の生徒の盛んな出迎ひがあつた、木村府尹、神谷學務課長、元山商業會議所副會長、河西經濟記者、元山商業校長、同校伊藤教論、高木商業校長、その他が競り迎へをされたのである（寫眞は內國通運會社元山支店）

交通報國

【南咸の巻】

中川自動車部の意氣

北鮮の咸鏡南道に一躍天下に名をはせた事は咸鏡線の開通を一路待たず、鐵道線の開通する事の時から物資の輸送が不充分とすれば以上の諸要因をつくるにつけ咸興と北青の交通路、元山と水昌の交通路をつくる交通路の原動力たらしめた要因を創始した咸南發展の中に惠まれ大きく育んだ中川自動車部の隆盛でなければならぬ。經營者中川勝治氏は鳥取縣八頭郡八束村出身でまだ壯年に至らぬ鋭き經營の手腕を持つ大正六年の春、咸興で本町に郵便局前に自動車部を開業した現地人の商業を扱ふ種々の新規營業を開始し咸興北青間の自動車運輸の營業路は咸興より洪原へ更に西湖津より北青へ、更に咸興から長津まで延長し事業は益々發展し、更に與化のて三月二十一日の昭和二年には營業許可を得同年六月以來長興自動車會社も設立し其の事業は旭町に擴張發展して朝鮮の大元山を組織する實業家として商況を盛にした一方、咸興ー洪原間の自動車の經營に於て中川自動車の經營は咸興を中心として事業を大きく伸展せしめた事を誇りとしてゐる、朝鮮に於ける交通機關として鐵道の不足を補ひ自動車の必要は益々增大して居る、社長の苦心も一方ならずその發展は彼等の努力の賜物である。

地方集會

▲湖西銀行移轉披露　湖西銀行は天安に本店を移轉したので八日三國亭九日は長春館にて官民を多數招待し披露の宴を張つた

地方人事

▲桑原旅州氏（對岸北陸視察員）京城實業家）八日清津に向け十日北鮮九にて發賞へ

▲朴承北知事安達土地改良部長と國境巡視中十三日總南浦直ちに城津方面の師團觀習地に向ふ

▲森田恕九郎氏（釜山府協議會員）▲宮垣鐵雄氏（釜山實業家）▲相田毅氏（慶南水産課長）▲宮原恒氏（慶南水産會長）十日京城內地より歸釜

▲粕谷政鶴氏（朝水副會長）同上直に北行

▲林駒生氏（東洋水産新聞社長）十日朝內地より歸釜

▲鈴木一馬氏（豫備陸軍中將）高師範祭の爲め十日朝釜山通過

▲大谷光東副領事　司法官會議列席の爲め十日大連へ往復約十日

▲荒川六平氏（安東地方委員）土地問題で十日發大連滿鐵本社へ

元山商業會議所評議員

當選御禮

（順序不同）

植田伊之吉　上田悅太郎　金利錫　竹井三郎　小林儀三郎　大村鎌次郎　杉野多市　蔭濱信夫　張翼軫　金景俊　矢野榮作　北谷德一　崔光麟　三隅義一　藤岡喜一郎　小牧四郎助　宮原芳茂　高井春五郎　吉田令太　及川久次郎

京畿道

淋しいお祭 仁川神社例祭

仁川神社の例祭は十、十一日執行されたが諒闇中のことゝて神輿の渡御もなく、それに十日は雨、十一日朝には不似合なほど寒い風が吹いて折角のお祭も散々なていたらくであつた、十二日は奉樂祭が行はれ朝鮮神宮伶人の奏樂に吉師會同人の舞樂奉納があるはづ

男女九名の詐欺師 仁川で捕はる

仁川署では十日の晩府内數ケ所で鮮人男女九名を引致して目下取調べ中であるが内容は詐欺[illegible]に入れて五萬圓を償却すると稱し[illegible]大田の某[illegible]の土地を抵當に[illegible]五六名の[illegible]と共謀して金策に奔走中[illegible]を來したので[illegible]ある[illegible]が自分であるのを[illegible]と其人を使つて李を[illegible]地で三千圓を借受ける事[illegible]て居たのである、五萬圓詐取の目的も入分通りは成功してゐたもので取調の模樣に依つては其外にも餘罪發覺の見込があると

仁川署射撃會

仁川署の射撃會は時雨れて降る十日午前九時から長崎里射撃場において擧行九十餘名の署員はびしよぬれになりながら成績よく打ちまくつた、その成績は次の通り

一等四三點大塚伊三郎▲二等四二點金子清助▲三等三八點[illegible]▲四等三八點下師他▲五等三四點松元喜雄（以下略）

仁川の猩紅熱

仁川府山根町二四聞本タツ子（七）は十一日猩紅熱と決定避病院に收容された

咸鏡南道

肥前丸入港

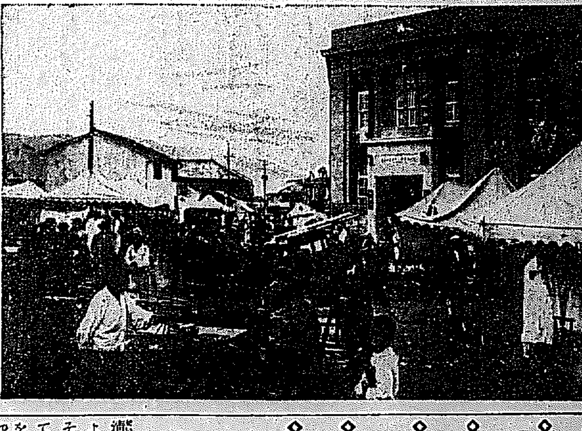
朝鮮郵船[illegible]肥前丸（九四六トン）は十日城津から入港十一日浦項に向け出帆したが[illegible]航路は浦項を起點として城津、明川、敦賀を經て雄基、清津、城津、元山に寄港し、元山浦項[illegible]期間を利用し鬱陵島に寄港する事となつて居り、東海岸と裏日本の交通に稗益する所頗る大なるべく一般に期待されて居る

新装の愛館

新築成つた仁川外里の愛館では十日午後五時から多數の官民を[illegible]招いて盛大な落成式を擧行した[illegible]氏の挨拶に對し美濃部[illegible]次郎、孫[illegible]氏の祝辭があり、内鮮人[illegible]の餘興があつてはなやかに落成式の幕をとぢた、愛館は一萬八千圓を投じて改築したもので朝鮮町の一殿堂とされてゐる[illegible]一千名今後は活動寫眞[illegible]などを上映するはず

元山校運動會

元山公立尋常高等小學校の秋季運動會は九日午前九時から校庭で催され一千の兒童と家族とで秋の一日が樂しくくらされた（元山）



◇―元山商議改選の日

◇……有權者の駈出しに自動車をかけ飛ばし[illegible]の活動、景氣がいゝ……第一番が稲田富田君しんがりが杉[illegible]君で締切四時の一分前に投票

◇……有權者二百九十五名の内正午迄百三十五名締切つて二百六十九名の投票、無効二、棄權二六の成績

◇……よもあれいつにない此の好成績は得點の競爭に運動員が有權者の狩出しに成功した結果

◇……而して今度の改選は新出候補に比較的高點者が多かつた、何を意味するか、此處にも天下の秋は充分！

◇……賦課金滯納者二十餘名の完納があつた、差押へよりも選挙に限る

◇……今後滯納者を多數出す場合評議員の任期を改正短縮して度々改選を行ひますかネ

咸鏡北道

清津消防組 陣容一新す

清津警察署長山下政藏氏今春水原より榮轉就任後着々署内外の風紀その他に緊張せる勵振りを見せて居るが氏は特に消防組が、互選を投して金錢の他の俗務施行地に比較して誇るべき機具機械を所持せるに拘らず、肝腎の組員の編制と訓練に遺憾の點多きを看破しかくては誠に惜らくされたと試ぼこれが改善に努力し、今回老朽組員を淘汰し、新に少壯者五十餘名を參加せしめ全員に對し八日消防組式を擧行し、かつ京城消防組から大樂部組外二名の機械係を招聘し十日より向ふ一週間乃至十日間機具操縦の講習會を開催する事と成つた、從つて清津では、十日以後會期中小學校および[illegible]運動部頭の二ケ所に一千燭光の電燈を點じて動作に便し、十日間の時間おり次第、隨時消防演習を擧行して、大に新鋭消防隊の士氣を鼓舞し、全く信頼の出來る立派な消防組を完成すべく百方盡力して居る、同時に府では警察側の要求を容れ、埋立地海岸々壁に穴を穿ちて海水の吸集に便し、東海岸その他の高臺には消防專用井戸および貯水タンクを設けることに成つて居る（清津）

鰯漁活況 相場漸落一方

數日前から咸外一帶に殺到した鰯は九日から漸次湾内に入り一望十五尋以上の水あげあり各所とも[illegible]にも手も足も出ぬほどの活況を呈し來り相場は漸落一方十日朝は一樽一圓四五十錢で猶日をおうて下落する模樣である（元山）

人妻を誘拐

府内[illegible]洞六五[illegible]の妻權元[illegible]（二二）は某汽船のコックに誘拐され[illegible]津に行き近日又元山に舞ひもどつた形跡があると[illegible]搜索を願ひ出た。

普校聯合運動會

第一第二普通學校聯合運動會は九日元山里埋立地で擧行、各種競技六十四回に亘り盛況を極めた（元山）

元山商議戦餘聞

◇……二十名の定員に卅名の候補者たもの自己推薦の一票だけで當選疑ひなしの元山商議戦は無風平穩に終始した

◇……それでも選擧當日の會議所前け各候補の選擧事務所がキャンピングのやうに立ち並んで推薦の立看板が物々しく立ち並んでゐた

◇……天は皮肉か好きと見え選擧前夜は會議所にいと近い海岸が可成りな風波で荒れてゐた、又當日朝老獪つてゐた空が午後から遂にしかめ面をして泣き出した、平穩無事が悲しいのだらう

◇……此秋雨の中でモーニング姿や背廣姿の各候補者が根深く打ち込んだ杭のやうに涼しい顔で治まり返つてゐた

◇……度胸のいいと見上げたものである、但し當選疑ひなしの度胸と知つては涼しいもご尤も

◇……之れに反し鮮人側では有

羅南小學運動會

羅南小學第十回秋季大運動會は十月八日錦岸小學校々庭において開催第一回より第五十五回の各種競技に八百八名の兒童は『トラック』に『フヰルド』に遊戯に各技をふるひ終りて同校集合の上體操、合唱、會長挨拶、萬歳三唱に無事終了した時に午後五時暮靄に侵した空に晴れた父兄は早朝より校庭に集まり正午頃よりは殊に多く校庭は人を以て埋まるの盛況を呈した

江原道

鐵原校運動會

去る九日鐵原小學校では午前十時から秋季大運動會を催したこの日生憎空模樣悪く十一時頃からポツく降雨を見たが幸に正午過ぎから雨も止み競技を進め無事四時半閉會した當地年中行事の一つとして參觀の父兄一千余名に達し近來にない盛會であつた（鐵原）

水原小學校大運動會

八日午前九時同校運動場で秋季大運動會を開催した、前夜來氣づかはれた天候も全く晴れ絶好の運動會日和となつて定刻前より參觀者濶をまき四圍の丘は人の山を築き立錐の余地もなかつた、かくて豫定のプログラムも午後四時有坂校長の挨拶を以て大盛況裡に閉會となり一同歡喜に滿ち〳〵家路に就た。當日は生徒の觀覽戲（水原）

大酒と脳溢血

◇警戒すべき人々

脳溢血や、中風は殆ど突發的に起るもので、其多くは卒倒して人事不省に陥つた儘死んで了ふ。よし覺醒しても危く、一命を取止めても半身不隨となつて、憫れな生涯を送らねばならぬ。最も恐ろしい病で殊にそれが四十歳以上の人に多く、わけて大酒家、喫煙家梅毒性の人、及び其系統の人々に多いから、注意して充分の攝生をして置かねばならぬ

◇便秘を要愼

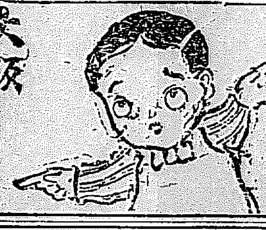
脳溢血の原因となる動脈硬化症は、脳動脈硬化の爲に頭重や頭痛、又は便秘、眩暈、耳鳴、逆上、肩の凝が頻々と起り、記憶力減退し健忘性となるのは皆脳に血行の悪い爲に、脳の活動が充分に出來ぬことによる、尚不眠症や、老人の早起眼覺はこの、脳動脈硬化から來るのである。殊にその内でも便秘は特に不斷の注意を怠つてはならないといふのは、便秘すると腹壓が自然昂つて血壓が昂進するから、一日に一回は必ず便通がなくてはならぬ、それがなければ最も危險である。

◇豫防の方法

豫防法としては努めて其原因を避けることが必要である。年をとることは致し方がないとして、禁酒を斷行し、梅毒に感染する機會を避け、其他茶、珈琲、過度の喫煙、暴食精神の過勞を愼まねばならぬ、殊に脳に充血を起し易い傾向若しくは心臓機能の亢進する人達は野球、庭球、撞球、角力自轉車、徒歩競爭等の運動を制限すると共に、豫防藥を飼として、脳神經科の泰斗故島村醫學博士がその絶大なる効驗を實驗證明されてゐる。脳病、神經病の良藥『健脳丸』の常用を少しも怠つてはならぬ。

◇靈藥『健脳丸』

『健脳丸』は現今唯一の脳神經病良藥であつて、便通を快くし、神經を鎭め頭重、頭痛、逆上を引下け、不眠を治し、食慾を增進し、腦髓に榮養を補給し抵抗力を强め、脳の疲勞を快復せしめ、中風卒中を未發に防ぐ効能がある。何の前徴もなく、何時何處で突發するかわからないのであるから安心は決して出來ぬ。安心の出來ることいふのは、卽ち平素からよく攝生を守り『健脳丸』を常用してゐて始めて云ひ得るのである。豫防や手當ばかりは早過ぎるといふ事はないから、これを機會に一刻も早く『健脳丸』の服用を切にお勸めする。効果は服むだ、その日から反應がある。本舖は大阪、東京、丹平商會で、各藥店に販賣してゐる、藥價は五十錢より十圓まで。



品質優良
耐久強靱
たわしの圕
大阪 圕製造元

ミツワ印
安くて品のよい
メリヤス
毛、綿製品各種
見本陳列
ミツワ印メリヤス本舖
合名會社 丸三組
大阪本町四丁目
商報送呈

りん病七日藥
一時治つた樣だが毎年再發する慢性悪性等治癒い程迷治に驚く血尿いたみウミこしけ手早く止る
效力藥七日分代金五圓也此藥は七日分以上なし申込次第代引速送す大阪市堺筋八幡筋北山日藥院

夜
尊きは其熟睡！
目覺ぬれば大丈夫の岩をも徹す桑の弓！それこそ見へず和やかに眠れる獅子の赤玉の息吹きよ
赤玉ポートワイン

今も 昔も
効能で賣れる
七ふくひようたんそり
大阪高津表門筋
本家七ふくや伊藤長兵衛
振替大阪九七三一・電南七二九

天辰齒科醫院
東京齒科醫學士 天辰親夫
仁川本町三丁目
電話九六八番

鐵の三伏
杯一の朝の下總！ 秋〜海へ
杯一の却の日の心下の長閑！に家
酒銘
朝の花
朝鮮酒造株式會社

農林、畜産家園藝家の福音
驚く程果樹、蔬菜、農産物の害虫、外に蠅、南京虫の驅除並に菊害虫其他に能く〳〵きく
除虫菊精ウエノトロン殺虫素
定價 九十八錢入（水一斗分） 金三十五錢
定價 九十錢入（水一石分） 金一圓六十錢
説明書ハ御申込次第無料贈呈
京城竹添町一丁目（西大門通東拓銀行横前）朝鮮販賣店
鶴屋菓子舖

口中胃腸内殺菌劑（衛生口錠）

カオール本舗より

皆様の保健上に付御相談申上ます

1 **本紙愛讀の皆様は**細心の注意を拂ひ決して病氣に侵されぬ様左の注意を致しませう

2 **毎年初秋より晩秋に**掛けては傳染病其他悪い病氣が流行しますから保健上特に注意を要する時期であります

3 **病毒の多くは**空氣又は飲食物を通じて口より入るものでありますから病氣を未發に防ぐには**第一に口中に注意を**拂はねばなりません

4 **皆様は泥棒の用心に**家の入口には堅き戸締りをするでしよう。それと同様に病毒の最も入り易い口中に是等病毒を防ぐに有効なる藥劑を含むと云ふ事は戸締以上に必要であります

5 **口中の戸締を**本來の使命と心得完全に其使命を果しつゝあるのが**口中胃腸内殺菌劑カオール**であります

6 **口中胃腸内殺菌劑カオール**の有効なる使用方はと申しますれば**皆様は外出の時（殊に電車、汽車、劇場等人込中）飲食の後**本劑の二三粒を口中に含むで下さい。さすれば精神爽快の上に病菌を未だ體内に吸収せざる以前に容易に滅殺することを得最も安心であります

7 **本劑を右申上げました通り**御使用になれば今年の病氣の大部分は豫防出來ますが萬一罹病の時は一刻も早く醫師の診察を受けられたし

病氣は最初の五分間に癒せ
戰爭は最後の五分迄戰へ

カオールの配劑と其効用

製劑顧問　ドクトル　松[illegible]道

一　口中及體内殺菌劑
空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌、即ちチブス・コレラ、流感、結核菌等其他の病菌病毒を口中並に胃腸内に於て完全に殺菌し之等傳染病を豫防す

二、健胃整腸劑
胃を健全にし且其消化力を亢進し食慾を增進せしめ下痢、腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力して之を治療す

三、強壯及興奮劑
身體を強壯ならしめ特に心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛ならしむ

四、清涼及美音劑
其特有の芳香により口中の悪臭、悪熱を除き、袪痰劑は咽喉の乾燥を潤し、音聲を美化し、從つて精神を爽快ならしむ

◎故に皆様の保健の爲めに

◆悪疫流行の時　◆飲食の後
◆他人に接する時　◆汽車電車に乘時
◆執務勉強の時　◆遠足運動の時
◆口中の臭き時　◆酒菓召上る時
◆禁煙を望む時　◆音聲を使ふ時
◆氣分悪しき時　◆疲勞したる時

カオールの二三粒を口中されたし、本劑を口中に含めばマスク、ウガヒの必要なきと同時に心身を爽快にし、胃腸を健全になす効あり

◎本日より直ちに御常用をおすゝめ致します

▽カオールは全國到る處の有名藥店にあり

定價
袋入　十錢　廿錢
[illegible]

本舗
株式會社 安藤井筒堂 藥品部
[illegible]

白軍

「沖の鷗に勝敗聞けば妾しや白です……」 月と櫻の名所馬山で大浮れ

馬山にて　第三走者　平田選手

釜山驛頭には阿部財務部長山内殖產局長、釜山日報の中村編輯局長、高須賀木社支局長その他官民新聞記者の盛大な歓迎を受けて下車、釜山日報からはかほり高い花環が贈られそれより直に自動車で鐵道ホテルのサインを受け、鐵道ホテルにおける府の歓迎會に招待され『紅白選手の成功を祈る』と兩選手に對する祝盃を乾杯して、阿部財務部長『懐しくだつたね』と打ち解ける、こゝにもなつかしい人が多い、一時間後名ごり惜しいおさらばをつげて釜山鐵を獲得、紅軍の飛車にて北分で東萊につく、高須賀支局長外支局員に送られ荒井旅館で祝杯を擧げてくれた、秋雨に鳴く鹿の聲を聞きながら奇麗な温泉にひたつてゐると觀光氣分などゝこへやら『釜山よいとこ世界の港汽車と船との繼つなぎ』と美妓が唄ふ心は釜山の觀光機關、釜山港の歡樂郷である、元來は從來の終點を更に延長して温泉町に停留所を新築した、まどろむ暇もなく十一日未明釜山驛を立ち、三浪津を通過、紅軍はこゝから馬山行に乘換へで、石川選手と交代す、酒の馬山は松井邑長始め、阿部府尹、五十嵐馬山支局長その他官民新聞記者多數に歓迎され自動車で新馬山を一巡して府のサインを受け、祝杯を受けた、馬山は常盤館、酒は寒牡丹『沖の鷗に勝敗聞けば私や白です白が勝つ』と歌援してくれたのは嬉しかつた『月の名所で櫻の名所、酒は手持ちで三百參』と販賣府廳のいふ通り、それに靜養の地の別莊地でどしく埋立地がふえて町は開ける一方だといふ

と同車して一路馬山に向ふ、途中に至れば五十嵐馬山支局長は特に紅軍のために出迎へてくれ、標識で祝盃をあげたが、昌原驛には籠新聞、大每日報、佐藤販賣店主等の出迎へ多く、元氣百倍して八時馬山着

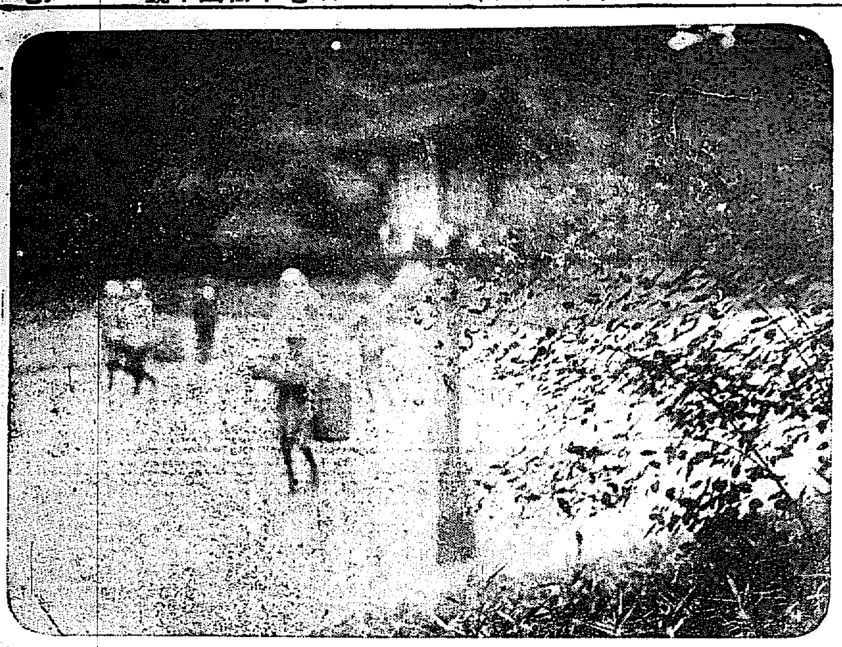
とは、先に東洋のニュースだ、一週間の見學を終へてから、常盤旅館に招かれ盛大な歓迎宴に臨んだが寒牡丹醸造元の三崎田氏から特に兩選手に對し寒牡丹の寄贈があつた、馬山はすでに花の馬山、海の馬山として全鮮に聞いてゐるが酒は馬山の金貨で、近來の發展目ざましく、鮮内から内地へ酒を一掃する意氣ごみである、何しろ米と水と氣候の三拍子が揃つた天惠に惠まれた馬山は幸なるかな、このため欣快の至り、偶上數肴の馬山、保養地としての馬山の觀話と寒牡丹に心よく醉ひ十時馬山驛を經て鎭海へ、中島販賣店主小田血侍その他の盛んな歓迎裡に鎭海着、元寇の役に元軍の策動地であり征韓の役には日本海軍が永くにらみを利した所であるが、その同じ地が今日は海軍の根據地になつてゐるといふのも運命のいたづらではないか、かくてつはもの夢の跡をしのびつゝ、八時三十分鎭海通過、間もなく金泉を驅けるものとした

紅軍

酒の馬山で寒牡丹の寄贈 晋州では例の晋羽を先頭

金泉にて　第二走者　石川選手

十日夜三浪津驛前の後藤旅館に於て内田選手が待ち受けた余は八分心のランプの下で夕食をしたゝめ五右衛門風呂にひたつて、すつかり旅人になりきつてしまつたが朝から降り出した雨は夜に入つていよ〳〵激しく驛の掲示板には關釜連絡船缺航が掲げられたので明日のコースを氣づかひながら床に入る、明くれば十一日、妖雲去つてすが〳〵しい朝らしい空氣が驛頭をこめてゐる、六時北上してきた内田選手を迎へあつい握手を交しつゝバトンを受取り又も新田選手と、それを辿るアカシヤの並木道をめぐらし、前に油の如き海を臨へて先づ急がしい旅人にも、和かな氣分を與へる、掃き清めた樣な道路、こゝには珍しい翠色滴る山をめぐらし兵大隊、新進市場等を見學したが、より新設馬山をドライブして、砲に至り、先づ初占領をなし、それ殺されたが、自動車を驅つて府廳に至り多くしばし握手と名刺交換に忙しく山邑新聞記者全馬山代表者の歓迎、松井邑守、片倉女學校長、高木釜山驛頭には竹田府尹代理、平田選手をいたはりつゝ歸時晋州に向へば金郡守、桂面長その他多數の歓迎陣がパリッコ嬢妓等羽々陣頭に立てゝ熱的の歓迎をうけ分の間に郡守以下郡吏が説明をあげてゐる氣持な那隊舎から征旅車關艦の跡を訪ひプラットホームに…



▽……はぎ……（四）△

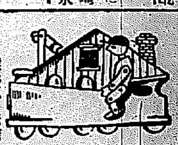
薩摩への旅の久邇宮兩殿下 風連洞や地獄巡りに興がらせ給ふ

【大分電報】久邇宮同妃兩殿下には鹿兒島津家に御成りの御途次、十日以來大分縣別府及龜川温泉御滯在の處、十一日午前十時自動車で縣山知事の御案内で、正午大野郡川登村の有名なる風連洞に御成り、道悪き田舍路を二町余り御徒歩にてくまなく御探勝あらせられた後、北海部郡臼杵町深田石佛に御成り千古の藝術的古跡に興がらせられ日暮れ六時頃御歸還遊ばされた、十二日は正午より別府温泉の地獄めぐりを遊ばされ、十三日は古大家の點鑑を御覽になり、御休憩十四日朝龜川驛發鹿兒島に向かはせられる御豫定である

關東地方の地震

【東京電報】十一日午前十時十三分廿三秒鹿島灘沖に地震あり東京、埼玉、茨木地方より仙臺方面まで感ぜられ茨木縣下では時計の振子がとまつた

鐵道常識（６）



（ロ）乘車券の購求

汽車にのるには必ず乘車券が必要である。驛には種々の切符を發賣してゐるから出札口の混雜や間違ひを防ぎ秩序を保つ上において左記各項を特に遵守する必要がある

一、出札口では順序よく　出札口は時間を見計らつて早めに求めることになつてゐるから順序よく右から左へ、左から右へと秩序整然と自分の順番を待つべきである。

一、目的の驛名を明瞭に　澤山の驛名中には類似のものが多いから明瞭に出札係にいはないと往々間違ひを生ずることがある殊に内地各地の如く經路が二途ある場合は經路も併せていふと非常に時間も早く他人の迷惑もない

一、釣錢のいらぬやう　毎に出札係が釣錢を出すことは混雜を起こしたりしてお互ひに迷惑となるのであるから可成行先の運賃を旅客自身において調べ釣錢のいらぬようにすること

一、乘車券は必ず一應改めること　乘車券を受取つたならばすぐ其行先や金額等を改めることが必要である、若し後で發見しても間違の途を失ふ樣な場合があるから是非その場で改めるがよい

帝展洋畫發表遅る

【東京電報】十一日夕發表のはずであつた帝展洋畫審査の結果は鑑査に手間取り發表不可能となつたので十二日發表と決した

某前大官に意外の飛火か 警視廳の手で取調べ中 黒部川水電事件

【大阪電報】大阪地方裁判所の金子檢事の手で取調べ中の、富山縣黒部川水利權許可問題にからむ疑獄事件は、富山より持歸つた多數の證據書類を大阪で押收された上、大阪警察の比較調査を了した上、東京方面の關係者を取調べる段取りであるが富山地方の取調べにより、或る疑獄が擴つたものゝ如く、數日前大阪地方裁判所檢事局より取調べの内容を報告すると共に、起訴不起訴について指揮を求めた模樣で、樂觀を許さぬ樣に案ぜられる、一方東京では警視廳の手で、その事件に關聯して別方面の調べを進めた處、はからずも某前大官に對する意外の事實を發見したと傳へらる

海軍大演習愈よ開始さる 攻防の兩艦隊 第一期行動開始

【横須賀電報】海軍特別大演習は、いよ〳〵十一日午前八時から開始された、安保司令長官は所屬部隊の臨戰準備を行つたが、聯合艦隊司令長官加藤大將統率の青軍艦艇八十余隻は、德山港より九州南部に出動の準備を開始し、山本英輔中將統率の赤軍八十余隻は第一期行動を開始した

選擧に買收されて自殺

【熊本電報】熊本縣球磨郡藍田村字錦戸口松永平次郎は十日夜自宅で縊死した、原因は今回の縣會議員選擧で政友派の運動員同村竹次郎の每一票で買收されたが、自責の念から十日所轄警察多良木署に自首した處、同署では受け付けぬといふので、自責の念に堪へかね自殺したのであると

將卒聖旨に感泣す

【東京電報】聖上陛下には海軍特別大演習に當たり、陸戰部隊の百二十度以上の熱帶地獄で活躍する勞苦をいたはらせられ特に、岡田海相に對し、大演習中陸戰部隊員には麥飯を廢し、白米を常食せしめよとの有難き御諚に海相はその聖旨を十一日加藤、山本兩司令官に傳達したので將士は何れも感激してゐる

嗜眠性腦炎 衛生課から注意

一昨七名の患者を出した京畿道衛生課では、嗜眠性腦炎は、漸次終熄に向ひつゝあるが、原因系統不明にて、しかも散發的に發生してゐるので、なほ充分警戒がなされてゐる右につき京畿道衛生課では左の如く注意をした

嗜眠性腦炎は發熱前一日乃至二日間は身體倦怠頭痛などを訴へ續いて惡寒發熱嘔吐を感じるやうになり體温は三十八度から四十度脈搏は百二十から百三十位になり昏睡状態に陷り呻吟するものでで最初これはおかしいと氣付いたならば直ちに醫師の診察を受けねばならぬ

藥を間違へて苦悶

京城府永樂町一丁目合社員の妻（三〇）は、十一日午前八時頃突然苦悶をはじめたので家人は驚いて同町村上醫師の應急手當を求めたが、服毒の形跡はなく、藥をまちがへて飲んだらしく生命には別條なし

人情の表裏

世の冷酷に泣いた老乞食 我子と睽い人の情に安らにか死んだ

本籍京城府元町二丁目一〇〇番地住所不定高畠根（六〇）は、長販賣藥業の一の號時或る一家の大商家を失ひ藥澤を俯察町一丁目六八西大門郵便所差入所白髮根方の養子となし、自分は藥業町一丁目および大門通り五丁目の裏通りで人々の世話になり、走り使ひや炭運などをして他家の軒先で雨露を凌ぎ、乞食同樣の苦しい生活をしてゐたが、正直な爲人々から愛されるので、せめてもの慰めとして十年來を生活して來た◇彼は寄る年と困窮に堪へず病氣となつた、高畠根は養子の身の難さには、實父の窮狀を養家に依頼することができないので、敢然養家を飛出し病老父を商戚の手に扱ひ看護せんと覺悟し、六月中旬大然洞八一季某方オンドル一間を借り受け、自分は飴細工の露店きをする季某の命ではたらき、一日六十錢を得て、辛うじての窮迫をしてゐたが、高畠根の病勢日に險惡となるところから、家主季は自分の家で死亡されるを厭ひ、秋聯漸く一日を機會に、無理に追放したので十月五日やむなく瀕死の老人を背負ふて父が永年暮した藥業町の裏通りに辿りつき、親は共に乞食をして病人の藥を求めてゐた、七日頃に至り老乞食は歩行困難となつたのを發見した本町署の衛生係では京城府に行路病者として保護の手續き中、遂に死亡した◇これより先藥業大門通り五丁目、藥業町二丁目附近の慈悲深い人々は柳田鋼等十六名の諸氏で十一圓十錢を出し合ひ、藥代として與へたが間に合はず、十日午後附近の人々から蠟燭やその他を寄附し、前記の美しい金で乞食としては餘りにも立派な葬を行つたこれ藥業町の近頃に喧んでゐるといふ近頃の美談

依然解決せぬ中央高普の盟休 更に生徒側から抗議書を提出

中央高普の盟休は依然解決のいとぐちなく學校は生徒の無條件登校と盟休學生の無條件に處分といふ條件で解決せんとしたが學校側の厚意も水泡に歸し京城中央高普は依然險惡なる空氣を醸成しつゝあり十日は二年生が登校の諾否を回答する日であつたが僅か一名の登校者と二十名の父兄が出頭したのみで他は姿を見せずがしかし登校に大勝反意を表した

通信は七十餘通學校に舞込んであるが生徒側は更にさきに三年生が提出したものと同樣の左の抗議書を學校に提出した

一、盟休生一同の意志にあらずこれを取消す事

一、校友會、父兄の如何なる斡旋も我等意志に反することは同意せぬ

光熙門の保護願ひ 本町署から京城府へ

東小門と光熙門に對して名…

ある光熙門の附近は近來乞食の巣窟となり昨年の如きは門の樓上において行路死者さへあつたゝめ所轄本町署では、衛生風紀上と門保護の目的から乞食放逐に努めて來たが思ふ樣に行かないので衛生保安兩係で破損の上樓上に寄れない樣な設備をするに如かずとなし十日京城府に右要求申請書を提出した

京城府の種痘

京城府の種痘は京城府から各道知事を出して目下府內各所で行つてゐるが無届で受けぬものが多いので、府では之れを宣傳ビラや戶別訪問して勵行してゐる、要接者は生後九十日以後數へ年一才のもの、および六歳、十二歳のものである

モヒ密賣犯人鍾路署に自首す 申立つる事には尙ほ不審の點多し

先月五日大正製藥會社のモヒ密賣事件發覺し犯人の逮捕がはじまるや、早くも京城より姿をかき消してゐた山形縣南村山郡金井村字松原、當時京城府林町四三、金融業横山銀次郎（五一）は事件が公判に廻付されるや突然鍾路署に自首し、任意取調べを受けた、彼は昨年十月以來本年八月まで前後四十九回にわたり、京畿藥業會社朝鮮支店支配人佛内庄三より、二萬八千九百四十七圓に相當する鹽酸モルヒネ五十八ポンドを無許可で買受け府内朝鮮人洞窟者等に密賣したと申立てゝゐるが、かゝる多額のモヒを同一人に密賣するはずがなくこれは畢竟彼が頭の輕きをはかるために自首し虛僞の申告をなすものと見られてを一件書類と共に十一日朝送局

理髮師試驗

京畿道衛生課において十月八日施行した理髮試驗の受驗人員は內地人五名鮮人二十七名支那人一名計三十三名であつたが合格者は內地人一名鮮人十一名で十二日午後二時より認可授與式を行ふと

京畿道理髮業組合聯合會 認可さる

府內旭町一丁目理髮業細晴此坊氏よりかねて本町署を通じ道知事の認可申請中であつた京畿道理髮組合聯合會は十月十一日附を以て米田知事より認可された右組合聯合會は朝鮮においては最初のもので道內理髮業者間の提携並に業務の改善進歩をはかる目的により、すでに本年二月十七日創立總會を開いたものであると

送還された漂流漁夫

【門司電報】朝鮮全羅南道、白狩郡…三名の鮮人が、十日上海から門司に入港した第九生駒丸で上海總領事館の手で送還されて來た彼等は九月二十八日、小型漁船に乗つて、濟州島沖に出漁中、突風に襲はれて漂流し、船は遂に難破に吞まれたが、幸ふして船の破片にすがり、六日間飲まず食はず、支那海を漂流中、三日朝附近航行の佛國汽船ベノイ號に救助され、上海總領事の手を經て內地に送還されたものである、同人等は十日夜下關水上署で檢疫を經り十一日門…

大連實業退京

朝鮮に遠征した大連實業チームは凱歌をあげて十二日午後七時二十分京城驛發列車で退城一路大連へ歸還する事となつた

乃木會講演

滿洲巡歷中であつた乃木會講演部長吉田靜雄氏は先般來鮮京城府、京城師範、京城商業、西大門小學校等で講演會を開催すると

大連實業大勝 14—0 殖銀必死の猛擊も遂に及ばず敗退

大連實業野球軍對殖銀最終日對殖銀戰は風速約十二米のバットコンデションの中に十一日午後四時から京城運動場で開催されたが猛烈なその風の中にも熱心なファンは物ともせず早くから場を埋め寒氣せまるとも云ひたい中を嵐の如き拍手裡に午後四時十分開（球）審、須田三氏審判の下に殖銀先攻で開始大連は依然岩瀬をプレートに立て殖銀は角谷の好調をもつてしたが角谷西回に至り遂にノックアウトされた

深すぎる痛手

一回殖銀三者三振したが後に大連また一番二番つゞいて三振し中島二壘安打に出て二盜し三盜したが安藤（兄）凡打に入らず二回また兩軍小波瀾あつたが入らず三回に至つて殖銀は角谷の肩漸く亂れて致命傷をうけた卽ち殖銀凡退の後も大連吉岡遊擊越の三壘打を放つたに初まつて宮武の左前安打に生還中島の犠打に宮武二飛投手暴投に三進ついで安藤（兄）四球に出て二盜後捕手逸球に宮武生還岩瀬また四球を得て福山の小打に安藤生還安藤（弟）貧打に終つたがこの三點で殖銀鬪志を失ふ

拾ふ如き四點

從つて四回殖銀また三者凡退の後大連柳田の中堅前安打に初まり山本吉岡と安打して且つやたらに盗壘し遂に一巡りして三敵失一四球及安藤の安打はさまつて堂々四點を輕く拾つたが、此回角谷退いて林マウンドに現れる五回殖銀二死後鈴木（啓）左前安打に出中村三壘ゴロ惡投に生きて一壘二、三盜したが三振したにひきかへ大連は山本から始まりまたも一敵失二安打二盜壘で二點を稼ぐ

殖銀亂振す

六回殖銀凡退のあとをうけて大連福山四球を選んで二盜したに初まり安藤三壘前の軟安打に生きて柳田の凡打に福山生還山本の猛打に吉岡またかへつて二點を加ふ七回は兩軍輕く凡退したが殖銀しきりに振る、八回また三番打に初まり田岡の中堅前安打つゞいて吉岡遊擊凡失に生きる宮武のセンターフライで田岡またかへり中川凡退、而もラストインニングに殖銀しきりにガンバッタが凡退して十四對零で遂に殖銀慘敗す閉戰六時

大連	打	安	二	三	犠	盗	三	四	失	補
（左）吉岡	5	2	0	1	0	3	1	0	0	0
（遊）宮武	5	2	0	0	0	2	1	0	0	0
（中）中島	4	1	0	0	1	3	1	0	0	0
（中）中川	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
（二）安藤兄	4	2	1	0	0	2	0	1	0	0
（投一）岩瀬	3	0	0	0	0	1	0	0	0	0
（右）福山	4	0	0	0	0	1	1	1	0	0
（三）安藤	3	1	0	0	0	0	0	0	1	0
（三）渡田	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0
（捕）郷田	5	3	0	1	0	1	0	0	0	2
（一投）山本	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0
（投）田岡	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
計	40	13	1	2	2	15	5	2	1	2

殖銀	打數	安打	三振	失策
（遊）坂井	4	1	1	1
（左）神田	4	0	3	0
（一）駒井	4	0	1	2
（右）鈴木（陽）	3	0	1	0
（中）池内	3	2	0	0
（投）角谷	1	0	1	0
（同）林	2	0	2	0
（二）鈴木（啓）	3	0	1	1
（捕）中村	3	0	1	0
（三）小林	3	0	1	0
計	30	3	12	4

備考　時間一時間五十分　四回角谷退き林入る六回投手岩瀬山本と入れ替る三壘安藤退き津田代る七回山本退き田岡プレートに立つ　八回表中島退き中川入る

丁子屋の秋の大市　中折帽とメリヤス　通學服の大提供

文化講演會（本社來青閣て）

題『商工經營の合理化に就て』

講師　大阪商業會議所理事　貿易振興助長委員長　中山太一氏

十三日午後七時から『聽講無料』

主催　京城日報社

十日藥　責任請合　朝鮮總督府認可　臺灣總督府認可　大阪府認可　リン病
苦にする勿れ●今飲めば二時間で痛を去り二日飲んだら
うみ止まる●特長洗滌の必要なく絶對胃腸障害なし
五淋白濁一瓶斷根
藥價表　急性用　五日分　金貳圓　慢性　十五日分　金三圓五十錢　特製　大瓶　金拾五圓
大阪市東區內淡路町二丁目　本舖　服田春日堂大藥房　振替大阪
全國到る處有名藥店にあり

天下之銘酒　白雪　攝津伊丹酒　小西本店

名刺　はがき　CBA　壹圓　八十錢　六十錢　必ず前金に願ひます　京城西小門町八二　大成堂印刷所

御常用トシテ定評アル　筆墨　鳩
平安（鳩印）五十錢　六六錦　廿五錢　二号天赫　十五錢　（櫻印）壹圓　鳩居眞書　十錢
以上ノ圖ハ現型二分ノ一　内地送料十二錢
宮內省御用達　京都寺町姉小路　香筆墨紙　歐米文具　鳩居堂

耳鼻咽喉專門　坂井醫院　醫學博士　坂井清　入院御隨意　診察時間　午前九時　午後三時　電話　京城府大門通

頭痛にノーシン

京日案內
毛糸　色々取揃ひました　どうぞ御注文を願ひます　京城本町二丁目
銘仙　本場秩父の銘仙　御注文されば適品撰び　京城本町二丁目
金融　官吏、銀行員の方へ　簡易御融通致します
毛皮　なめし並に仕立　各種毛皮
貸家　階下　京城府…
看護　看護婦入用
黒燒　…
ミシン　各種ミシン修理
恩給　恩給年金を担保に低利融通
恩給　安全　…
獵犬　…
ラヂオ　…
毛糸　各色取揃ひました
恩給　…
恩給　京城若草町…
[illegible]

孔雀 (18)

古川實作　大村安次郎畫

救ひ（一）

翌日もきのふのやうに如何にも秋らしい好天氣だつた。小鳥共は枝から枝へ飛び廻つて心行くばかりあちらからもこちらからもなき交す聲がきこえて來た。孔雀は靜かにたまゝポカンと眼を開いて硝子戸を通してうらゝかな戸外の日影を眺めながら、小鳥の歌をきいてゐた。彼夫はかすかないびきを立ててまだ眠つてゐた。孔雀は昨夜寢床には入つてからいろ／＼と考へた末漸く考へついた方法によつてどうかして今一度杉田先生を救つて文壇へ出すやうに先生の心を勵向けなければならない。あのまゝ永久に埋らせてしまふのは殘念だ。どうしてなりとも、自分の力によつて今一度先生の頑固な心を解いて創作をして貰ふやうにしやうと今朝も決心した。孔雀は急げといふことがあるから思ひ立つたが吉日早速今日から取かゝらなければならん、と思ひ當たると、彼女はうかうかして安閑と寢床に未練を殘しては居られなくなつた。

『彼夫さん、彼夫さん――』

あらはな眞つ白な腕を延ばして布團の隅をひつ張つて彼夫を呼び起こした。

『御覽なさい、お日樣は笑つていらつしやるのよ。ほんとうに貴方はよくおよれるのね』

彼夫はウゥーと手足を延ばしてから眠たさうな眼を細く見開いて孔雀の方を見た。

『さあ、起きてお湯に入つて、散歩に出掛ませう』

『今何時頃ですか』

彼夫は寢ぼけ聲できいた。

『もう九時頃でせうか、あの山よりもお日樣の方が高いのですから余程遲いでせうよ。さあ、起きなさい』

『後生だからも少し寢かせて下さい、眠くて堪まらないんですから』

そういつて彼夫は又布團の中へ顔を引込めてしまつた。

『仕樣のない人ね、では貴方はおよつていらつしやい、私一人で散歩に行きますから』

孔雀は寢床を離れて鏡の前で一寸身支度をしてから湯の道具を持つて室を出て行つた。そして暫くして戻つて來てもまだ彼夫は眠つてゐた。然し彼が眠つてゐてくれるのがかへつて幸のやうに思はれたので、彼女はソッと入口の襖を開けて廊下へ出て、杉田の室の方へ廊下を傳ふてあるいて行つた。

『先生』

入口の襖を輕く叩きながら聲かけた。と直ぐ襖が内側から開いて杉田の顔がそこに現れた。

『さあ、お入りなさい。昨夜はおそくまで失禮しました。』

杉田は讀み差しの新聞を隅の方へ押遣つて座布團をすゝめた。

『いえ。先生は創作をなさる方には似合ず早起きなさいますのね』

孔雀は坐りながらいつた。

『元はこれでなか／＼の朝寢坊でしたよ。然し近頃のやうに頭腦を使ふことがなくなつてからは早起きするやうになりましたよ。だが何も仕事のない身には早起きすると一日が長くて全く退屈してしまふ……何うだね、この邊の小鳥の歌は――とてもあんな自由な澄み切つた歌の調子は都會の喧噪の中ではきかれないでせう』

『全くでございます。私も先刻聲ながら歌をきいておりました。こんな空氣の好い靜かな土地にゐて何も考へることも苦しむこともなく小鳥の歌でもきいてゐられる身分でしたらどんなにか好いだらうと思はれます』

『そういふことは僕も思ふ所だが……僕も始終そういふ考へに囚はれながらも今だに思ひ切つて都會を離れ得ずに居る所を見ると、どうもそういふ考へは空想で、それが事實となつて現れた時には矢張りな程堪へられなくなりあしないかと思はれるので、こんなにぐづ／＼してるのかも知れない』

『何でも空想してる間がよいのでせう……私これから散歩に出かますの。なんならお供させて頂けりや結構だと思ひます』

新義州へ（下）

平壤　大村亭々

汽車は田圃の中の小さな驛にも敬意を表して停車する。驛員の官舍らしい家の庭に草花が生活の單調を慰め顔に白や赤の花をつけてる。コスモス、ダリヤ、エゾ菊などであらう。

昇降客の少ないプラットホームに驛名を書いたランプの燈が淋しく立つてゐる。恰もどあの誘蛾燈のわびしさを想はせるやうに。そして今朝消したまゝにランプのホヤが燈の中にころがつてゐるのもある。

大體、朝鮮の大通りとも云ふべき此沿線に電燈のない驛や町の多いことが吾の旅行者にもすぐ感づかれる。私は朝鮮の田舍に入ると牛糞などをぬつた細などを灯してゐるところさへあると云ふ事を聞いた事がある。私達は今ランプの昔の不便な生活に歸ることは堪えられないであらう。併し、私達の幼少の時の記憶に殘る、あのランプを灯してゐた頃の人情の純朴さ、生活の悠長さそして何もかも西洋かぶれに目茶苦茶にされない以前のすべてのものローカルな風致はまたなくなつかしいものではなからうか。私は電燈にまだあまり惠まれてゐない朝鮮の部落や街や驛にランプの時代の内地の面影を車窓から思ひ偲ぶ。

純朴、悠長、風致なさまはまた驛舍の甍を屋根と云はず壁と云はず地ひ這ひ廻つてるところ／＼の百姓家に滯に眺められる。黄と白の花が咲いてゐる。もう秋花であらう。

また背い奴が屋根にころがつてゐたり壁にぶら下がつてゐたりしてゐる風致なことである。百姓家のしめくゝりのないづんぐり大きい奴を見てから私は瓢簞でなく西洋かぼちやか瓢簞に似たものではなからうかと疑つた。私は自分の趣味から瓢簞として第一印像づけてしまつたかもしれない。

『あれは瓢簞でせうか。』

私は前の人にたづねた。

『そうですね……。』

と。答へた前の人も別にそれについて深い詮詰はなかつたらしかつた。

宣川を通過した頃から私は寫生句を試みたり句想に耽けつたりしてゐた。まこと蛇々亭居士の言の如く與開車の吐き出す煤煙と一緒に名句が窓から飛び込んでは來ない。

ありあまるほどのよき句趣や俳材を感じ眺めながらよき句を作り得ない私の寫生の拙劣さ！句作の力の乏しさ！全くはがゆく苦しい。然しそうしたはがゆさや苦しさも近來俗務に追はれすぎてる自分に嬉しいことであつた。旅行中のいとまなればこそである。句案もなくしてゐゝ句は生れないであらう。然るに私には苦しき陣痛だけがあつていゝ句は生れない。

私はより刺激と興趣と暗示を得るために、またしばらく俳誌に親しんだ事がないので携へた今月號の『天の川』を取り出した。の『天の川』の表紙は全く藝術的で、内容に一種の凄惨を感ずる。

そしてその『天の川』のページを繰つてゐるうちに今朝はいつもよりあまり早く起きたからかついうと／＼となつてゐる私であつた。

目を覺ますと大分新義州近かく來たらしい。稻田に五位鷺がおりたつてゐるなどが目をひく。鴨綠江の森林からでも飛んで來たのであらう。小さな流れや水溜りなども多い。そこに釣竿を垂れてゐる白衣の冠をつけた鮮人は大古の逸民のようである。

批峴驛あたりから人相の悪い目つきの怪しい男が二三人じろ／＼あちらこちら見ながら何回も客車の中を往復する。税關か警察の私服であらう。いよ／＼新義州國境が近かくなつた事を想はせた。降りる仕度などをする。――をはり。（昭和二年九月二十二日）

京城若葉會（寒扇子報）

二十三子選

つきたる夜學哉　背洞

釉代へて病牀向ふ子見忌哉　芥種

虫の音は近し砧の音ば遠し　寒扇子

明るき街へ出て來し夜學の子　桐青

がや／＼と夜學子歸る土族町　社城

郷愁を誘くや砧の遠近に　樂園

夜學終へて母介抱す番茶哉　見南山

大演習富士の裾野の錦旗哉　竹馬

大演習すみし野原の露さ哉　翠風

乗すゝ演大御や富士の裾　加堂

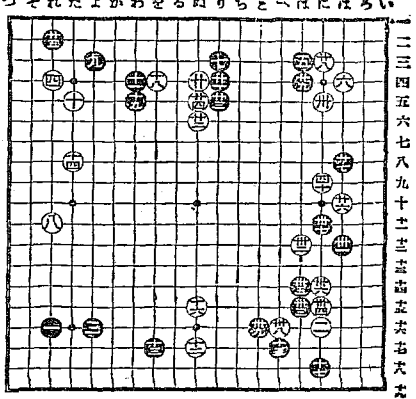
足ずりて珊瑚の道や秋深し　傘月

讀者らん

▲孔雀樣。あなたは人蛾を非常に蛾にしてをられますがこの頃の小説の日々御讀なさい。あなたの醜い顔が愛讀者をにぎやかしてゐますよ（心配生）▲槍の使ひ方をおしへて下さるところは（加藤清正）▲八日の知りたい生へ、驛屯士とは驛士および屯士の總稱であります驛士とは驛國李朝時代各道に驛站を設けこれに附屬せしめた田畓の稱でありまた屯土とは同じく各道所在の鎭營（陸海軍の兵營）に附屬せしめた土地の稱で即ち國有地の事であります（馬堤楠）▲九日一親樣、御尋ねの田口市太郎氏は本年七月十五日に永眠されました遺族の方は仁川府花里郵便所の向ひにをられます（内里生）▲○○門外某製造會社の若い人達よ女學生の尻を追ひ廻すのもいゝ加減にして少しは男らしく野球のチームでも作つてはどうですか（一會社員）▲京城府に尺八の讀者諸賢がありますか（伊勢）▲一讀者樣へ 琴古流尺八の先生は古木竹陽師、住所は府北町三七、なほ同流の師は本局五八五山崎方へ（陽落）

圍碁新局（二）

先番　井上（三段）　瀬越（三段）



廿一 り四　廿三 れ二　廿五 ほ四　廿七 ほ十五　廿九 に十一

廿二 ぬ六　廿四 は十　廿六 に五　廿八 に十五　三十 へ十六

卅一 り五　卅三 は八　卅五 は十二　卅七 ほ十四　卅九 と十六

卅二 ぬ五　卅四 に三　卅六 に十二　卅八 ほ十四　四十 に九

對局者の感想

黒く　二五は白から三三を復利と改めを衆ねたたノ三に打たれる事を嫌つて六圖の樣に守りました。此手段がなく假りに三六に打つと黒はノ七に出て白はノ八と拓かれる事を恐れて下邊に出ました。

黒く　二七は一三〇に打ち二六と打つが普通ですがあまされる事を恐れて二七と打ちました。

英國エールクイン毛糸一手販賣　セーウル毛糸店　京城明治町二丁目　電本二七九・振替京城一二七三三

演藝案内

喜樂館

十一日（火曜日）より　三要素を有得せる特選名畫大會

日活時代劇部特作品　吉本清作品　大剣劇　悲戀狂刄　七巻　尾上多見太郎、澤村春子主演　中村吉次、尾上瑠美丈、光山剛子助演

大F.B.O.社特作品　マックゴワン氏監督　ジェー・ピー　冒險活劇　獅子王ターザン　七巻　世界的冒險俳優ジェームス・ピアス氏主演　百獸の王者「金の獅子」共演　猛族の王者ターザンの國そこは暗黒アフリカの神秘國に於て無頼漢士人の爭奪ターザンの肉彈、猛ライオンの出現

日活現代劇部作品　三枝源次郎監督　大笑活劇　脫線　七巻　小泉嘉輔主演　徳川良子、谷幹一助演　正直なそして呑氣な床屋の善さんと仲の悪い植木屋さんとの大珍劇

黄金館

十月六日より帝キネ特作三映畫　封切特別週間

帝キネ芦屋力作名編　情緒時代映畫　淀川心中　全六巻　中村小一、松浦太郎大共演

芦屋現代劇　吃笑苦笑大笑　小鳥で　七巻　小島洋々、里見明、高橋美子主演

大帝キネ特代劇　超努級作誰　大剣劇　酒亂の狂刄　六巻　巨星明石緑郎の得意の猛闘　中村小波、市川福太郎、久野あかね、松川好子、若月米助

今回特別興行として日頃の御高恩に報ゆる致しますと共に御仕遍なしまして精ら御早く御來館あつて名畫の價値を御批判願ます

大正館

蒲田撮影所稀有の大傑作　原作 岡本綺堂　監督 村芳亭

會津城山上に花を咲かせし白虎隊の少年が丹心報國一死散りて芳香遺らず血肉を以て新史を彩れる壯烈嗚呼白虎隊

大巨編　白虎隊　十二巻

堀田金星、市川松之助、吾妻三郎、市川與之助、藤野秀夫、新井淳、岩田祐吉、河村黎吉、島田嘉七、押本映治、奈良真養、渡辺篤、木傳明、柳咲子、田中絹代、東栄子、佐々木清野、八雲理恵子、松井潤子、若葉信子、高尾光子、鈴木歌子、岡村文子、松井千枝子、田中筆子、蒲田新進俳優大合同總出演　エキストラ三千人

浪花館

明治町　電本二六〇番

故細井中西田宮三百ケ日追善トシテ　十二、十三日ノ二日間木戸開放但シ満員ノ節ハ中止

美八二孃　政岡靜雄

安來節　萬才界ノ巨頭一行

深川かつぽれ、落語手踊、三曲萬才、即席剛谷、安來節、追分、飯作其他

京龍館

龍山

九日より日活現代劇部作品　全七巻　地獄の歌　徳川良子、辻峰子主演

ユナイテッド、アーチスツ社提供　名犬ピーター君主演　ジョージ・シャー、フランシス・ティ助演

無言の英雄　全六巻

大北の地……淋しき沈默、原始林、冷い空の下に果しなく雪に埋もれた荒い地に名犬ピーターは主の爲めに敵を作す

中央館

キネマ

義刄　全七巻　尾上多見太郎、尾上瑠璃子主演　澤村春子助演

日活時代劇部特作品　監督 高橋壽康　主演 河部五郎

十二日十三日の二日間限り特選映畫　マキノプロダクション三大傑作

大谷友三郎入社第一回主演　江戸の悪夢物語　全六巻　大谷友三郎、環歌子

原作 井上金太郎　監督　解脫　全九巻

白虎隊　全六巻　マキノ正博、マキノ輝子

テントン　目覺　雨覆

京城驛前　中西テントン商會　電話本局二八四八番

平壤土産　樂浪文化を參考として新案せる珍菓

樂浪萬壽　樂浪落雁　樂浪煎餅

下江黄金堂　平壤（電話三〇三番）

藥

勉强第一　親切本位　在庫豊富　出荷迅速

釜山辨天町一丁目　合資會社　大黑南海堂　電話長一四〇五 一三〇七　振替京城四五六

消化素　口香劑　仁丹　四官工學士　ポケット必携

貴薬サフランを倍加特製せる

小粒仁丹

秋深し　食慾増進の今!!

消化機能の强健と精神の快適とに卓効ある仁丹をポケット裡に常備して時處に應じて御活用あれ

小袋　二十錢　中型入　三十錢　德用　五十錢

仁丹の煉歯磨　仁丹歯ブラシ　仁丹型體温計

金言　三人行ば時は必ず我師あり（孔子）

●受驗準備は頭が第一である●頭のボンヤリした時●頭のクシヤクシヤして學課のまぬ時●日の丸帽子印の荒川

ノーシン

を今ツター服のんでごらん忽ち頭ははつきりし思ふ存分面白い程勉强が

出來●ノーシンは醫學博士森田貴彦先生●御推薦の偉効藥にしてつゞけて御のむとすぐなほる●一度お試しあれ

新御園の蕾

お化粧上手の使ふ

一等良く效く白粉下

▽お肌を生々と艶佳き白さにす

▽肌理を細かにし日焼けを防ぐ

▽白粉が巧くつきお化粧し易い

▽お化粧が崩れず美しく永保す

四十錢

特に　腎臓病、肺、肋膜、喘息、胃腸病、慢性腹膜炎

内科　小兒科　入院應需

山田醫院

京城本町二ノ四五番地　電話本局二八八〇番

正眞　カワウソのキモ　分譲す

國醫ノ鑑定證付キ有効證明（二七〇物要注意）

釜山富平町一丁目角　蛇ノ藥屋事　天意堂藥舗　電話一七六七・振替京城七七六四

醫學博士　二宮亮吉

産科　婦人科　二宮病院

定期航路

仁川汽船出帆

海州線（隔日出帆）　仙掌線（隔日出帆）　延安線（隔日出帆）　舊島線（毎月十回）　唐津線（毎月九回）　瓮津線（臨時出帆）

各沿岸行帆船積荷物取扱　朝鮮總督府鐵道局貨物取扱

仁川本町四丁目（電話六・五二番）　仁川汽船株式會社　港荷扱所（電一〇四〇番）　港出荷扱所（電一〇五八番）

森信汽船仁川出帆

▲江華島航路▼　毎日定期往復　神島丸　高草芝、大明、寄港

▲延安航路▼　隔日定期往復　第三江華丸　中串、月串、鐵山、香洞、白川星姑寄港

▲唐津牙山航路▼　月六回定期往復　新盛丸　漢津、富里浦、牙元浦寄港

各沿岸行帆船積荷物取扱　鐵道貨物取扱　仁川驛前（電話一六三番）本社陸運部

森信汽船株式會社　帆船時間表御請求次第進呈

大阪商船株式會社

●關門神戸大阪行（毎火木土出帆）

△名　丸　十月六日

△十四小野丸　十月七日

△第五貫島丸　十月十一日

△名古屋清水東京行

△加賀丸　十月十七日

△臺南丸　十月廿一日

●大連行　大智丸　十月八日前九時

●長崎、鹿兒島、三角行　大智丸　十月十四日正午

●清津、雄基行　華中丸　十月八日後五時

●元山出帆　釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　照國丸　十月十日後二時

●清津行連絡便利　●京城驛午前御乗車、元山御乗船　翌朝清津ニ着ス　往復割引券發賣ス

●歐洲行毎月一回●南米行毎月一回●濠洲行毎月一回●北米行毎月二回●孟買行毎月二回●南洋行毎月一回●甲谷佗行毎月一回●往復客ハ船客割引

内地各港出帆主要航路

大阪商船株式會社仁川支店　電話二一〇、二一一番

京城代理店國際運送株式會社支店　電話一一〇七、一五九七番

西鮮　仁川本町一　電話四二

專屬荷扱　仁川港町六　朝鮮運送支店　電話七二番、一四三番

朝鮮汽船出帆廣告

●釜山出帆（扱店釜山回漕店）

麗水行（急行）　毎日前十一時

麗水行　各港寄港　毎日後一時

木浦行　各港寄港　隔日後一時

馬山行　各港寄港　毎日前九時半

統營行（急行）　毎日後半

浦項行　各港寄港　毎日後十一時

方魚津行　各港寄港　毎日前十時

●木浦發（扱店吉田回漕店）

釜山行　各港寄港　隔日後十時

朝鮮郵船株式會社　電話本局四一一、四一九九五、九六番

釜山支店　大倉町　電長一四九八

元山支店　西岸通　電長一三四

仁川出張所　海岸町　電長三五一

京城代理店　内國通運會社　電本一七九、三一〇番

△金剛山航路　使用船かもめ丸　日發　元山午前八時半、長箭午後四時半

日本郵船出帆

歐州行　照國丸　神戸十月十三日　門司十月十五日

桑港行　さいべりや丸　横濱十月十五日

濠州行　安藝丸　長崎十月十四日

朝鮮郵船定期出帆廣告

博多航路　漢江丸　西鮮各港經由　十月三十日釜山發博多行

○仁川出帆（代理店内國通運支店）

行先	船名	日付
東京行	東灘丸	一〇月二六日
大阪行	慶州丸	一〇月一五日
長崎三角鹿兒島行	羅南丸	一〇月二四日
新義州行	漢江丸	一〇月二〇日
木浦行	昌平丸	一〇月二一日
海州行	平安丸（隔奇日）濟州定期丸	
鎭南浦行	密陽丸	一〇月一六日
大連青島行	會寧丸	一〇月一六日
釜山上海行	平安丸	一〇月二六日
大連行	羅南丸	一〇月一八日

○木浦出帆（代理店山野回漕店）

行先	船名	日付
東京行	東萊丸	一〇月二八日
大阪行	慶州丸	一〇月一七日
濟州島行	慶興丸	一〇月一五日
多島海行	慶興丸	一〇月二一日
仁川行	昌原丸	一〇月一六日
新義州行	慶州丸	一〇月一七日

○釜山出帆（取扱店大池回漕部）

行先	船名	日付
西鮮經由東京	東萊丸	一〇月三〇日
西鮮經由大阪	慶州丸	一〇月一九日
北鮮經由大阪	春川丸	一〇月一三日
長崎三角鹿兒島行	羅南丸	一一月七日
新鎭州行	漢江丸	一〇月一六日
北鮮行	京城丸	一〇月一四日
浦鹽行	清津丸	一〇月一六日
上海行	平安丸	一〇月一三日
濟州島行	隆城丸	一〇月一三日
江原道行	忠淸丸	一〇月一五日
濟州島行	鏡城丸	一〇月一七日
宇品經大阪	立神丸	一〇月二一日
元山寄清津	立神丸	一〇月二三日

○元山出帆（代理店内國通運支店）

行先	船名	日付
大阪行	釜山丸	一〇月一七日
大阪行	栗江丸	一〇月一九日
沿岸經由江原道行	新義州丸	一〇月一六日
興南經由敦賀	白頭山丸	一〇月二三日
清津行	平壤丸	一〇月一三日
城津寄港	元清丸	一〇月一五日
雄基行	京畿丸	一〇月一七日
浦鹽行	清津丸	一〇月一八日
釜、宇、大阪	立神丸	一〇月一九日
清津直行	立神丸	一〇月一五日